

# 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数のポイント (平成26年1月1日現在)

総務省自治行政局住民制度課

## はじめに

### ○調査内容

- ①平成26年1月1日現在の住民基本台帳人口（住民票に記載されている者の数）及び世帯数
- ②平成25年1月1日～12月31日の人口動態（住民票の記載及び削除の数）

### ○対象 ①日本人住民 ②外国人住民 ③総計(①日本人住民+②外国人住民)

※調査精度の向上等を勘案し、今回調査から調査期日(期間)を変更

人口・世帯数 (新)1月1日 ← (旧)3月31日

人口動態 (新)1月1日～12月31日 ← (旧)4月1日～3月31日

<用語の説明>

人口・世帯数における「本年」…「平成26年1月1日」「前年」…「平成25年1月1日」

人口動態における「本年」…「平成25年1月1日～同年12月31日」「前年度」…「平成24年4月1日～平成25年3月31日」

## 全国の人口

### ○全国の人口

( )は対前年増減数・率

総計	日本人住民	外国人住民
1億2,843万8,348人 (△24万6,031人、△0.19%)	1億2,643万4,964人 (△24万3,684人、△0.19%)	200万3,384人 (△2,347人、△0.12%)

※外国人住民の割合は1.56%

### ○人口

- \* 日本人住民は、平成21年をピークに5年連続で減少
  - ・調査開始(昭和43年)以来、平成18年に初めて減少し、平成20年、21年と増加したが、平成22年から5年連続で減少
- \* 外国人住民は、前年より減少

### ○自然増加数

- \* 日本人住民は、△23万7,450人。7年連続の減少
  - ・平成5年度、12年度、18年度は増加したもの、減少傾向にあり、平成19年度から7年連続の減少
- \* 外国人住民は、+5,797人。前年度より増加

### ○出生者数

- \* 日本人住民は、103万0,388人。前年度は調査開始(昭和54年度)以来最低だったが、本年は増加
  - ・減少傾向にあり、前年度まで5年連続で減少し調査開始(昭和54年度)以来最低だったが、本年は増加
- \* 外国人住民は、1万2,730人。前年度より増加

### ○死亡者数

- \* 日本人住民は、126万7,838人。前年度より増加し、調査開始(昭和54年度)以来最高
  - ・死亡者数は、増加傾向にあり、11年連続増加後、前年度は減少に転じたが、本年は増加し調査開始(昭和54年度)以来最高
- \* 外国人住民は、6,933人。前年度より増加

## 都道府県の人口

○人口1位 総計：東京都(1,320万2,037人) 外国人住民：東京都(39万4,410人)  
 ※外国人住民の割合が最も大きいのは東京都(2.99%)

○人口増加、自然増加、社会増加 ( )は平成25年中増減数・率

		日本人住民	外国人住民
人口増加数	増加団体	8団体	19団体
	1位	東京都(+6万7,539人)	埼玉県(+3,978人)
	人口指数(5年前の人口(日本人住民)を100とする)が100を上回るのは9団体。うち直近5年とも100を上回るのは8団体		
人口増加率	1位	東京都(+0.53%)	長崎県(+7.91%)
自然増加数	増加団体	4団体	36団体
	1位	沖縄県(+6,239人)	東京都(+1,429人)
	直近5年(日本人住民)が5年ともプラスになっているのは、4団体		
自然増加率	1位	沖縄県(+0.44%)	群馬県(+0.84%)
社会増加数	増加団体	8団体	18団体
	1位	東京都(+6万9,117人)	埼玉県(+3,180人)
	直近5年(日本人住民)が5年ともプラスになっているのは、6団体		
社会増加率	1位	東京都(+0.54%)	長崎県(+7.75%)

## 市区町村の人口

○人口 日本人住民：市区部・町村部ともに減少 外国人住民：市区部は減少、町村部は増加  
 ( )は対前年増減数・率 < >は構成比

	市区部	町村部
総計	1億1,692万8,713人(△9万2,629人) <91.0%> (△0.08%)	1,150万9,635人(△15万3,402人) <9.0%> (△1.32%)
日本人住民	1億1,502万4,723人(△8万9,614人) <91.0%> (△0.08%)	1,141万0,241人(△15万4,070人) <9.0%> (△1.33%)
外国人住民	190万3,990人(△3,015人) <95.0%> (△0.16%)	9万9,394人(+668人) <5.0%> (+0.68%)

○市区町村の人口割合(総計) 市84% 区7% 町8% 村1%

○人口1位

	市区部	町村部
総計	横浜市(371万4,200人)	広島県府中町(5万1,567人)
日本人住民	横浜市(363万8,917人)	宮城県富谷町(5万1,006人)
外国人住民	大阪市(11万6,348人)	群馬県大泉町(6,050人)

○大都市

総計	100万人都市は11市(横浜市、大阪市、名古屋市、札幌市、神戸市、福岡市、川崎市、京都市、さいたま市、広島市、仙台市)
日本人住民	同上
外国人住民	10万人を超える市区は大阪市のみ

## 市区町村の人口

○人口増加率、自然増加率、社会増加率

	日本人住民		外国人住民	
	市区部	町村部	市区部	町村部
人口増加率	△0.13% 77%がマイクス団体	△0.86% 87%がマイクス団体	△0.16% 52%がマイクス団体	+0.78% 44%がプラス団体
自然増加率	△0.15% 80%がマイクス団体	△0.54% 89%がマイクス団体	+0.29% 52%がプラス団体	+0.19% 14%がプラス団体 12%がマイクス団体
社会増加率	+0.03% 72%がマイクス団体だが プラス団体の影響でプラス化	△0.33% 78%がマイクス団体	△0.46% 53%がマイクス団体	+0.59% 45%がプラス団体

○人口増加、自然増加、社会増加の1位（総計）

	市区部	町村部
人口増加数	福岡市 (+1万4,456人)	福岡県新宮町 (+1,103人)
人口増加率	千代田区 (+3.59%)	福岡県新宮町 (+4.05%)
自然増加数	川崎市 (+4,491人)	福岡県粕屋町 (+454人)
自然増加率	沖縄県豊見城市 (+1.00%)	東京都御蔵島村 (+1.26%)
社会増加数	福岡市 (+1万0,447人)	福岡県新宮町 (+922人)
社会増加率	千代田区 (+3.47%)	鹿児島県十島村 (+4.38%)

## 三大都市圏（東京圏、名古屋圏、関西圏）の人口

○三大都市圏の人口 ・日本人住民の人口は、6,439万4,619人で、過去最高を更新  
人口割合は、50.93%で、昨年に引き続き全国人口の半数を上回る  
・外国人住民の人口は、昨年より増加(141万3,367人)  
人口割合は、70.55%で、昨年に引き続き全国人口の7割を上回る

## 年齢階級別人口

○日本人住民の年少人口・生産年齢人口の割合は、調査開始(平成6年)以降毎年減少  
老年人口の割合は、調査開始(平成6年)以降毎年増加

	日本人住民	外国人住民
年少人口(0~14歳)	13.04%(調査開始以降毎年減少)	8.84%
生産年齢人口(15~64歳)	61.98%(調査開始以降毎年減少)	84.28%
老年人口(65歳~)	24.98%(調査開始以降毎年増加)	6.88%

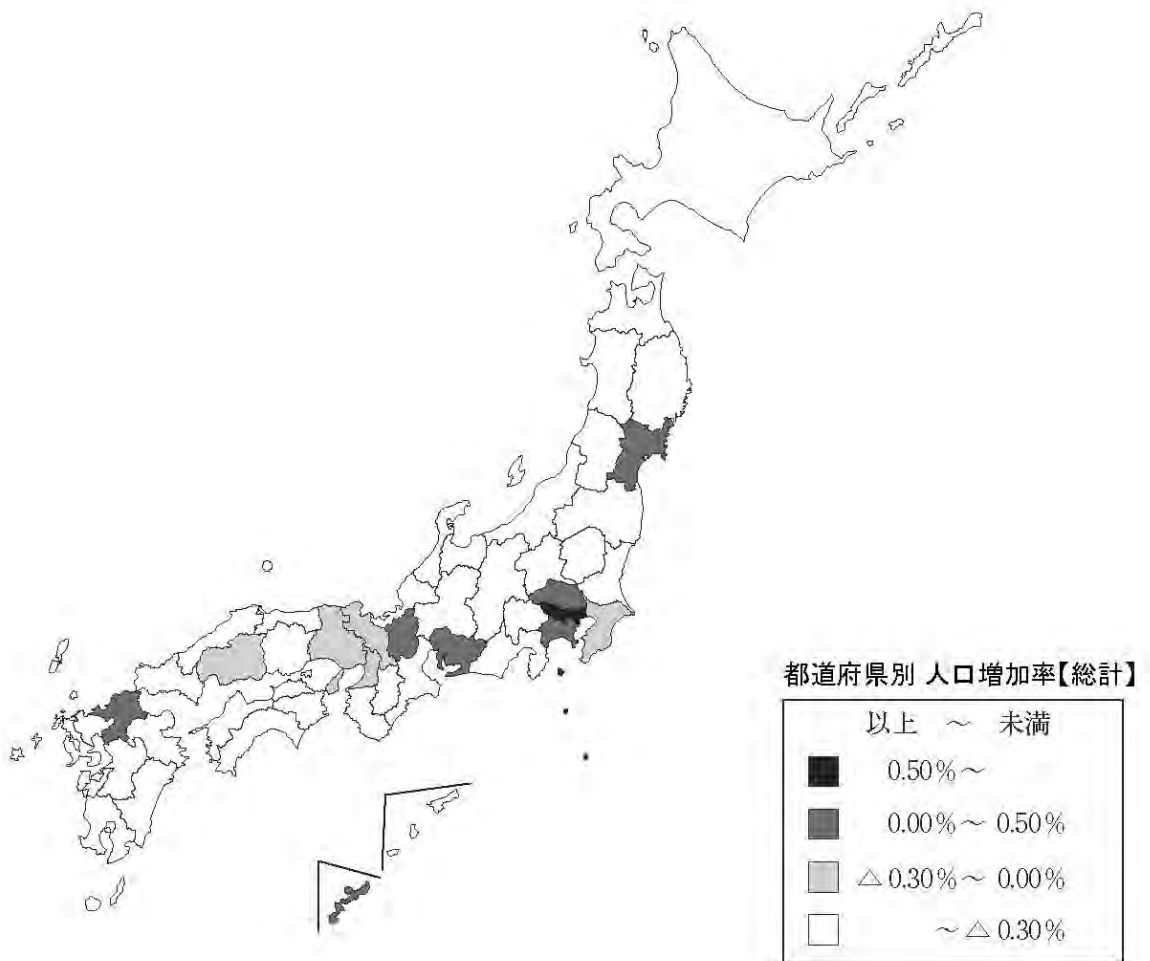
## 世帯数

○全国の世帯数は、調査開始(昭和43年)以降毎年増加(日本人住民・複数国籍の世帯)  
○1世帯の平均構成人員は、調査開始(昭和43年)以降毎年減少(日本人住民・複数国籍の世帯)

( )は対前年増加数・率

	世帯数	1世帯平均構成人員
総計	5,595万2,365世帯(+40万3,083世帯、+0.73%)	2.30人(△0.02人)
日本人住民及び 複数国籍の世帯	5,495万2,108世帯(+40万7,792世帯、+0.75%)	2.30人(△0.02人)
外国人住民の世帯	100万 257世帯( △4,709世帯、△0.47%)	2.00人( 0.00人)

# 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数 (平成26年1月1日現在)



この資料は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）に基づき、平成26年1月1日現在の住民票に記載されている者の数（住民基本台帳人口）及び世帯数並びに平成25年1月1日から平成25年12月31日までの間の人口動態（住民票の記載及び削除の数）についてとりまとめたものである。

また、平成25年の調査からは、平成24年7月9日より同法の対象となった外国人住民が含まれ、日本人住民と外国人住民の合計を「総計」と表示している。

なお、今回平成26年の調査からは、調査期日を3月31日現在から1月1日現在に（人口動態は4月1日から3月31日までを1月1日から12月31日までに）変更している。

## 目次

### 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成26年1月1日現在）

	ページ
1 人口及び人口動態 .....	1
(1) 全国の人口及び人口動態 .....	1
(2) 都道府県別の人口及び人口動態 .....	7
(3) 市区部並びに町村部の人口及び人口動態 .....	21
(4) 市区町村別の人口 .....	29
(5) 三大都市圏並びに地方圏の人口及び人口動態 .....	32
2 年齢階級別人口 .....	35
(1) 全国の年齢階級別人口 .....	35
(2) 都道府県別の年齢階級別人口 .....	38
3 世帯数 .....	46

# 1 人口及び人口動態

## (1) 全国の人口及び人口動態

○全国の人口は、総計 1 億 2,843 万 8,348 人、  
 日本人住民 1 億 2,643 万 4,964 人、外国人住民 200 万 3,384 人  
 ○日本人住民は、平成 21 年をピークに 5 年連続で減少

平成 26 年 1 月 1 日現在の住民基本台帳に基づく全国の人口は、総計 1 億 2,843 万 8,348 人、日本人住民 1 億 2,643 万 4,964 人、外国人住民 200 万 3,384 人で、日本人住民は前年（1 億 2,667 万 8,648 人）に比べ、24 万 3,684 人減少し、平成 21 年をピークに 5 年連続で減少している（第 1-1～3 表、第 1 図参照）。

全国人口の男女別の内訳をみると、総計では、男性は 6,263 万 8,293 人で構成比は 48.77%、女性は 6,580 万 0,055 人で構成比は 51.23% となっている。

日本人住民では、男性は 6,172 万 7,584 人で構成比は 48.82%、女性は 6,470 万 7,380 人で構成比は 51.18% となっている。

外国人住民では、男性は 91 万 0,709 人で構成比は 45.46%、女性は 109 万 2,675 人で構成比は 54.54% となっている（第 2 表参照）。

第 1-1 表 住民基本台帳人口の推移【総計】

区分	人口 人	対前年増加数 (A) 人	対前年増加率 %	(A)のうち 自然増加数 人	(A)のうち 社会増加数 人
平成 25 年	128,373,879	—	—	—	—
(25)	(128,684,379)	(—)	(—)	(—)	(—)
26	128,438,348	△ 246,031	△ 0.19	△ 231,653	△ 14,378

注 1) 平成 25 年人口は同年 3 月 31 日現在、平成 26 年人口は同年 1 月 1 日現在の数値である。

注 2) 平成 25 年人口の( )書きは、同年 1 月 1 日の人口である。

※次表以降の人口及び世帯数においても同様である。

第1-2表 住民基本台帳人口の推移【日本人住民】

区分	人口 人	対前年増加数	対前年増加率	(A)のうち	(A)のうち
		(A) 人	%	自然増加数 人	社会増加数 人
昭和43年	101,988,020	642,733	0.63	—	—
44	102,747,274	759,254	0.74	—	—
45	103,521,912	774,638	0.75	—	—
46	104,539,680	1,017,768	0.98	—	—
47	105,854,519	1,314,839	1.26	—	—
48	108,202,038	2,347,519	2.22	—	—
(48)	(107,174,297)	(1,319,778)	(1.25)	—	—
49	109,574,348	1,372,310	1.27	—	—
50	110,948,837	1,374,489	1.25	—	—
51	112,145,133	1,196,296	1.08	—	—
52	113,225,921	1,080,788	0.96	—	—
53	114,275,833	1,049,912	0.93	—	—
54	115,286,775	1,010,942	0.88	—	—
55	116,194,898	908,123	0.79	917,152 △	9,029
56	117,009,002	814,104	0.70	840,025 △	25,921
57	117,776,771	767,769	0.66	799,322 △	31,553
58	118,601,534	824,763	0.70	796,671	28,092
59	119,316,468	714,934	0.60	773,436 △	58,502
60	120,007,812	691,344	0.58	739,841 △	48,497
61	120,720,542	712,730	0.59	661,007	51,723
62	121,371,798	651,256	0.54	631,374	19,882
63	121,874,240	502,442	0.41	568,380 △	65,938
平成 元年	122,335,313	461,073	0.38	517,711 △	56,638
2	122,744,952	409,639	0.33	432,178 △	22,539
3	123,156,678	411,726	0.34	401,225	10,501
4	123,587,297	430,619	0.35	389,620	40,999
5	123,957,458	370,161	0.30	333,266	36,895
6	124,322,801	365,343	0.29	334,353	30,990
7	124,655,498	332,697	0.27	323,067	9,630
8	124,914,373	258,875	0.21	295,656 △	36,781
9	125,257,061	342,688	0.27	292,039	50,649
10	125,568,035	310,974	0.25	285,520	25,454
11	125,860,006	291,971	0.23	238,506	53,465
12	126,071,305	211,299	0.17	223,867 △	12,568
13	126,284,805	213,500	0.17	237,518 △	24,018
14	126,478,672	193,867	0.15	201,964 △	8,097
15	126,688,364	209,692	0.17	143,541	66,151
16	126,824,166	135,802	0.11	118,052	17,750
17	126,869,397	45,231	0.04	52,980 △	7,749
(17)	(127,058,530)	(234,364)	(0.18)	(-)	(-)
18	127,055,025 △	3,505 △	0.00 △	6,748	3,243
19	127,053,471 △	1,554 △	0.00	10,743 △	12,297
20	127,066,178	12,707	0.01 △	29,119	41,826
21	127,076,183	10,005	0.01 △	45,914	55,919
22	127,057,860 △	18,323 △	0.01 △	73,024	54,701
23	126,923,410 △	134,450 △	0.11 △	154,525	20,075
24	126,659,683 △	263,727 △	0.21 △	206,572 △	57,155
25	126,393,679 △	266,004 △	0.21 △	226,118 △	39,886
(25)	(126,678,648)	(-)	(-)	(-)	(-)
26	126,434,964 △	243,684 △	0.19 △	237,450 △	6,234

注1) 平成25年までの人口は各年3月31日現在、平成26年人口は同年1月1日現在の数値である。

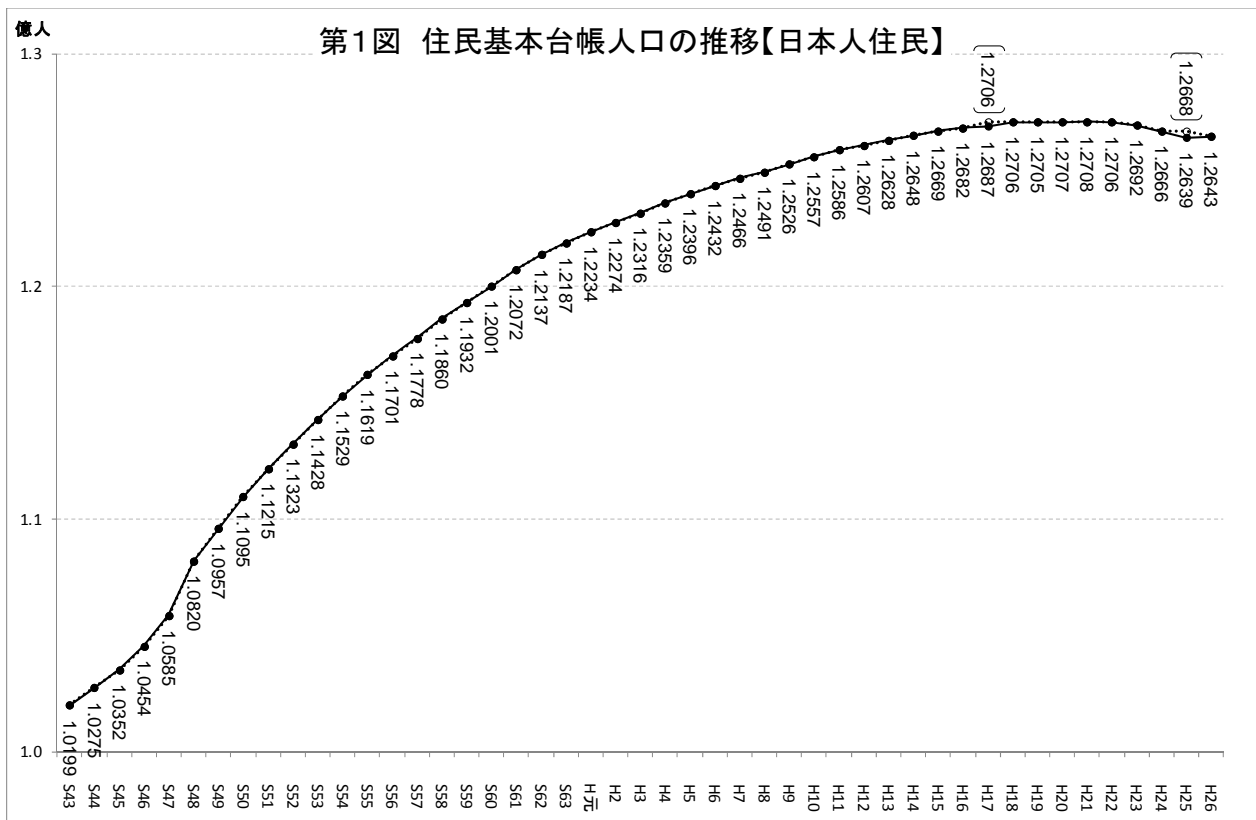
注2) 平成25年人口の( )書きは、平成25年1月1日現在の人口である。

注3) 昭和48年以降は沖縄県の人口を含む。同年の( )書は、昭和47年に復帰した沖縄県の人口を除いた場合の数値である。なお、人口動態の調査は昭和54年度以降行っている。

注4) 平成17年人口の( )書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。

注5) 平成23年人口において、岩手県陸前高田市の人口は同市の住民基本台帳システムが震災により流出したため平成23年2月28日現在の数値である。

※次表以降の人口及び世帯数においても同様である。



注1)平成17年の( )書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法によった場合の数値  
 注2)平成25年の( )書きは、平成25年1月1日現在の数値

第1-3表 住民基本台帳人口の推移【外国人住民】

区分	人口 人	対前年増加数 (A)		対前年増加率		(A)のうち 自然増加数		(A)のうち 社会増加数	
		人	%	人	%	人	人		
平成 25年	1,980,200	—	—	—	—	—	—	—	—
(25)	(2,005,731)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
26	2,003,384	△	0.12	△	0.12	5,797	△	8,144	

注1)平成25年の( )書きは、平成25年1月1日現在の数値

第2表 男女別人口及び男女構成比(平成26年人口)

	男性		女性		計
	人	%	人	%	
総計	62,638,293	48.77	65,800,055	51.23	128,438,348
日本人住民	61,727,584	48.82	64,707,380	51.18	126,434,964
外国人住民	910,709	45.46	1,092,675	54.54	2,003,384



- 自然増加数は、総計及び日本人住民は減少。外国人住民は増加。
- 日本人住民について、自然増加数は7年連続減少  
出生者数は、前年度は調査開始以来最低だったが、本年は増加  
死亡者数は、調査開始以来最高

総計では、自然増加数（出生者数－死亡者数）は、△23万1,653人であった（第3-1表参照）。

日本人住民の自然増加数は、△23万7,450人であった。推移をみると、平成5年度、平成12年度及び平成18年度に前年度と比べわずかに増加したものの、全体としては減少傾向が続き、平成25年は7年連続で減少となった。

出生者数は、減少傾向にあり、前年度は調査開始以来最低だったが、平成25年は前年度から微増し103万0,388人となった。

また、死亡者数は、増加傾向にあり、平成25年は126万7,838人と、調査開始以来最高となった（第3-2表、第2図、第3図参照）。

外国人住民の自然増加数は5,797人で、昨年度より増加した。出生者数、死亡者数はともに増加した（第3-3表参照）。

第3-1表 人口増減の要因別内訳の推移【総計】

年(度)	自然増加				社会増加				増加数 E+H				
	出生者数 A	死亡者数 B	増加数 A-B	計	国内	国外	計	国内		国外	計	その他 記載数F	その他 消除数G
平成24	1,039,574	1,260,777	221,203	5,113,781	5,426,959	5,158,511	229,356	5,387,867	39,092	2,096,774	200,467	1,896,307	1,935,399
25	1,043,118	1,274,771	231,653	5,282,166	5,681,621	5,302,369	267,993	5,570,352	111,269	1,047,772	230,419	1,256,477	14,378

注1)平成24年度は平成24年4月1日から翌年3月31日までの間、平成25年は平成25年1月1日から同年12月31日までの間の人口動態である。  
 ※次表以降の人口動態においても同様である。

第3-2表 人口増減の要因別内訳の推移【日本人住民】

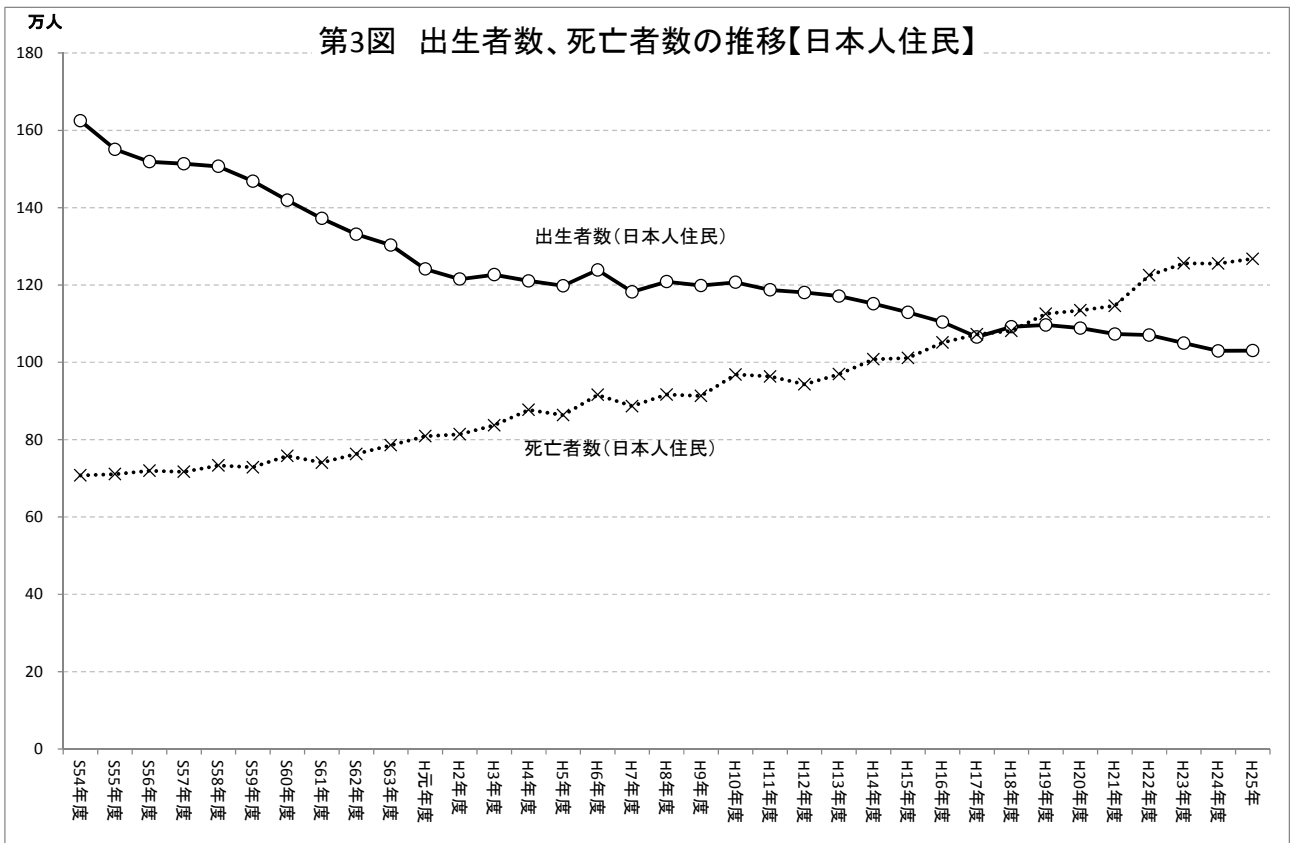
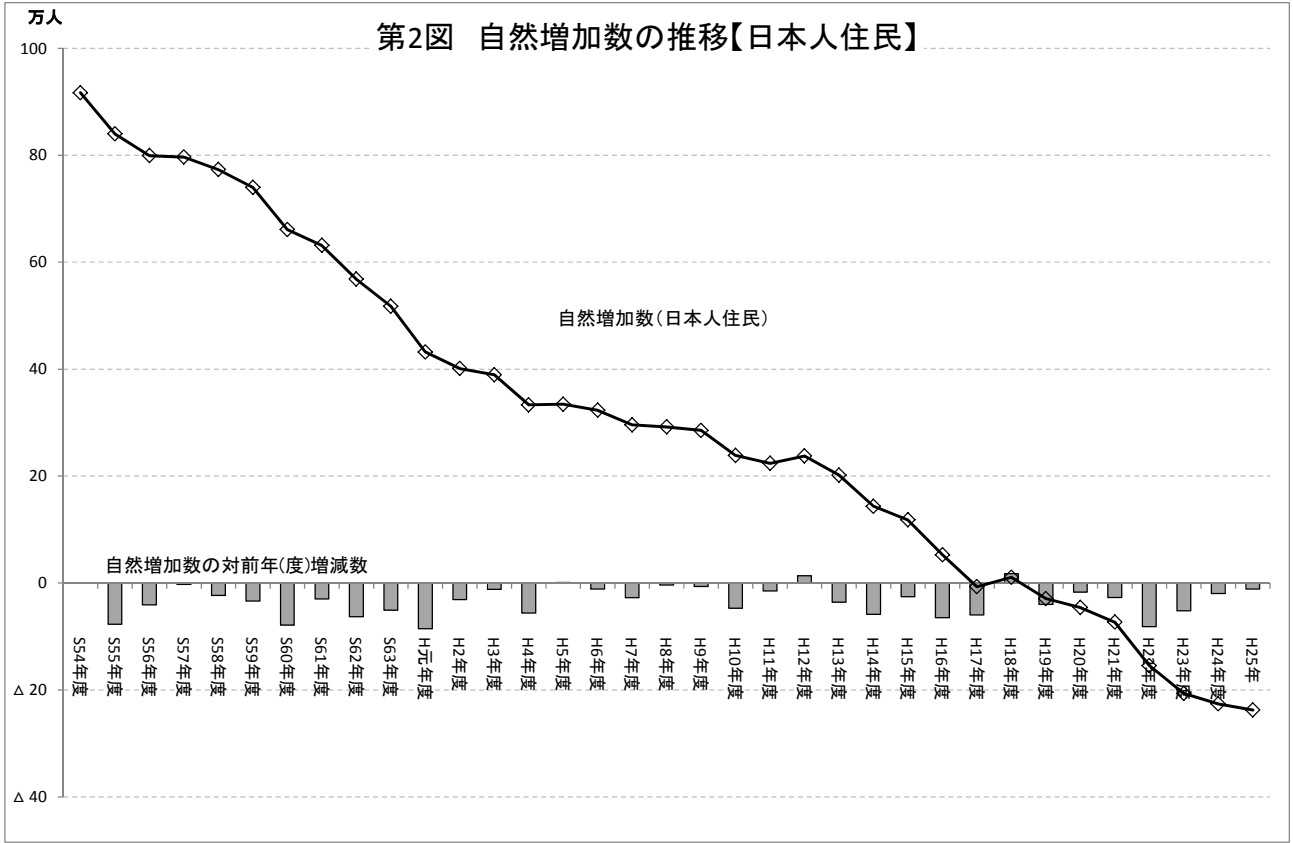
年(度)	自然増加				社会増加				その他消除数				増加数 E+H	
	出生者数 A	死亡者数 B	増加数 A-B	計	国内	国外	計	国内	国外	計	国籍喪失	その他		F-G H
昭和54	1,624,659	707,507	917,152	7,545,932	-	-	7,525,069	-	-	339,155	-	-	369,047	29,892
55	1,550,802	710,777	840,025	7,161,479	-	-	7,143,497	-	-	316,047	-	-	359,950	43,903
56	1,518,881	719,559	799,322	7,043,814	-	-	7,027,600	-	-	312,513	-	-	360,280	47,767
57	1,513,627	716,956	796,671	6,936,307	-	-	6,903,132	-	-	313,943	-	-	319,026	5,083
58	1,506,739	733,303	773,436	6,714,826	-	-	6,752,944	-	-	319,772	-	-	340,156	20,384
59	1,466,467	728,626	737,841	6,586,072	-	-	6,603,594	-	-	364,439	-	-	395,424	30,985
60	1,419,066	758,059	661,007	6,660,507	-	-	6,615,001	-	-	337,050	-	-	330,833	6,217
61	1,372,017	740,643	631,374	6,608,825	-	-	6,588,828	-	-	308,827	-	-	308,942	115
62	1,331,266	762,896	568,380	6,620,386	-	-	6,644,767	-	-	284,432	-	-	325,989	41,557
63	1,303,147	785,436	517,711	6,575,576	-	-	6,617,376	-	-	195,588	-	-	210,426	14,838
64	1,241,160	808,982	432,178	6,603,969	-	-	6,603,969	-	-	137,360	-	-	131,203	6,157
2	1,215,241	814,016	401,225	6,525,839	-	-	6,527,846	-	-	139,461	-	-	126,953	12,508
3	1,226,589	836,939	389,620	6,598,755	-	-	6,585,587	-	-	141,531	-	-	113,700	27,831
4	1,210,365	877,099	333,266	6,545,540	-	-	6,537,662	-	-	124,747	-	-	95,710	29,037
5	1,197,862	863,509	334,353	6,652,360	-	-	6,666,494	-	-	119,955	-	-	72,831	47,124
6	1,238,853	915,766	323,067	6,731,479	-	-	6,753,229	-	-	96,814	-	-	65,434	31,380
7	1,182,216	886,560	295,656	6,563,701	-	-	6,628,993	-	-	103,843	-	-	75,332	28,511
8	1,208,578	916,539	292,039	6,764,149	-	-	6,719,387	-	-	95,183	-	-	89,296	50,849
9	1,196,595	913,075	283,520	6,483,423	-	-	6,492,673	-	-	105,192	-	-	70,488	34,704
10	1,206,956	968,450	238,506	6,376,432	-	-	6,349,485	-	-	108,508	-	-	81,900	26,518
11	1,187,357	963,490	223,867	6,310,266	-	-	6,345,405	-	-	105,373	-	-	82,802	22,571
12	1,180,565	943,047	237,518	6,192,348	-	-	6,237,331	-	-	105,568	-	-	20,965	24,018
13	1,171,320	969,356	201,964	6,153,381	-	-	6,180,132	-	-	98,405	-	-	79,951	18,454
14	1,151,507	1,007,966	143,541	6,186,158	-	-	6,127,679	-	-	106,297	-	-	98,625	7,672
15	1,129,239	1,011,187	118,052	6,081,511	-	-	6,086,710	-	-	113,206	-	-	90,257	22,949
16	1,104,062	1,051,082	52,980	5,863,888	-	-	5,889,437	-	-	105,323	-	-	87,323	18,000
17	1,065,533	1,072,281	6,748	5,752,181	-	-	5,772,036	-	-	107,333	-	-	84,235	23,098
18	1,091,917	1,081,174	10,743	5,688,042	-	-	5,719,624	-	-	108,848	-	-	89,563	19,285
19	1,086,465	1,125,584	29,119	5,627,314	-	-	5,604,537	-	-	97,597	-	-	78,548	19,049
20	1,068,488	1,134,402	45,914	5,510,512	-	-	5,485,613	-	-	88,772	-	-	57,752	31,020
21	1,073,081	1,146,105	73,024	5,346,629	-	-	5,324,052	-	-	91,543	-	-	59,419	32,124
22	1,070,445	1,224,970	154,525	5,147,812	-	-	5,151,307	-	-	90,231	-	-	66,661	23,570
23	1,049,553	1,256,125	206,572	5,177,080	-	-	5,252,534	-	-	83,827	-	-	65,528	18,299
24	1,029,433	1,255,551	226,118	5,068,173	-	-	5,137,166	-	-	65,499	-	-	46,855	29,107
25	1,030,388	1,267,838	237,450	5,164,139	-	-	5,201,247	-	-	73,506	-	-	51,727	30,874

注1)平成24年度までは各年度4月1日から翌年3月31日までの間、平成25年は同年4月1日から12月31日までの間の人口動態である。  
 注2)平成22年度の人口動態のうち、若手県産前高田市の人口動態は同市の住民基本台帳システムが震災により流出したため、平成22年4月1日から平成23年2月28日までの間の人口動態である。  
 ※次表以降の人口動態においても同様である。

第3-3表 人口増減の要因別内訳の推移【外国人住民】

年(度)	自然増加				社会増加				その他消除数				増加数 E+H	
	出生者数 A	死亡者数 B	増加数 A-B	計	国内	国外	計	国内	国外	計	国籍喪失	その他		F-G H
平成24	10,141	5,226	4,915	173,809	358,786	185,930	250,701	108,085	231	2,020,581	2,020,812	7,874	145,798	153,612
25	12,730	6,933	5,797	277,108	517,482	274,764	369,105	148,377	449	21,722	22,171	8,469	170,223	178,692

注1)平成24年度は平成24年7月9日から平成25年3月31日までの間、平成25年は平成25年1月1日から12月31日までの間の人口動態である。  
 ※次表以降の人口動態においても同様である。



## (2) 都道府県別の人口及び人口動態

- 総計及び日本人住民では、総人口の半分以上を上位9団体で占める
- 外国人住民では、総人口の半分以上を上位5団体で占める

総計では、都道府県別の人口が多い上位5団体は、東京都(1,320万2,037人)、神奈川県(910万0,606人)、大阪府(887万8,694人)、愛知県(747万8,606人)、埼玉県(728万8,848人)の順となっている。

一方、人口が少ない団体は、鳥取県(58万7,067人)、島根県(71万1,364人)、高知県(75万4,275人)、徳島県(78万2,342人)、福井県(80万8,229人)の順となっている。

なお、人口が多い東京都、神奈川県、大阪府、愛知県、埼玉県、千葉県、兵庫県、北海道及び福岡県の上位9団体で、全国人口の半分以上(53.27%)を占めている(第4-1表、第4図参照)。

日本人住民では、都道府県別の人口が多い上位5団体は、東京都(1,280万7,627人)、神奈川県(894万0,001人)、大阪府(867万8,514人)、愛知県(728万8,942人)、埼玉県(716万8,616人)の順となっている。

一方、人口が少ない団体は、鳥取県(58万3,274人)、島根県(70万6,064人)、高知県(75万0,927人)、徳島県(77万7,454人)、福井県(79万7,066人)の順となっている。

なお、人口が多い東京都、神奈川県、大阪府、愛知県、埼玉県、千葉県、兵庫県、北海道及び福岡県の上位9団体で、全国人口の半分以上(53.05%)を占めている。平成4年までは、上位10団体で全国人口の半分以上を占めていたが、平成5年からは上位9団体で全国人口の半分以上を占めるようになっている(第4-2表、第4図参照)。

外国人住民では、都道府県別の人口が多い上位5団体は、東京都(39万4,410人)、大阪府(20万0,180人)、愛知県(18万9,664人)、神奈川県(16万0,605人)、埼玉県(12万0,232人)の順となっている。

一方、人口が少ない団体は、高知県(3,348人)、秋田県(3,688人)、鳥取県(3,793人)、青森県(3,895人)、宮崎県(4,173人)の順となっている。

なお、人口が多い東京都、大阪府、愛知県、神奈川県及び埼玉県の上位5団体で、全国人口の半分以上(53.17%)を占めている(第4-3表、第4図参照)。

- 総計に占める外国人住民の割合が最も大きいのは東京都

総計に占める外国人住民の割合の大きい上位3団体は、東京都(2.99%)、愛知県(2.54%)、大阪府(2.25%)の順となっている。

一方、割合の小さい上位3団体は、青森県(0.28%)、秋田県(0.34%)、宮崎県(0.37%)の順となっている(第4-4表参照)。

第4-1表 住民基本台帳に基づく都道府県別の人口及び世帯数【総計】

都道府県名	人 口					世 帯			
	H26年1月1日 人 口 数 A	H25年1月1日 人 口 数 B	増加数 A-B	増加率 A-B B	前 年 の 増加率	H26年1月1日 世 帯 数 C	1世帯平均 構 成 人 員 A/C	前 年 の 1世帯平均 構 成 人 員	
	人	人	人	%	%	世帯	人	人	
北海道	5,463,045	5,492,348	△ 29,303	△ 0.53	—	2,727,383	2.00	2.02	
青森県	1,367,858	1,381,883	△ 14,025	△ 1.01	—	585,217	2.34	2.37	
岩手県	1,311,367	1,320,362	△ 8,995	△ 0.68	—	515,721	2.54	2.57	
宮城県	2,329,439	2,327,104	2,335	0.10	—	950,570	2.45	2.48	
秋田県	1,070,226	1,083,487	△ 13,261	△ 1.22	—	425,062	2.52	2.55	
山形県	1,151,318	1,162,480	△ 11,162	△ 0.96	—	407,350	2.83	2.86	
福島県	1,976,096	1,989,947	△ 13,851	△ 0.70	—	760,145	2.60	2.63	
茨城県	2,993,638	3,006,793	△ 13,155	△ 0.44	—	1,187,182	2.52	2.55	
栃木県	2,010,272	2,016,829	△ 6,557	△ 0.33	—	793,003	2.54	2.57	
群馬県	2,019,687	2,029,091	△ 9,404	△ 0.46	—	808,409	2.50	2.53	
埼玉県	7,288,848	7,275,863	12,985	0.18	—	3,085,738	2.36	2.39	
千葉県	6,247,860	6,249,244	△ 1,384	△ 0.02	—	2,704,016	2.31	2.33	
東京都	13,202,037	13,130,763	71,274	0.54	—	6,699,648	1.97	1.98	
神奈川県	9,100,606	9,089,820	10,786	0.12	—	4,114,032	2.21	2.23	
新潟県	2,354,872	2,371,337	△ 16,465	△ 0.69	—	874,981	2.69	2.72	
富山県	1,091,612	1,098,279	△ 6,667	△ 0.61	—	405,987	2.69	2.72	
石川県	1,163,380	1,167,115	△ 3,735	△ 0.32	—	466,200	2.50	2.52	
福井県	808,229	813,270	△ 5,041	△ 0.62	—	284,689	2.84	2.87	
山梨県	861,615	867,711	△ 6,096	△ 0.70	—	350,033	2.46	2.49	
長野県	2,160,814	2,172,865	△ 12,051	△ 0.55	—	846,447	2.55	2.58	
岐阜県	2,098,176	2,110,080	△ 11,904	△ 0.56	—	792,656	2.65	2.68	
静岡県	3,803,481	3,823,709	△ 20,228	△ 0.53	—	1,518,772	2.50	2.53	
愛知県	7,478,606	7,469,319	9,287	0.12	—	3,096,802	2.41	2.43	
三重県	1,868,860	1,877,338	△ 8,478	△ 0.45	—	768,510	2.43	2.46	
滋賀県	1,421,779	1,421,712	67	0.00	—	548,478	2.59	2.62	
京都府	2,585,904	2,593,582	△ 7,678	△ 0.30	—	1,176,024	2.20	2.22	
大阪府	8,878,694	8,886,559	△ 7,865	△ 0.09	—	4,117,692	2.16	2.17	
兵庫県	5,655,361	5,670,229	△ 14,868	△ 0.26	—	2,460,392	2.30	2.32	
奈良県	1,403,034	1,409,833	△ 6,799	△ 0.48	—	577,501	2.43	2.46	
和歌山県	1,012,236	1,020,247	△ 8,011	△ 0.79	—	437,711	2.31	2.34	
鳥取県	587,067	591,286	△ 4,219	△ 0.71	—	232,676	2.52	2.55	
島根県	711,364	716,874	△ 5,510	△ 0.77	—	284,580	2.50	2.53	
岡山県	1,945,208	1,951,200	△ 5,992	△ 0.31	—	817,223	2.38	2.40	
広島県	2,876,300	2,884,457	△ 8,157	△ 0.28	—	1,273,017	2.26	2.28	
山口県	1,443,146	1,454,372	△ 11,226	△ 0.77	—	656,773	2.20	2.22	
徳島県	782,342	788,364	△ 6,022	△ 0.76	—	329,886	2.37	2.40	
香川県	1,010,028	1,014,427	△ 4,399	△ 0.43	—	427,135	2.36	2.39	
愛媛県	1,436,527	1,446,537	△ 10,010	△ 0.69	—	645,431	2.23	2.25	
高知県	754,275	761,167	△ 6,892	△ 0.91	—	353,246	2.14	2.15	
福岡県	5,118,813	5,114,123	4,690	0.09	—	2,296,175	2.23	2.25	
佐賀県	852,285	856,458	△ 4,173	△ 0.49	—	321,314	2.65	2.68	
長崎県	1,424,533	1,435,653	△ 11,120	△ 0.77	—	626,316	2.27	2.30	
熊本県	1,825,686	1,832,469	△ 6,783	△ 0.37	—	757,073	2.41	2.44	
大分県	1,197,854	1,204,756	△ 6,902	△ 0.57	—	525,691	2.28	2.30	
宮崎県	1,142,486	1,148,235	△ 5,749	△ 0.50	—	515,953	2.21	2.23	
鹿児島県	1,703,126	1,713,059	△ 9,933	△ 0.58	—	802,952	2.12	2.14	
沖縄県	1,448,358	1,441,743	6,615	0.46	—	600,573	2.41	2.44	
合計	128,438,348	128,684,379	△ 246,031	△ 0.19	—	55,952,365	2.30	2.32	

注)前年の1世帯平均構成人員は、平成25年1月1日現在の人口を世帯数で除して算出している。

※第4-2表、第4-3表においても同様である。

第4-2表 住民基本台帳に基づく都道府県別の人口及び世帯数【日本人住民】

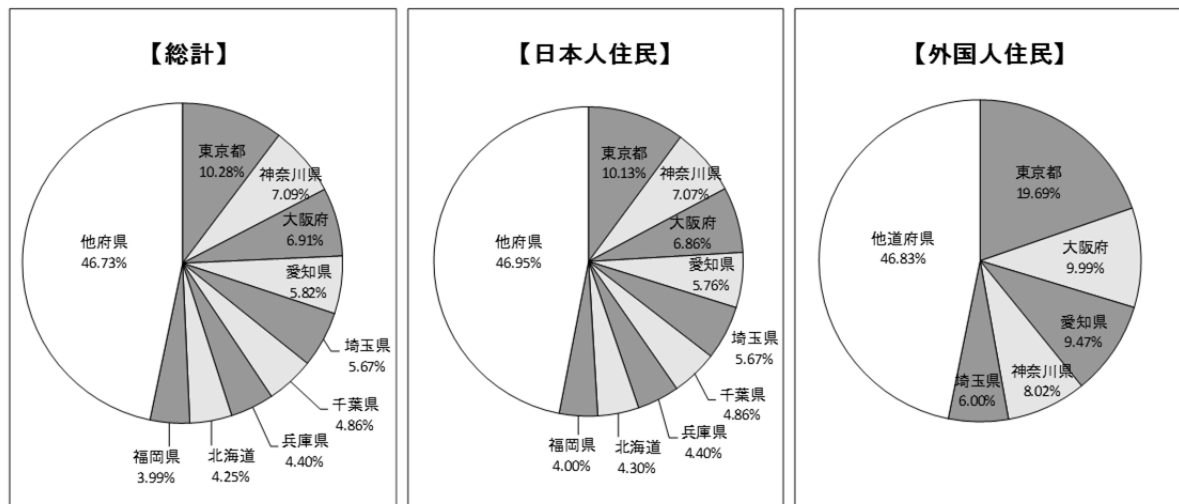
都道府県名	人 口					世 帯				
	H26年1月1日 人口数 A	H25年1月1日 人口数 B	増加数 A-B	増加率 A-B B	前年の 増加率	H26年1月1日 日本人世帯数 C	H26年1月1日 複数国籍世帯数 D	H26年1月1日 C+D	1世帯平均 構成人員 A/C+D	前年の 1世帯平均 構成人員
	人	人	人	%	%	世帯	世帯	世帯	人	人
北海道	5,441,079	5,470,718	△ 29,639	△ 0.54	△ 0.55	2,709,054	4,671	2,713,725	2.01	2.02
青森県	1,363,963	1,378,029	△ 14,066	△ 1.02	△ 1.07	581,937	1,270	583,207	2.34	2.37
岩手県	1,305,990	1,315,070	△ 9,080	△ 0.69	△ 0.67	511,131	1,982	513,113	2.55	2.58
宮城県	2,314,509	2,313,156	1,353	0.06	0.09	938,592	4,061	942,653	2.46	2.48
秋田県	1,066,538	1,079,812	△ 13,274	△ 1.23	△ 1.23	421,839	1,309	423,148	2.52	2.55
山形県	1,145,288	1,156,372	△ 11,084	△ 0.96	△ 0.89	402,125	2,968	405,093	2.83	2.86
福島県	1,966,594	1,980,883	△ 14,289	△ 0.72	△ 1.04	752,348	3,903	756,251	2.60	2.63
茨城県	2,944,064	2,957,184	△ 13,120	△ 0.44	△ 0.41	1,150,548	11,308	1,161,856	2.53	2.57
栃木県	1,980,414	1,987,202	△ 6,788	△ 0.34	△ 0.36	771,857	7,423	779,280	2.54	2.57
群馬県	1,979,094	1,988,601	△ 9,507	△ 0.48	△ 0.41	781,766	7,934	789,700	2.51	2.54
埼玉県	7,168,616	7,159,609	9,007	0.13	0.09	3,000,971	32,141	3,033,112	2.36	2.39
千葉県	6,141,503	6,144,609	△ 3,106	△ 0.05	△ 0.18	2,625,716	31,024	2,656,740	2.31	2.33
東京都	12,807,627	12,740,088	67,539	0.53	0.46	6,409,838	82,570	6,492,408	1.97	1.98
神奈川県	8,940,001	8,928,586	11,415	0.13	0.08	4,003,005	41,890	4,044,895	2.21	2.22
新潟県	2,341,907	2,358,327	△ 16,420	△ 0.70	△ 0.69	864,393	4,736	869,129	2.69	2.73
富山県	1,078,692	1,084,859	△ 6,167	△ 0.57	△ 0.54	396,306	2,898	399,204	2.70	2.74
石川県	1,152,949	1,156,511	△ 3,562	△ 0.31	△ 0.35	457,730	1,923	459,653	2.51	2.54
福井県	797,066	801,501	△ 4,435	△ 0.55	△ 0.53	276,122	2,509	278,631	2.86	2.89
山梨県	848,292	853,900	△ 5,608	△ 0.66	△ 0.63	340,511	3,568	344,079	2.47	2.49
長野県	2,130,885	2,141,484	△ 10,599	△ 0.49	△ 0.52	824,926	9,262	834,188	2.55	2.58
岐阜県	2,054,702	2,064,995	△ 10,293	△ 0.50	△ 0.50	764,439	6,264	770,703	2.67	2.70
静岡県	3,731,920	3,747,424	△ 15,504	△ 0.41	△ 0.40	1,472,388	13,317	1,485,705	2.51	2.54
愛知県	7,288,942	7,277,204	11,738	0.16	0.14	2,971,192	34,780	3,005,972	2.42	2.45
三重県	1,827,576	1,835,522	△ 7,946	△ 0.43	△ 0.44	741,425	5,477	746,902	2.45	2.47
滋賀県	1,397,955	1,397,494	461	0.03	0.06	532,632	3,887	536,519	2.61	2.64
京都府	2,534,567	2,541,754	△ 7,187	△ 0.28	△ 0.26	1,138,726	9,239	1,147,965	2.21	2.23
大阪府	8,678,514	8,685,149	△ 6,635	△ 0.08	△ 0.07	3,978,587	37,940	4,016,527	2.16	2.18
兵庫県	5,560,378	5,573,901	△ 13,523	△ 0.24	△ 0.14	2,395,672	18,221	2,413,893	2.30	2.32
奈良県	1,392,193	1,398,926	△ 6,733	△ 0.48	△ 0.46	569,361	2,568	571,929	2.43	2.46
和歌山県	1,006,455	1,014,585	△ 8,130	△ 0.80	△ 0.75	433,020	1,990	435,010	2.31	2.34
鳥取県	583,274	587,381	△ 4,107	△ 0.70	△ 0.70	229,584	1,097	230,681	2.53	2.55
島根県	706,064	711,531	△ 5,467	△ 0.77	△ 0.73	280,247	1,280	281,527	2.51	2.53
岡山県	1,924,542	1,930,231	△ 5,689	△ 0.29	△ 0.30	800,682	4,095	804,777	2.39	2.42
広島県	2,838,523	2,846,222	△ 7,699	△ 0.27	△ 0.37	1,244,382	6,966	1,251,348	2.27	2.29
山口県	1,429,968	1,440,983	△ 11,015	△ 0.76	△ 0.77	646,799	2,591	649,390	2.20	2.22
徳島県	777,454	783,447	△ 5,993	△ 0.76	△ 0.83	325,542	1,141	326,683	2.38	2.41
香川県	1,001,667	1,006,221	△ 4,554	△ 0.45	△ 0.38	420,354	1,568	421,922	2.37	2.40
愛媛県	1,427,866	1,437,661	△ 9,795	△ 0.68	△ 0.68	638,032	1,554	639,586	2.23	2.25
高知県	750,927	757,809	△ 6,882	△ 0.91	△ 0.90	350,344	953	351,297	2.14	2.16
福岡県	5,063,541	5,061,343	2,198	0.04	0.08	2,253,702	10,136	2,263,838	2.24	2.26
佐賀県	848,040	852,189	△ 4,149	△ 0.49	△ 0.48	317,832	906	318,738	2.66	2.69
長崎県	1,416,850	1,428,533	△ 11,683	△ 0.82	△ 0.79	619,672	1,614	621,286	2.28	2.30
熊本県	1,816,276	1,823,408	△ 7,132	△ 0.39	△ 0.32	749,137	2,616	751,753	2.42	2.44
大分県	1,188,155	1,194,859	△ 6,704	△ 0.56	△ 0.57	517,390	1,733	519,123	2.29	2.31
宮崎県	1,138,313	1,144,164	△ 5,851	△ 0.51	△ 0.54	512,268	1,119	513,387	2.22	2.24
鹿児島県	1,696,759	1,706,775	△ 10,016	△ 0.59	△ 0.63	797,739	1,691	799,430	2.12	2.14
沖縄県	1,438,472	1,432,436	6,036	0.42	0.41	592,692	3,460	596,152	2.41	2.44
合計	126,434,964	126,678,648	△ 243,684	△ 0.19	△ 0.21	54,514,555	437,553	54,952,108	2.30	2.32

注)「複数国籍世帯」とは、日本人住民と外国人住民の混合世帯のことをいう。

第4-3表 住民基本台帳に基づく都道府県別の人口及び世帯数【外国人住民】

都道府県名	人口				前年の増加率	世帯		
	H26年1月1日人口数 A	H25年1月1日人口数 B	増加数 A-B	増加率 $\frac{A-B}{B}$		H26年1月1日世帯数 C	1世帯平均構成人員 A/C	前年の1世帯平均構成人員
	人	人	人	%	%	世帯	人	人
北海道	21,966	21,630	336	1.55	—	13,658	1.61	1.60
青森県	3,895	3,854	41	1.06	—	2,010	1.94	1.94
岩手県	5,377	5,292	85	1.61	—	2,608	2.06	2.10
宮城県	14,930	13,948	982	7.04	—	7,917	1.89	2.01
秋田県	3,688	3,675	13	0.35	—	1,914	1.93	1.93
山形県	6,030	6,108	△ 78	△ 1.28	—	2,257	2.67	2.79
福島県	9,502	9,064	438	4.83	—	3,894	2.44	2.54
茨城県	49,574	49,609	△ 35	△ 0.07	—	25,326	1.96	1.96
栃木県	29,858	29,627	231	0.78	—	13,723	2.18	2.20
群馬県	40,593	40,490	103	0.25	—	18,709	2.17	2.17
埼玉県	120,232	116,254	3,978	3.42	—	52,626	2.28	2.32
千葉県	106,357	104,635	1,722	1.65	—	47,276	2.25	2.25
東京都	394,410	390,675	3,735	0.96	—	207,240	1.90	1.89
神奈川県	160,605	161,234	△ 629	△ 0.39	—	69,137	2.32	2.28
新潟県	12,965	13,010	△ 45	△ 0.35	—	5,852	2.22	2.19
富山県	12,920	13,420	△ 500	△ 3.73	—	6,783	1.90	1.87
石川県	10,431	10,604	△ 173	△ 1.63	—	6,547	1.59	1.57
福井県	11,163	11,769	△ 606	△ 5.15	—	6,058	1.84	1.81
山梨県	13,323	13,811	△ 488	△ 3.53	—	5,954	2.24	2.23
長野県	29,929	31,381	△ 1,452	△ 4.63	—	12,259	2.44	2.40
岐阜県	43,474	45,085	△ 1,611	△ 3.57	—	21,953	1.98	1.96
静岡県	71,561	76,285	△ 4,724	△ 6.19	—	33,067	2.16	2.13
愛知県	189,664	192,115	△ 2,451	△ 1.28	—	90,830	2.09	2.08
三重県	41,284	41,816	△ 532	△ 1.27	—	21,608	1.91	1.90
滋賀県	23,824	24,218	△ 394	△ 1.63	—	11,959	1.99	1.98
京都府	51,337	51,828	△ 491	△ 0.95	—	28,059	1.83	1.85
大阪府	200,180	201,410	△ 1,230	△ 0.61	—	101,165	1.98	1.98
兵庫県	94,983	96,328	△ 1,345	△ 1.40	—	46,499	2.04	2.04
奈良県	10,841	10,907	△ 66	△ 0.61	—	5,572	1.95	1.96
和歌山県	5,781	5,662	119	2.10	—	2,701	2.14	2.14
鳥取県	3,793	3,905	△ 112	△ 2.87	—	1,995	1.90	1.89
島根県	5,300	5,343	△ 43	△ 0.80	—	3,053	1.74	1.72
岡山県	20,666	20,969	△ 303	△ 1.44	—	12,446	1.66	1.66
広島県	37,777	38,235	△ 458	△ 1.20	—	21,669	1.74	1.73
山口県	13,178	13,389	△ 211	△ 1.58	—	7,383	1.78	1.79
徳島県	4,888	4,917	△ 29	△ 0.59	—	3,203	1.53	1.53
香川県	8,361	8,206	155	1.89	—	5,213	1.60	1.60
愛媛県	8,661	8,876	△ 215	△ 2.42	—	5,845	1.48	1.49
高知県	3,348	3,358	△ 10	△ 0.30	—	1,949	1.72	1.73
福岡県	55,272	52,780	2,492	4.72	—	32,337	1.71	1.64
佐賀県	4,245	4,269	△ 24	△ 0.56	—	2,576	1.65	1.63
長崎県	7,683	7,120	563	7.91	—	5,030	1.53	1.60
熊本県	9,410	9,061	349	3.85	—	5,320	1.77	1.79
大分県	9,699	9,897	△ 198	△ 2.00	—	6,568	1.48	1.46
宮崎県	4,173	4,071	102	2.51	—	2,566	1.63	1.67
鹿児島県	6,367	6,284	83	1.32	—	3,522	1.81	1.83
沖縄県	9,886	9,307	579	6.22	—	4,421	2.24	2.24
合計	2,003,384	2,005,731	△ 2,347	△ 0.12	—	1,000,257	2.00	2.00

第4図 都道府県別人口構成比(平成26年人口)



第4-4表 総計に占める外国人住民の割合の大きい都道府県、小さい都道府県(平成26年人口)

割合の大きい都道府県			割合の小さい都道府県		
順位	都道府県名	割合(%)	順位	都道府県名	割合(%)
1	東京都	2.99%	1	青森県	0.28%
2	愛知県	2.54%	2	秋田県	0.34%
3	大阪府	2.25%	3	宮崎県	0.37%
4	三重県	2.21%	4	鹿児島県	0.37%
5	岐阜県	2.07%	5	北海道	0.40%
6	群馬県	2.01%	6	岩手県	0.41%
7	京都府	1.99%	7	高知県	0.44%
8	静岡県	1.88%	8	福島県	0.48%
9	神奈川県	1.76%	9	佐賀県	0.50%
10	千葉県	1.70%	10	熊本県	0.52%

注)宮崎県は0.365%  
鹿児島県は0.373%

**<人口増加①>**

- 日本人住民では、8団体で人口増加、39団体で人口減少  
人口増加数が最も多いのは東京都
- 外国人住民では、19団体で人口増加、28団体で人口減少  
人口増加数が最も多いのは埼玉県

次に、日本人住民について、都道府県別に人口増減の状況を見ると、8団体(前年8団体)で人口が増加し、前年に比べて変化はなかった。

対前年の人口増加数が最も多いのは、東京都(6万7,539人)で、次いで愛知県(11,738人)、以下、神奈川県(11,415人)、埼玉県(9,007人)、沖縄県(6,036人)、福岡県(2,198人)、宮城県(1,353人)、滋賀県(461人)の順となっている(第5-1表参照)。

一方、対前年の人口減少数が最も多いのは、北海道(△2万9,639人)で、次いで新潟県(△1万6,420人)、以下、静岡県(△1万5,504人)、福島県(△1万4,289人)、青森県(△1万4,066人)、兵庫県(△1万3,523人)、秋田県(△1万3,274人)、茨城県(△1万3,120人)、長崎県(△1万1,683人)、山形県(△1万1,084人)の順で続いている(第5-3表参照)。

また、外国人住民について、都道府県別に人口増減の状況を見ると、19団体で人口が増加した。

人口増加数が最も多いのは、埼玉県(3,978人)で、次いで東京都(3,735人)、以下、福岡県(2,492人)、千葉県(1,722人)、宮城県(982人)、沖縄県(579人)、長崎県(563人)、福島県(438人)、熊本県(349人)、北海道(336人)の順で続いている(第5-2表参照)。

一方、人口減少数が最も多いのは、静岡県(△4,724人)で、次いで愛知県(△2,451人)、以下、岐阜県(△1,611人)、長野県(△1,452人)、兵庫県(△1,345人)、大阪府(△1,230人)、神奈川県(△629人)、福井県(△606人)、三重県(△532人)、富山県(△500人)の順で続いている(第5-4表参照)。

**<人口増加②>**

- 人口増加率は、日本人住民では、東京都がトップ
- 外国人住民では、長崎県がトップ

日本人住民では、人口増加率が最も大きいのは、東京都(0.53%)で、次いで



沖縄県(0.42%)、以下、愛知県(0.16%)、神奈川県(0.13%)、埼玉県(0.13%)の順で続いている(第5-1表参照)。

人口減少率が最も大きいのは、秋田県(△1.23%)、次いで青森県(△1.02%)、以下、山形県(△0.96%)、高知県(△0.91%)、長崎県(△0.82%)の順で続いている(第5-3表参照)。

一方、外国人住民では、人口増加率が最も大きいのは、長崎県(7.91%)で、次いで宮城県(7.04%)、以下、沖縄県(6.22%)、福島県(4.83%)、福岡県(4.72%)の順で続いている(第5-2表参照)。

人口減少率が最も大きいのは、静岡県(△6.19%)、次いで福井県(△5.15%)、以下、長野県(△4.63%)、富山県(△3.73%)、岐阜県(△3.57%)の順で続いている(第5-4表参照)。

第5-1表 人口増加した都道府県【日本人住民】

順位	都道府県名	平成25年中 人口増加数 人	左 の 内 訳								都道府県名	平成25年中 人口増加率 %	前年度 (平成24年度)	
			自然増加			社会増加							都道府県名	人口増加率
			出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増加数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人	増加数 C+D-(E+F) 人			都道府県名	人口増加率
1	東京都	67,539 (58,174)	109,984	111,562	△ 1,578	835,978	17,005	771,602	12,264	69,117	東京都	0.53	東京都	0.46
2	愛知県	11,738 (9,840)	66,820	62,440	4,380	309,610	3,758	304,150	1,860	7,358	沖縄県	0.42	沖縄県	0.41
3	神奈川県	11,415 (6,764)	74,494	73,078	1,416	441,704	12,585	433,929	10,361	9,999	愛知県	0.16	愛知県	0.14
4	埼玉県	9,007 (6,720)	57,589	60,123	△ 2,534	305,185	6,251	295,502	4,393	11,541	神奈川県	0.13	宮城県	0.09
5	沖縄県	6,036 (5,879)	17,191	10,952	6,239	72,299	1,271	72,873	900	△ 203	埼玉県	0.13	埼玉県	0.09
6	福岡県	2,198 (4,016)	45,859	49,403	△ 3,544	258,429	3,659	254,276	2,070	5,742	宮城県	0.06	福岡県	0.08
7	宮城県	1,353 (2,183)	18,929	22,229	△ 3,300	111,891	1,209	108,005	442	4,653	福岡県	0.04	神奈川県	0.08
8	滋賀県	461 (891)	13,055	12,250	805	48,392	545	49,019	262	△ 344	滋賀県	0.03	滋賀県	0.06

注1) 順位において、小数点第2位までで同位のものについては、小数点第3位以下の実数を加味した上で記載している。  
 ※次表以降の順位を示す表においても同様である。  
 注2) ( ) 書きは平成24年度中の数値である。  
 ※第5-2表、第5-3表、第5-4表においても同様である。

注3) 神奈川県は0.127%  
 埼玉県は0.125%  
 注4) 宮城県は0.094%  
 埼玉県は0.093%  
 福岡県は0.079%  
 神奈川県は0.075%

第5-2表 人口増加の多い都道府県【外国人住民】

順位	都道府県名	平成25年中 人口増加数 人	左 の 内 訳								都道府県名	平成25年中 人口増加率 %
			自然増加			社会増加						
			出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増加数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人	増加数 C+D-(E+F) 人		
1	埼玉県	3,978	988	190	798	32,661	3,771	21,995	11,257	3,180	長崎県	7.91
2	東京都	3,735	2,332	903	1,429	120,098	6,990	82,268	42,514	2,306	宮城県	7.04
3	福岡県	2,492	320	225	95	18,654	300	11,677	4,880	2,397	沖縄県	6.22
4	千葉県	1,722	806	460	346	28,721	782	19,816	8,311	1,376	福島県	4.83
5	宮城県	982	60	39	21	4,712	77	2,659	1,169	961	福岡県	4.72
6	沖縄県	579	45	29	16	3,177	128	1,871	871	563	熊本県	3.85
7	長崎県	563	38	27	11	2,876	23	1,705	642	552	埼玉県	3.42
8	福島県	438	27	22	5	2,331	40	1,484	454	433	宮崎県	2.51
9	熊本県	349	44	20	24	3,725	43	2,377	1,066	325	和歌山県	2.10
10	北海道	336	101	70	31	7,581	1,838	6,571	2,543	305	香川県	1.89

第5-3表 人口減少の多い都道府県【日本人住民】

順位	都道府県名	平成25年中 人口増加数 人	左 の 内 訳								前年度 (平成24年度) 人口増加率 %
			自然増加			社会増加					
			出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増加数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記 載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人	増加数 C+D-(E+F) 人	
1	北海道	△ 29,639 (△ 29,909)	38,271	59,482	△ 21,211	254,861	2,217	264,557	949	△ 8,428	秋田県 △ 1.23
2	新潟県	△ 16,420 (△ 16,309)	17,132	28,465	△ 11,333	48,861	191	53,983	156	△ 5,087	青森県 △ 1.02
3	静岡県	△ 15,504 (△ 15,045)	30,215	38,294	△ 8,079	129,260	1,162	137,176	671	△ 7,425	山形県 △ 0.96
4	福島県	△ 14,289 (△ 20,723)	14,446	23,591	△ 9,145	51,702	699	57,148	397	△ 5,144	高知県 △ 0.91
5	青森県	△ 14,066 (△ 14,797)	9,115	17,110	△ 7,995	36,934	619	43,342	282	△ 6,071	長崎県 △ 0.82
6	兵庫県	△ 13,523 (△ 7,581)	45,747	54,219	△ 8,472	204,286	3,489	211,380	1,446	△ 5,051	和歌山県 △ 0.80
7	秋田県	△ 13,274 (△ 13,393)	6,175	14,808	△ 8,633	22,946	382	27,765	204	△ 4,641	島根県 △ 0.77
8	茨城県	△ 13,120 (△ 12,131)	22,325	30,363	△ 8,038	94,984	1,162	100,356	872	△ 5,082	徳島県 △ 0.76
9	長崎県	△ 11,683 (△ 11,340)	11,544	17,239	△ 5,695	46,190	429	52,430	177	△ 5,988	山口県 △ 0.76
10	山形県	△ 11,084 (△ 10,353)	8,170	15,025	△ 6,855	28,873	226	33,208	120	△ 4,229	福島県 △ 0.72

注)徳島県は △0.7649%  
山口県は △0.7644%

第5-4表 人口減少の多い都道府県【外国人住民】

順位	都道府県名	平成25年中 人口増加数 人	左 の 内 訳								都道府県名	平成25年中 人口増加率 %
			自然増加			社会増加						
			出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増加数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記 載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人	増加数 C+D-(E+F) 人		
1	静岡県	△ 4,724	619	123	496	16,089	279	13,343	8,245	△ 5,220	静岡県 △ 6.19	
2	愛知県	△ 2,451	1,643	573	1,070	45,264	976	34,398	15,363	△ 3,521	福井県 △ 5.15	
3	岐阜県	△ 1,611	295	90	205	13,148	417	11,363	4,018	△ 1,816	長野県 △ 4.63	
4	長野県	△ 1,452	166	65	101	7,172	266	6,357	2,634	△ 1,553	富山県 △ 3.73	
5	兵庫県	△ 1,345	470	692	△ 222	14,843	646	11,836	4,776	△ 1,123	岐阜県 △ 3.57	
6	大阪府	△ 1,230	888	1,525	△ 637	36,184	1,553	25,673	12,657	△ 593	山梨県 △ 3.53	
7	神奈川県	△ 629	1,161	427	734	37,044	1,399	26,281	13,525	△ 1,363	鳥取県 △ 2.87	
8	福井県	△ 606	49	44	5	2,416	58	2,116	969	△ 611	愛媛県 △ 2.42	
9	三重県	△ 532	333	102	231	10,634	222	7,994	3,625	△ 763	大分県 △ 2.00	
10	富山県	△ 500	100	21	79	3,316	70	2,306	1,659	△ 579	石川県 △ 1.63	

＜人口増加③＞

○各都道府県の人口指数（5年前の人口を100とした場合；日本人住民）について、平成26年で100.00を上回るのは9都府県。うち直近5年とも100.00を上回るのは8都県

各都道府県の人口指数（5年前（平成21年）の人口（日本人住民）を100とした場合の各年の人口を指数化したもの）については、平成26年は、全国で99.50となっている。

100.00を上回るのは9都府県で、沖縄県（102.91）、東京都（102.07）、滋賀県（101.13）、神奈川県（101.04）、埼玉県（101.02）、愛知県（100.98）、福岡県（100.63）、千葉県（100.28）、大阪府（100.02）となっている。

このうち直近5年のいずれも100.00を上回っているのは8都県で、沖縄県、東京都、滋賀県、神奈川県、埼玉県、愛知県、福岡県、千葉県となっている（第6表）。

第6表 人口指数の推移(平成21年の人口を100とした場合の各年の人口を指数化したもの)【日本人住民】

都道府県名	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
北海道	100	99.59	99.19	98.75	98.21	98.15
青森県	100	99.17	98.49	97.58	96.54	96.24
岩手県	100	99.25	98.50	97.24	96.59	96.37
宮城県	100	99.93	99.49	98.79	98.88	99.30
秋田県	100	99.06	98.11	97.08	95.88	95.33
山形県	100	99.30	98.62	97.90	97.03	96.64
福島県	100	99.41	98.66	96.52	95.51	95.29
茨城県	100	99.98	99.78	99.34	98.93	98.81
栃木県	100	99.84	99.60	99.24	98.88	98.83
群馬県	100	99.80	99.49	99.11	98.71	98.52
埼玉県	100	100.38	100.63	100.75	100.84	101.02
千葉県	100	100.41	100.61	100.38	100.19	100.28
東京都	100	100.49	100.91	101.20	101.67	102.07
神奈川県	100	100.42	100.66	100.78	100.86	101.04
新潟県	100	99.55	99.04	98.45	97.77	97.51
富山県	100	99.65	99.21	98.72	98.19	97.92
石川県	100	99.82	99.59	99.29	98.94	98.96
福井県	100	99.63	99.26	98.86	98.34	98.11
山梨県	100	99.66	99.24	98.69	98.07	97.83
長野県	100	99.66	99.30	98.94	98.43	98.25
岐阜県	100	99.70	99.39	99.02	98.53	98.34
静岡県	100	99.89	99.66	99.39	98.99	98.89
愛知県	100	100.27	100.43	100.62	100.76	100.98
三重県	100	99.77	99.47	99.17	98.73	98.57
滋賀県	100	100.31	100.62	100.88	100.94	101.13
京都府	100	99.85	99.67	99.49	99.24	99.18
大阪府	100	100.07	100.06	100.04	99.97	100.02
兵庫県	100	100.00	99.89	99.75	99.62	99.54
奈良県	100	99.77	99.42	99.03	98.57	98.39
和歌山県	100	99.43	98.74	98.07	97.33	96.89
鳥取県	100	99.47	98.95	98.37	97.68	97.46
島根県	100	99.37	98.68	97.98	97.26	97.01
岡山県	100	99.77	99.50	99.37	99.07	99.01
広島県	100	99.90	99.77	99.56	99.19	99.27
山口県	100	99.49	98.89	98.22	97.46	97.16
徳島県	100	99.51	98.80	98.23	97.41	97.08
香川県	100	99.63	99.34	99.01	98.63	98.54
愛媛県	100	99.57	99.04	98.43	97.76	97.51
高知県	100	99.40	98.63	97.76	96.88	96.63
福岡県	100	100.13	100.23	100.35	100.43	100.63
佐賀県	100	99.68	99.28	98.98	98.50	98.36
長崎県	100	99.43	98.80	98.15	97.38	97.15
熊本県	100	99.70	99.41	99.08	98.76	98.75
大分県	100	99.66	99.25	98.82	98.26	98.11
宮崎県	100	99.71	99.31	98.95	98.42	98.48
鹿児島県	100	99.64	99.16	98.70	98.07	98.16
沖縄県	100	100.60	101.13	101.80	102.22	102.91
全国	100	99.99	99.88	99.67	99.46	99.50

<自然増加①>

○日本人住民では、4団体で自然増加、43団体で自然減少  
自然増加数、自然増加率はともに沖縄県がトップ

○外国人住民では、36団体で自然増加、11団体で自然減少  
自然増加数は東京都、自然増加率は群馬県がそれぞれトップ

日本人では、人口が自然増加となっているのは、前年と同じく4団体である。  
自然増加数が最も多いのは沖縄県（6,239人）で、次いで愛知県（4,380人）、  
以下、神奈川県（1,416人）、滋賀県（805人）の順となっている。

自然増加率が最も大きいのは、沖縄県（0.44%）で人口動態の調査を始めた昭和54年度以降35年連続してトップであり、次いで愛知県（0.06%）、以下、滋賀県（0.06%）、神奈川県（0.02%）の順となっている（第7-1表参照）。

また、自然減少数が最も多いのは北海道（△2万1,211人）で、次いで新潟県（△1万1,333人）、以下、大阪府（△9,708人）、福島県（△9,145人）、秋田県（△8,633人）の順で続いている。

自然減少率が最も大きいのは秋田県（△0.80%）で、次いで高知県（△0.65%）、  
以下、山形県（△0.59%）、青森県（△0.58%）、島根県（△0.57%）の順で続いている（第7-2表参照）。

第7-1表 自然増加した都道府県【日本人住民】(平成25年中)

順位	自然増加数		自然増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	沖縄県	6,239	沖縄県	0.44
2	愛知県	4,380	愛知県	0.06
3	神奈川県	1,416	滋賀県	0.06
4	滋賀県	805	神奈川県	0.02

注)愛知県は0.060%  
滋賀県は0.057%

第7-2表 自然減少の多い都道府県【日本人住民】(平成25年中)

順位	自然増加数		自然増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	北海道	△ 21,211	秋田県	△ 0.80
2	新潟県	△ 11,333	高知県	△ 0.65
3	大阪府	△ 9,708	山形県	△ 0.59
4	福島県	△ 9,145	青森県	△ 0.58
5	秋田県	△ 8,633	島根県	△ 0.57
6	兵庫県	△ 8,472	徳島県	△ 0.56
7	静岡県	△ 8,079	和歌山県	△ 0.55
8	茨城県	△ 8,038	山口県	△ 0.54
9	青森県	△ 7,995	岩手県	△ 0.51
10	長野県	△ 7,981	新潟県	△ 0.48

次に外国人住民では、人口が自然増加となっているのは、36団体である。

自然増加数が最も多いのは東京都（1,429人）で、次いで愛知県（1,070人）、  
以下、埼玉県（798人）、神奈川県（734人）、静岡県（496人）の順で続いている。

自然増加率が最も大きいのは群馬県（0.84%）で、次いで埼玉県（0.69%）、  
以下、静岡県（0.65%）、富山県（0.59%）、愛知県（0.56%）の順で続いている（第7-3表参照）。

また、自然減少数が最も多いのは大阪府（△637人）で、次いで兵庫県（△222人）、  
以下、京都府（△110人）、山口県（△58人）、和歌山県（△22人）の順で続いている。

自然減少率が最も大きいのは山口県（△0.43%）で、次いで和歌山県（△0.39%）、  
以下、秋田県（△0.33%）、大阪府（△0.32%）、鳥取県（△0.23%）の順で続いている（第7-4表参照）。

第7-3表 自然増加した都道府県【外国人住民】(平成25年中)

順位	自然増加数		自然増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	東京都	1,429	群馬県	0.84
2	愛知県	1,070	埼玉県	0.69
3	埼玉県	798	静岡県	0.65
4	神奈川県	734	富山県	0.59
5	静岡県	496	愛知県	0.56
6	千葉県	346	三重県	0.55
7	群馬県	339	栃木県	0.51
8	茨城県	252	茨城県	0.51
9	三重県	231	滋賀県	0.46
10	岐阜県	205	神奈川県	0.46

注) 栃木県は 0.513%  
 茨城県は 0.507%  
 滋賀県は 0.462%  
 神奈川県は 0.455%

第7-4表 自然減少の多い都道府県【外国人住民】(平成25年中)

順位	自然増加数		自然増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	大阪府	△ 637	山口県	△ 0.43
2	兵庫県	△ 222	和歌山県	△ 0.39
3	京都府	△ 110	秋田県	△ 0.33
4	山口県	△ 58	大阪府	△ 0.32
5	和歌山県	△ 22	鳥取県	△ 0.23
6	秋田県	△ 12	兵庫県	△ 0.23
7	鳥取県	△ 9	京都府	△ 0.21
8	青森県	△ 3	青森県	△ 0.08
8	岩手県	△ 3	岩手県	△ 0.06
8	奈良県	△ 3	高知県	△ 0.03

注) 鳥取県は △0.23047%  
 兵庫県は △0.23046%

### <自然増加②>

- 直近5年の自然増加数（日本人住民）について、5年ともプラスとなっているのは4県
- 5年以内にプラスからマイナスに転じたのは5都府県

自然増加数（日本人住民）の直近5年の推移をみると、5年ともプラスとなっているのは4県で、神奈川県、愛知県、滋賀県、沖縄県となっている。

また、平成23年度にプラスからマイナスに転じたのは埼玉県、千葉県、東京都の3都県、平成22年度にプラスからマイナスに転じたのは大阪府と福岡県の2県となっている（第8表参照）。

第8表 自然増加数の推移(直近5年)【日本人住民】

(単位:人)

都道府県名	平成21年度 人	平成22年度 人	平成23年度 人	平成24年度 人	平成25年 人
北海道	△ 13,330	△ 16,256	△ 18,582	△ 20,364	△ 21,211
青森県	△ 5,994	△ 6,719	△ 7,184	△ 8,232	△ 7,995
岩手県	△ 5,584	△ 7,836	△ 11,684	△ 6,591	△ 6,732
宮城県	△ 1,632	△ 8,477	△ 10,876	△ 3,333	△ 3,300
秋田県	△ 6,880	△ 7,663	△ 8,121	△ 8,623	△ 8,633
山形県	△ 4,930	△ 5,845	△ 6,454	△ 6,567	△ 6,855
福島県	△ 5,532	△ 8,364	△ 10,301	△ 9,752	△ 9,145
茨城県	△ 3,536	△ 5,500	△ 7,110	△ 7,025	△ 8,038
栃木県	△ 1,923	△ 3,505	△ 4,915	△ 4,956	△ 4,983
群馬県	△ 3,057	△ 4,856	△ 5,830	△ 6,231	△ 6,899
埼玉県	7,325	3,062	△ 807	△ 2,356	△ 2,534
千葉県	3,670	729	△ 2,474	△ 4,433	△ 5,211
東京都	8,392	2,752	△ 960	△ 2,609	△ 1,578
神奈川県	13,842	9,292	4,081	2,668	1,416
新潟県	△ 7,607	△ 8,973	△ 9,967	△ 10,836	△ 11,333
富山県	△ 2,974	△ 4,133	△ 4,503	△ 4,910	△ 4,793
石川県	△ 1,588	△ 2,235	△ 2,435	△ 2,796	△ 2,778
福井県	△ 1,192	△ 1,808	△ 2,037	△ 2,235	△ 2,306
山梨県	△ 2,143	△ 2,756	△ 3,063	△ 3,238	△ 3,243
長野県	△ 4,793	△ 6,413	△ 7,257	△ 8,668	△ 7,981
岐阜県	△ 2,543	△ 3,678	△ 4,508	△ 5,012	△ 5,488
静岡県	△ 2,716	△ 5,205	△ 6,519	△ 7,642	△ 8,079
愛知県	14,445	10,527	8,025	6,583	4,380
三重県	△ 2,218	△ 3,854	△ 4,341	△ 4,527	△ 5,166
滋賀県	2,277	1,551	1,282	820	805
京都府	△ 2,044	△ 3,158	△ 4,288	△ 5,244	△ 5,244
大阪府	2,213	△ 3,026	△ 5,709	△ 8,410	△ 9,708
兵庫県	△ 1,156	△ 4,219	△ 5,482	△ 7,873	△ 8,472
奈良県	△ 1,502	△ 2,613	△ 3,135	△ 3,307	△ 3,854
和歌山県	△ 4,281	△ 4,674	△ 4,930	△ 5,192	△ 5,628
鳥取県	△ 1,784	△ 2,270	△ 2,052	△ 2,504	△ 2,527
島根県	△ 3,103	△ 3,673	△ 3,764	△ 3,920	△ 4,057
岡山県	△ 2,652	△ 3,805	△ 3,941	△ 5,088	△ 4,967
広島県	△ 1,085	△ 2,608	△ 3,554	△ 4,273	△ 4,613
山口県	△ 5,598	△ 6,407	△ 7,096	△ 7,095	△ 7,748
徳島県	△ 2,999	△ 3,435	△ 3,814	△ 4,204	△ 4,349
香川県	△ 2,282	△ 2,906	△ 3,115	△ 3,264	△ 3,404
愛媛県	△ 4,308	△ 5,322	△ 5,671	△ 6,392	△ 6,722
高知県	△ 4,016	△ 4,612	△ 4,564	△ 5,041	△ 4,943
福岡県	1,076	△ 999	△ 2,337	△ 3,392	△ 3,544
佐賀県	△ 1,284	△ 1,796	△ 1,827	△ 2,394	△ 2,371
長崎県	△ 3,685	△ 4,725	△ 4,761	△ 5,392	△ 5,695
熊本県	△ 2,402	△ 3,470	△ 3,933	△ 4,459	△ 4,295
大分県	△ 2,550	△ 3,267	△ 4,033	△ 4,366	△ 4,271
宮崎県	△ 1,856	△ 2,485	△ 2,757	△ 3,329	△ 3,075
鹿児島県	△ 4,441	△ 5,696	△ 5,800	△ 6,215	△ 6,522
沖縄県	6,936	6,804	6,531	6,101	6,239
全国	△ 73,024	△ 154,525	△ 206,572	△ 226,118	△ 237,450

＜社会増加①＞

○日本人住民では、社会増加数、社会増加率ともに東京都がトップ

○外国人住民では、社会増加数は埼玉県、社会増加率は長崎県がトップ

日本人住民では、人口が社会増加となったのは8団体となり、前年から減少した（千葉県が減少から増加に転じ、沖縄県、滋賀県が増加から減少に転じた）。

社会増加数（転入者等数－転出者等数）が最も多いのは東京都（6万9,177人）で、次いで埼玉県（1万1,541人）、以下、神奈川県（9,999人）、愛知県（7,358人）、福岡県（5,742人）の順で続いている。

また、社会増加率が最も大きいのは、東京都（0.54%）で、次いで宮城県（0.20%）、以下、埼玉県（0.16%）、福岡県（0.11%）、神奈川県（0.11%）の順で続いている（第9-1表参照）。

なお、社会増加数は東京都が17年連続でトップとなり、社会増加率も15年連続で東京都がトップとなっている。

一方、社会減少数が最も多いのは北海道（△8,428人）で、次いで静岡県（△7,425人）、以下、青森県（△6,071人）、長崎県（△5,988人）、福島県（△5,144人）の順で続いている。

また、社会減少率が最も大きいのは、青森県（△0.44%）で、次いで秋田県（△0.43%）、以下、長崎県（△0.42%）、山形県（△0.37%）、山梨県（△0.28%）の順で続いている（第9-2表参照）。

第9-1表 社会増加した都道府県【日本人住民】(平成25年中)

順位	社会増加数		社会増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	東京都	69,117	東京都	0.54
2	埼玉県	11,541	宮城県	0.20
3	神奈川県	9,999	埼玉県	0.16
4	愛知県	7,358	福岡県	0.11
5	福岡県	5,742	神奈川県	0.11
6	宮城県	4,653	愛知県	0.10
7	大阪府	3,073	大阪府	0.04
8	千葉県	2,105	千葉県	0.03

注)福岡県は 0.113%  
神奈川県は 0.111%

第9-2表 社会減少の多い都道府県【日本人住民】(平成25年中)

順位	社会増加数		社会増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	北海道	△ 8,428	青森県	△ 0.44
2	静岡県	△ 7,425	秋田県	△ 0.43
3	青森県	△ 6,071	長崎県	△ 0.42
4	長崎県	△ 5,988	山形県	△ 0.37
5	福島県	△ 5,144	山梨県	△ 0.28
6	新潟県	△ 5,087	鳥取県	△ 0.27
7	茨城県	△ 5,082	福井県	△ 0.27
8	兵庫県	△ 5,051	福島県	△ 0.26
9	岐阜県	△ 4,805	高知県	△ 0.26
10	秋田県	△ 4,641	和歌山県	△ 0.25

注)鳥取県は △0.268%  
福井県は △0.265%  
福島県は △0.259%  
高知県は △0.255%

次に外国人住民では、人口が社会増加となったのは18団体であった。

社会増加数が最も多いのは埼玉県（3,180人）で、次いで福岡県（2,397人）、以下、東京都（2,306人）、千葉県（1,376人）、宮城県（961人）の順で続いている。

また、社会増加率が最も大きいのは長崎県（7.75%）で、次いで宮城県（6.89%）、以下、沖縄県（6.05%）、福島県（4.78%）、福岡県（4.54%）の順で続いている（第9-3表参照）。

一方、社会減少数が最も多いのは静岡県（△5,220人）で、次いで愛知県（△3,521人）、以下、岐阜県（△1,816人）、長野県（△1,553人）、神奈川県（△1,363人）の順で続いている。

社会減少率が最も大きいのは静岡県（△6.84%）で、次いで福井県（△5.19%）、

以下、長野県（△4.95%）、富山県（△4.31%）、岐阜県（△4.03%）の順で続いている（第9-4表参照）。

第9-3表 社会増加の多い都道府県【外国人住民】(平成25年中)

順位	社会増加数		社会増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	埼玉県	3,180	長崎県	7.75
2	福岡県	2,397	宮城県	6.89
3	東京都	2,306	沖縄県	6.05
4	千葉県	1,376	福島県	4.78
5	宮城県	961	福岡県	4.54
6	沖縄県	563	熊本県	3.59
7	長崎県	552	埼玉県	2.74
8	福島県	433	和歌山県	2.49
9	熊本県	325	宮崎県	2.46
10	北海道	305	岩手県	1.66

第9-4表 社会減少の多い都道府県【外国人住民】(平成25年中)

順位	社会増加数		社会増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	静岡県	△ 5,220	静岡県	△ 6.84
2	愛知県	△ 3,521	福井県	△ 5.19
3	岐阜県	△ 1,816	長野県	△ 4.95
4	長野県	△ 1,553	富山県	△ 4.31
5	神奈川県	△ 1,363	岐阜県	△ 4.03
6	兵庫県	△ 1,123	山梨県	△ 3.87
7	三重県	△ 763	鳥取県	△ 2.64
8	福井県	△ 611	愛媛県	△ 2.64
9	大阪府	△ 593	大分県	△ 2.13
10	富山県	△ 579	滋賀県	△ 2.09

注)鳥取県は △2.637%  
愛媛県は △2.636%

＜社会増加②＞

- 直近5年の社会増加数（日本人住民）について、5年ともプラスとなっているのは6都府県。一部の年（度）を除きプラスとなっているのは2県
- 5年以内にプラスからマイナスに転じたのは2県

社会増加数（日本人住民）の直近5年の推移をみると、5年ともプラスとなっているのは6都府県で、埼玉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、福岡県となっている。なお、宮城県は平成22年度、平成23年度を除く3年間、千葉県は平成23年度、平成24年度を除く3年間はプラスとなっている。

また、滋賀県は平成25年から、沖縄県は平成24年度にプラスからマイナスに転じた（第10表参照）。



第10表 社会増加数の推移(直近5年)【日本人住民】

都道府県名	平成21年度 人	平成22年度 人	平成23年度 人	平成24年度 人	平成25年 人
北海道	△ 9,332	△ 5,722	△ 6,118	△ 9,545	△ 8,428
青森県	△ 5,749	△ 2,930	△ 5,659	△ 6,565	△ 6,071
岩手県	△ 4,614	△ 2,357	△ 5,335	△ 2,195	△ 2,348
宮城県	78	△ 1,911	△ 5,374	5,516	4,653
秋田県	△ 3,618	△ 2,986	△ 3,449	△ 4,770	△ 4,641
山形県	△ 3,411	△ 2,162	△ 2,094	△ 3,786	△ 4,229
福島県	△ 6,611	△ 7,116	△ 33,980	△ 10,971	△ 5,144
茨城県	3,036	△ 465	△ 6,054	△ 5,106	△ 5,082
栃木県	△ 1,257	△ 1,368	△ 2,231	△ 2,215	△ 1,805
群馬県	△ 999	△ 1,372	△ 1,784	△ 1,882	△ 2,608
埼玉県	19,490	14,783	9,381	9,076	11,541
千葉県	21,676	11,393	△ 11,828	△ 6,936	2,105
東京都	53,262	49,797	37,770	60,783	69,117
神奈川県	23,287	11,840	6,697	4,096	9,999
新潟県	△ 3,105	△ 3,265	△ 4,254	△ 5,473	△ 5,087
富山県	△ 927	△ 718	△ 838	△ 969	△ 1,374
石川県	△ 475	△ 509	△ 1,041	△ 1,305	△ 784
福井県	△ 1,787	△ 1,229	△ 1,211	△ 2,006	△ 2,129
山梨県	△ 769	△ 895	△ 1,750	△ 2,133	△ 2,365
長野県	△ 2,561	△ 1,357	△ 583	△ 2,428	△ 2,618
岐阜県	△ 3,752	△ 2,765	△ 3,225	△ 5,278	△ 4,805
静岡県	△ 1,293	△ 3,679	△ 3,711	△ 7,403	△ 7,425
愛知県	4,817	1,487	5,522	3,257	7,358
三重県	△ 2,129	△ 1,556	△ 1,339	△ 3,502	△ 2,780
滋賀県	1,972	2,806	2,263	71	△ 344
京都府	△ 1,900	△ 1,323	△ 197	△ 1,258	△ 1,943
大阪府	4,200	1,614	4,019	2,375	3,073
兵庫県	1,084	△ 1,824	△ 2,252	292	△ 5,051
奈良県	△ 1,753	△ 2,401	△ 2,323	△ 3,207	△ 2,879
和歌山県	△ 1,669	△ 2,492	△ 2,015	△ 2,494	△ 2,502
鳥取県	△ 1,370	△ 848	△ 1,446	△ 1,609	△ 1,580
島根県	△ 1,508	△ 1,291	△ 1,398	△ 1,258	△ 1,410
岡山県	△ 1,763	△ 1,587	1,470	△ 801	△ 722
広島県	△ 1,907	△ 972	△ 2,494	△ 6,364	△ 3,086
山口県	△ 1,842	△ 2,467	△ 2,832	△ 4,041	△ 3,267
徳島県	△ 929	△ 2,220	△ 788	△ 2,329	△ 1,644
香川県	△ 1,503	△ 55	△ 191	△ 574	△ 1,150
愛媛県	△ 2,049	△ 2,366	△ 3,300	△ 3,454	△ 3,073
高知県	△ 663	△ 1,363	△ 2,182	△ 1,794	△ 1,939
福岡県	5,628	5,919	8,300	7,408	5,742
佐賀県	△ 1,472	△ 1,636	△ 778	△ 1,739	△ 1,778
長崎県	△ 4,692	△ 4,449	△ 4,607	△ 5,948	△ 5,988
熊本県	△ 3,150	△ 1,816	△ 2,207	△ 1,293	△ 2,837
大分県	△ 1,516	△ 1,808	△ 1,064	△ 2,457	△ 2,433
宮崎県	△ 1,474	△ 2,162	△ 1,366	△ 2,857	△ 2,776
鹿児島県	△ 1,708	△ 2,725	△ 2,103	△ 4,593	△ 3,494
沖縄県	1,428	603	2,824	△ 222	△ 203
全国	54,701	20,075	△ 57,155	△ 39,886	△ 6,234

### (3) 市区部並びに町村部の人口及び人口動態

- 日本人住民では、市区部人口、町村部人口とも減少
- 外国人住民では、市区部人口は減少したが、町村部人口は増加

全国の人口を市区部と町村部に分けて、住民基本台帳制度創設後の増減状況を見ると、平成26年の市区部人口は、総計では1億1,692万8,713人、日本人住民では1億1,502万4,723人で前年に比べ8万9,614人（△0.08%）減少し、外国人住民では190万3,990人で前年に比べ3,015人（△0.16%）減少した。

平成26年の町村部人口は、総計では1,150万9,635人、日本人住民では1,141万0,241人で15万4,070人（△1.33%）減少し、平成8年以降毎年減少しており、また、外国人住民は9万9,394人となり、668人（0.68%）増加した（第11-1～3表、第5図参照）。

第11-1表 市区部及び町村部の人口の推移【総計】

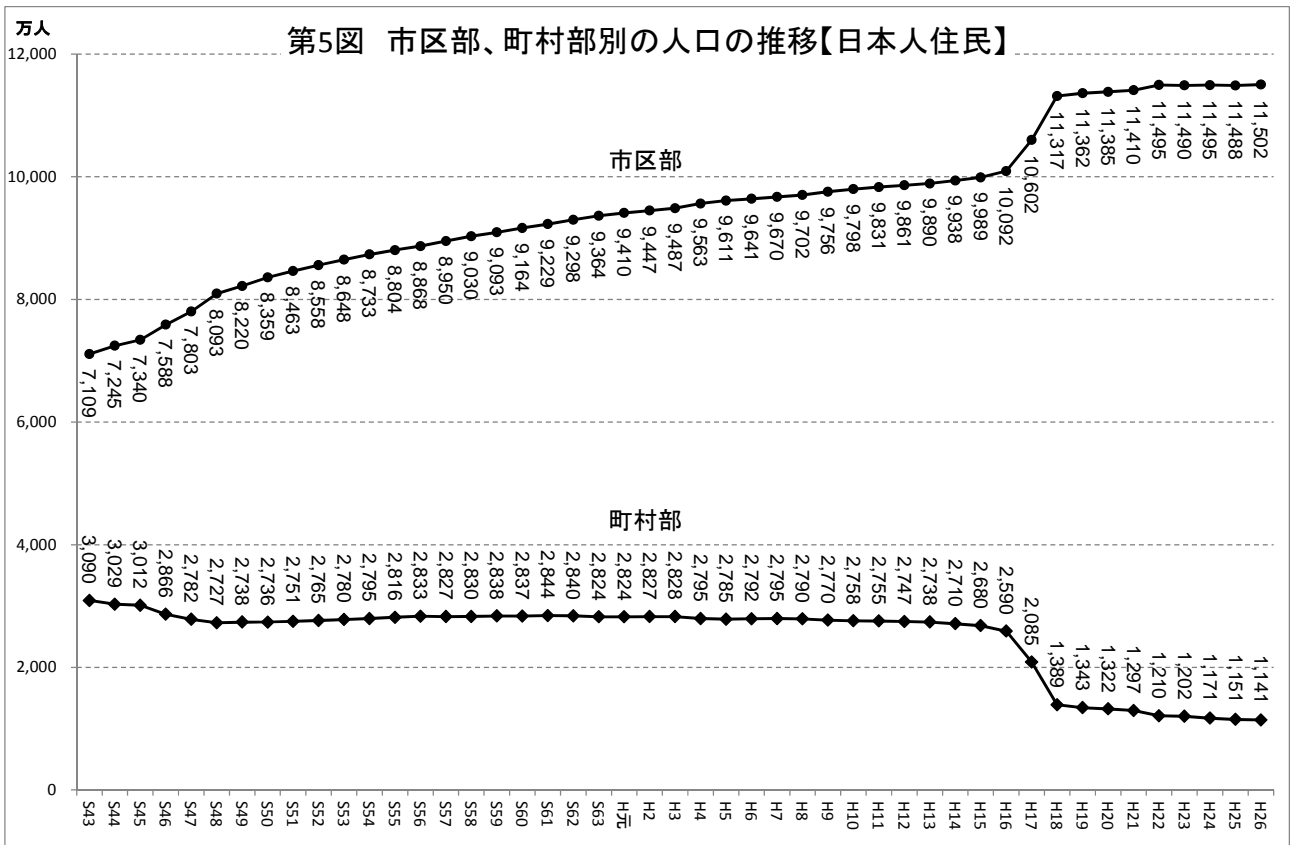
区分	市区部人口 (人)	町村部人口 (人)	計 (人)	構成比(%)		対前年増加率(%)		
				市区部	町村部	市区部	町村部	計
平成 25年	116,763,482	11,610,397	128,373,879	91.0	9.0	—	—	—
(25)	(117,021,342)	(11,663,037)	(128,684,379)	(90.9)	(9.1)	(—)	(—)	(—)
26	116,928,713	11,509,635	128,438,348	91.0	9.0	△ 0.08	△ 1.32	△ 0.19

第11-2表 市区部及び町村部の人口の推移【日本人住民】

区分	市区部人口 (人)	町村部人口 (人)	計 (人)	構成比(%)		対前年増加率(%)					
				市区部	町村部	市区部	町村部	計			
昭和43年	71,089,930	30,898,090	101,988,020	69.7	30.3	—	—	—			
44	72,453,354	30,293,920	102,747,274	70.5	29.5	1.92	△	1.96	0.74		
45	73,404,528	30,117,384	103,521,912	70.9	29.1	1.31	△	0.58	0.75		
46	75,880,610	28,659,070	104,539,680	72.6	27.4	3.37	△	4.84	0.98		
47	78,031,379	27,823,140	105,854,519	73.7	26.3	2.83	△	2.92	1.26		
48	80,933,326	27,268,712	108,202,038	74.8	25.2	3.72	△	1.99	2.22		
49	82,196,848	27,377,500	109,574,348	75.0	25.0	1.56		0.40	1.27		
50	83,589,735	27,359,102	110,948,837	75.3	24.7	1.69	△	0.07	1.25		
51	84,633,741	27,511,392	112,145,133	75.5	24.5	1.25		0.56	1.08		
52	85,576,938	27,648,983	113,225,921	75.6	24.4	1.11		0.50	0.96		
53	86,479,901	27,795,932	114,275,833	75.7	24.3	1.06		0.53	0.93		
54	87,334,344	27,952,431	115,286,775	75.8	24.2	0.99		0.56	0.88		
55	88,037,472	28,157,426	116,194,898	75.8	24.2	0.81		0.73	0.79		
56	88,681,429	28,327,573	117,009,002	75.8	24.2	0.73		0.60	0.70		
57	89,504,024	28,272,747	117,776,771	76.0	24.0	0.93	△	0.19	0.66		
58	90,304,699	28,296,835	118,601,534	76.1	23.9	0.89		0.09	0.70		
59	90,933,637	28,382,831	119,316,468	76.2	23.8	0.70		0.30	0.60		
60	91,641,331	28,366,481	120,007,812	76.4	23.6	0.78	△	0.06	0.58		
61	92,285,296	28,435,246	120,720,542	76.4	23.6	0.70		0.24	0.59		
62	92,975,987	28,395,811	121,371,798	76.6	23.4	0.75	△	0.14	0.54		
63	93,638,084	28,236,156	121,874,240	76.8	23.2	0.71	△	0.56	0.41		
平成 元年	94,099,927	28,235,386	122,335,313	76.9	23.1	0.49	△	0.00	0.38		
2	94,473,519	28,271,433	122,744,952	77.0	23.0	0.40		0.13	0.33		
3	94,873,914	28,282,764	123,156,678	77.0	23.0	0.42		0.04	0.34		
4	95,633,776	27,953,521	123,587,297	77.4	22.6	0.80	△	1.16	0.35		
5	96,105,833	27,851,625	123,957,458	77.5	22.5	0.49	△	0.36	0.30		
6	96,407,385	27,915,416	124,322,801	77.5	22.5	0.31		0.23	0.29		
7	96,704,200	27,951,298	124,655,498	77.6	22.4	0.31		0.13	0.27		
8	97,018,815	27,895,558	124,914,373	77.7	22.3	0.33	△	0.20	0.21		
9	97,561,828	27,695,233	125,257,061	77.9	22.1	0.56	△	0.72	0.27		
10	97,983,777	27,584,258	125,568,035	78.0	22.0	0.43	△	0.40	0.25		
11	98,305,196	27,554,810	125,860,006	78.1	21.9	0.33	△	0.11	0.23		
12	98,605,679	27,465,626	126,071,305	78.2	21.8	0.31	△	0.32	0.17		
13	98,901,808	27,382,997	126,284,805	78.3	21.7	0.30	△	0.30	0.17		
14	99,376,239	27,102,433	126,478,672	78.6	21.4	0.48	△	1.02	0.15		
15	99,893,294	26,795,070	126,688,364	78.8	21.2	0.52	△	1.13	0.17		
16	100,923,835	25,900,331	126,824,166	79.6	20.4	1.03	△	3.34	0.11		
17	106,016,270	20,853,127	126,869,397	83.6	16.4	5.05	△	19.49	0.04		
(17)	(106,174,770)	(20,883,760)	(127,058,530)	(83.6)	(16.4)	(5.20)	(△	19.37)	(0.18)		
18	113,167,015	13,888,010	127,055,025	89.1	10.9	6.59	△	33.50	△	0.00	
19	113,622,428	13,431,043	127,053,471	89.4	10.6	0.40	△	3.29	△	0.00	
20	113,848,652	13,217,526	127,066,178	89.6	10.4	0.20	△	1.59	0.01		
21	114,103,439	12,972,744	127,076,183	89.8	10.2	0.22	△	1.85	0.01		
22	114,954,512	12,103,348	127,057,860	90.5	9.5	0.75	△	6.70	△	0.01	
23	114,899,410	12,024,000	126,923,410	90.5	9.5	△	0.05	△	0.66	△	0.11
24	114,947,770	11,711,913	126,659,683	90.8	9.2	0.04	△	2.60	△	0.21	
25	114,881,817	11,511,862	126,393,679	90.9	9.1	△	0.06	△	1.71	△	0.21
(25)	(115,114,337)	(11,564,311)	(126,678,648)	(90.9)	(9.1)	(—)	(—)	(—)	(—)		
26	115,024,723	11,410,241	126,434,964	91.0	9.0	△	0.08	△	1.33	△	0.19

第11-3表 市区部及び町村部の人口の推移【外国人住民】

区分	市区部人口 (人)	町村部人口 (人)	計 (人)	構成比(%)		対前年増加率(%)				
				市区部	町村部	市区部	町村部	計		
平成 25年	1,881,665	98,535	1,980,200	95.0	5.0	—	—	—		
(25)	(1,907,005)	(98,726)	(2,005,731)	(95.1)	(4.9)	(—)	(—)	(—)		
26	1,903,990	99,394	2,003,384	95.0	5.0	△	0.16	0.68	△	0.12



○市区町村別の人口割合は、市84%、区7%、町8%、村1%

市区町村別の人口及び構成比は、市は1億0,791万2,371人で全体の84.0%、区は901万6,342万人で全体の7.0%、町は1,071万8,897人で全体の8.3%、村は79万0,738人で全体の0.6%となっている。

また、1団体当たりの平均人口は、市は13万6,598人、区は39万2,015人、町は1万4,368人、村は4,184人、全国で7万3,477人となっている（第12表参照）。

第12表 人口段階別の市区町村数及び人口【総計】(平成26年1月1日現在)

人口段階(万人)	市			区			町			村			計		
	団体数	人口(人)	構成比	団体数	人口(人)	構成比	団体数	人口(人)	構成比	団体数	人口(人)	構成比	団体数	人口(人)	構成比
100 ~	11	19,940,104	15.5%										11	19,940,104	15.5%
50 ~ 100	17	11,739,384	9.1%	7	4,709,677	3.7%							24	16,449,061	12.8%
30 ~ 50	43	16,802,162	13.1%	6	2,276,559	1.8%							49	19,078,721	14.9%
20 ~ 30	43	10,614,853	8.3%	7	1,655,544	1.3%							50	12,270,397	9.6%
10 ~ 20	154	21,354,461	16.6%	2	320,402	0.2%							156	21,674,863	16.9%
5 ~ 10	270	18,779,664	14.6%	1	54,160	0.0%	4	203,008	0.2%				275	19,036,832	14.8%
1 ~ 5	249	8,658,210	6.7%				427	8,601,489	6.7%	14	250,483	0.2%	690	17,510,182	13.6%
~ 1	3	23,533	0.0%				315	1,914,400	1.5%	175	540,255	0.4%	493	2,478,188	1.9%
計	790	107,912,371	84.0%	23	9,016,342	7.0%	746	10,718,897	8.3%	189	790,738	0.6%	1,748	128,438,348	100.0%
[平均人口(人)]		[136,598]			[392,015]			[14,368]			[4,184]			[73,477]	

○日本人住民の人口増加率は、市区部計・町村部計ともマイナス  
○マイナスの団体は、市区部・町村部とも全体の7割以上

日本人住民の人口増加率は、市区部計で $\Delta 0.13\%$ 、町村部計で $\Delta 0.86\%$ となっている。

個別の団体を見てみると、市区部では人口増加率がマイナスとなっている団体は625団体（76.9%）となっている。

町村部では、マイナスとなっている団体は815団体（87.2%）となっている（第13-1表、第14-1表参照）。

○日本人住民の自然増加率は、市区部計・町村部計ともマイナス  
○マイナスの団体は、市区部・町村部とも全体の8割以上

日本人住民の自然増加率は、市区部計で $\Delta 0.15\%$ 、町村部計で $\Delta 0.54\%$ となっている。

個別の団体を見てみると、市区部では、自然増加率がマイナスとなっている団体は654団体（80.4%）となっている。町村部では、マイナスとなっている団体は835団体（89.3%）となっている（第13-1表、第14-2表参照）。

○日本人住民の社会増加率は、市区部計ではわずかにプラス、町村部計ではマイナス  
○マイナスの団体は、市区部・町村部とも全体の7割以上

日本人住民の社会増加率は、市区部計で $0.03\%$ 、町村部計で $\Delta 0.33\%$ となっている。

個別の団体を見てみると、市区部では、社会増加率がマイナスとなっている団体は588団体（72.3%）となっている一方、プラスとなっている団体は224団体（27.6%）だが比較的社会増加数の多い団体が多い。

町村部では、マイナスとなっている団体は732団体（78.3%）となっている（第13-1表、第14-3表参照）。

- 市区部の外国人住民の人口増加率はマイナスで、マイナスの団体は5割だが、プラスの団体も5割弱ある
- 町村部の外国人住民の人口増加率はプラスで、プラスの団体は4割強だが、マイナスの団体も4割ある

外国人住民の人口増加率は、市区部計で $\Delta 0.16\%$ 、町村部計で $0.78\%$ となっている。

個別の団体を見てみると、市区部では、人口増加率がマイナスとなっている団体は425団体（ $52.3\%$ ）となっている。

町村部では、プラスとなっている団体は410団体（ $43.9\%$ ）となっている（第13-2表、第14-4表参照）。

- 外国人住民の自然増加率は、市区部計、町村部計ともにプラス
- プラスの団体は、市区部では5割、町村部では1割

外国人住民の自然増加率は、市区部計で $0.29\%$ 、町村部計で $0.19\%$ となっている。

個別の団体を見てみると、市区部では、自然増加率がプラスとなっている団体は420団体（ $51.7\%$ ）となっている。

町村部では、プラスとなっている団体は128団体（ $13.7\%$ ）と少なく、マイナスとなっている団体も109団体（ $11.7\%$ ）と少ない（第13-2表、第14-5表参照）。

- 市区部の外国人住民の社会増加率はマイナスで、マイナスの団体は5割だが、プラスの団体も4割強ある
- 町村部の外国人住民の人口増加率はプラスで、プラスの団体は4割強だが、マイナスの団体も4割弱ある

外国人住民の社会増加率は、市区部計で $\Delta 0.46\%$ 、町村部計で $0.59\%$ となっている。

個別の団体を見てみると、市区部では、社会増加率がマイナスとなっている団体は432団体（ $53.1\%$ ）となっている。

町村部では、プラスとなっている団体は417団体（ $44.6\%$ ）となっている（第13-2表、第14-6表参照）。

第13-1表 市区部及び町村部の人口動態【日本人住民】

区 分		市区部	町村部
平成25年1月1日現在人口 (A)		115,114,337 人	11,564,311 人
平成25年中に市制施行及び合併により 町村部から市区部へ区分変更した人口 (B)		54,605 人	△ 54,605 人
平成 25 年 中	自然増加数(C)	△ 175,854 人	△ 61,596 人
	自然増加率(C)／{(A)+(B)}	△ 0.15 %	△ 0.54 %
	社会増加数(D)	31,635 人	△ 37,869 人
	社会増加率(D)／{(A)+(B)}	0.03 %	△ 0.33 %
	増加人口(B)+(C)+(D)=(F) [(C)+(D)=(E)]	△ 89,614 人 [△ 144,219 ]	△ 154,070 人 [△ 99,465 ]
	増加率(F)／(A) [(E)／{(A)+(B)}]	△ 0.08 % [△ 0.13 ]	△ 1.33 % [△ 0.86 ]
平成26年1月1日現在人口(A)+(F)		115,024,723 人	11,410,241 人

第13-2表 市区部及び町村部の人口動態【外国人住民】

区 分		市区部	町村部
平成25年1月1日現在人口 (A)		1,907,005 人	98,726 人
平成25年中に市制施行及び合併により 町村部から市区部へ区分変更した人口 (B)		99 人	△ 99 人
平成 25 年 中	自然増加数(C)	5,613 人	184 人
	自然増加率(C)／{(A)+(B)}	0.29 %	0.19 %
	社会増加数(D)	△ 8,727 人	583 人
	社会増加率(D)／{(A)+(B)}	△ 0.46 %	0.59 %
	増加人口(B)+(C)+(D)=(F) [(C)+(D)=(E)]	△ 3,015 人 [△ 3,114 ]	668 人 [ 767 ]
	増加率(F)／(A) [(E)／{(A)+(B)}]	△ 0.16 % [△ 0.16 ]	0.68 % [ 0.78 ]
平成26年1月1日現在人口(A)+(F)		1,903,990 人	99,394 人

第14-1表 各市区町村の人口増加率の分布状況【日本人住民】

人口段階 (H26年人口) 以上 未満	市区部				町村部			
	人口増加率が				人口増加率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 ~	9	2		11				
50 ~ 100万人	14	9		23				
30 ~ 50万人	24	25		49				
20 ~ 30万人	19	26		45				
10 ~ 20万人	47	110		157				
5 ~ 10万人	65	204		269	2			2
1 ~ 5万人	10	246		256	79	364		443
~ 1万人		3		3	31	451	8	490
合計 (構成比)	188 (23.1%)	625 (76.9%)		813 (100.0%)	112 (12.0%)	815 (87.2%)	8 (0.9%)	935 (100.0%)

第14-2表 各市区町村の自然増加率の分布状況【日本人住民】

人口段階 (H26年人口) 以上 未満	市区部				町村部			
	自然増加率が				自然増加率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 ~	6	5		11				
50 ~ 100万人	10	13		23				
30 ~ 50万人	21	28		49				
20 ~ 30万人	13	31	1	45				
10 ~ 20万人	38	119		157				
5 ~ 10万人	60	209		269	2			2
1 ~ 5万人	10	246		256	72	371		443
~ 1万人		3		3	17	464	9	490
合計 (構成比)	158 (19.4%)	654 (80.4%)	1 (0.1%)	813 (100.0%)	91 (9.7%)	835 (89.3%)	9 (1.0%)	935 (100.0%)

第14-3表 各市区町村の社会増加率の分布状況【日本人住民】

人口段階 (H26年人口) 以上 未満	市区部				町村部			
	社会増加率が				社会増加率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 ~	11			11				
50 ~ 100万人	15	8		23				
30 ~ 50万人	23	26		49				
20 ~ 30万人	21	24		45				
10 ~ 20万人	55	101	1	157				
5 ~ 10万人	73	196		269	1	1		2
1 ~ 5万人	26	230		256	112	329	2	443
~ 1万人		3		3	78	402	10	490
合計 (構成比)	224 (27.6%)	588 (72.3%)	1 (0.1%)	813 (100.0%)	191 (20.4%)	732 (78.3%)	12 (1.3%)	935 (100.0%)



第14-4表 各市区町村の人口増加率の分布状況【外国人住民】

人口段階 (H26年人口) 以上 未満	市区部				町村部			
	人口増加率が				人口増加率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 ~								
50 ~ 100万人								
30 ~ 50万人								
20 ~ 30万人								
10 ~ 20万人			1	1				
5 ~ 10万人	1	1		2				
1 ~ 5万人	23	14		37				
~ 1万人	350	409	14	773	410	377	148	935
合計 (構成比)	374 (46.0%)	425 (52.3%)	14 (1.7%)	813 (100.0%)	410 (43.9%)	377 (40.3%)	148 (15.8%)	935 (100.0%)

第14-5表 各市区町村の自然増加率の分布状況【外国人住民】

人口段階 (H26年人口) 以上 未満	市区部				町村部			
	自然増加率が				自然増加率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 ~								
50 ~ 100万人								
30 ~ 50万人								
20 ~ 30万人								
10 ~ 20万人			1	1				
5 ~ 10万人	2			2				
1 ~ 5万人	28	9		37				
~ 1万人	390	183	200	773	128	109	698	935
合計 (構成比)	420 (51.7%)	193 (23.7%)	200 (24.6%)	813 (100.0%)	128 (13.7%)	109 (11.7%)	698 (74.7%)	935 (100.0%)

第14-6表 各市区町村の社会増加率の分布状況【外国人住民】

人口段階 (H26年人口) 以上 未満	市区部				町村部			
	社会増加率が				社会増加率が			
	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)	プラス (団体)	マイナス (団体)	ゼロ (団体)	計 (団体)
100万人 ~								
50 ~ 100万人								
30 ~ 50万人								
20 ~ 30万人								
10 ~ 20万人			1	1				
5 ~ 10万人		2		2				
1 ~ 5万人	22	14	1	37				
~ 1万人	338	415	20	773	417	370	148	935
合計 (構成比)	360 (44.3%)	432 (53.1%)	21 (2.6%)	813 (100.0%)	417 (44.6%)	370 (39.6%)	148 (15.8%)	935 (100.0%)

#### (4) 市区町村別の人口

- 総計及び日本人住民において、100万人都市は、11市（横浜市、大阪市、名古屋市、札幌市、神戸市、福岡市、川崎市、京都市、さいたま市、広島市及び仙台市）
- 外国人住民において、10万人を超える市区は大阪市のみ

総計において、市区の中で最も人口が多いのは横浜市（371万4,200人）で、次いで大阪市（266万7,830人）、名古屋市（225万4,891人）の順で続いている。

人口2万人未満の市は18市で、人口の少ない方から北海道歌志内市（4,033人）、北海道三笠市（9,699人）、北海道夕張市（9,801人）の順で続いている。

人口5万人超の町村は4町村で、広島県府中町（5万1,567人）、宮城県富谷町（5万1,138人）、愛知県東浦町（5万0,273人）、福岡県那珂川町（5万0,030人）となっている。

人口500人未満の町村は10村で、人口の少ない方から東京都青ヶ島村（170人）、東京都利島村（306人）、東京都御蔵島村（315人）の順で続いている（第15-1表参照）。

日本人住民において、市区の中で最も人口が多いのは横浜市（363万8,917人）で、次いで大阪市（255万1,482人）、名古屋市（219万0,519人）の順で続いている。

人口2万人未満の市は18市で、人口の少ない方から北海道歌志内市（4,020人）、北海道三笠市（9,687人）、北海道夕張市（9,774人）の順で続いている。

人口5万人超の町村は2町村で、宮城県富谷町（5万1,006人）、広島県府中町（5万0,999人）となっている。

人口500人未満の町村は10村で、人口の少ない方から東京都青ヶ島村（168人）、東京都利島村（306人）、東京都御蔵島村（314人）の順で続いている（第15-2表参照）。

外国人住民において、市区の中で最も人口が多いのは大阪市（11万6,348人）で、次いで横浜市（7万5,283人）、名古屋市（6万4,372人）の順で続いている。

人口1,000人超の町村は3町で、群馬県大泉町（6,050人）、神奈川県愛川町（2,099人）、愛知県東浦町（1,197人）となっている（第15-3表参照）。

第15-1表 市区町村の人口【総計】(平成26年人口)

人口の多い市区【総計】			人口の少ない市区【総計】			人口の多い町村【総計】			人口の少ない町村【総計】		
順位	市区名	人口(人)	順位	市区名	人口(人)	順位	町村名	人口(人)	順位	町村名	人口(人)
1	横浜市 (神奈川県)	3,714,200	1	歌志内市 (北海道)	4,033	1	府中町 (広島県)	51,567	1	青ヶ島村 (東京都)	170
2	大阪市 (大阪府)	2,667,830	2	三笠市 (北海道)	9,699	2	富谷町 (宮城県)	51,138	2	利島村 (東京都)	306
3	名古屋市長古屋市 (愛知県)	2,254,891	3	夕張市 (北海道)	9,801	3	東浦町 (愛知県)	50,273	3	御蔵島村 (東京都)	315
4	札幌市 (北海道)	1,930,496	4	赤平市 (北海道)	11,711	4	那珂川町 (福岡県)	50,030	4	粟島浦村 (新潟県)	345
5	神戸市 (兵庫県)	1,553,789	5	室戸市 (高知県)	15,342	5	寒川町 (神奈川県)	47,971	5	三島村 (鹿児島県)	356
6	福岡市 (福岡県)	1,474,326	6	土佐清水市 (高知県)	15,526	6	阿見町 (茨城県)	47,261	6	渡名喜村 (沖縄県)	403
7	川崎市 (神奈川県)	1,433,765	7	戸別市 (北海道)	15,870	7	杉戸町 (埼玉県)	46,582	7	大川村 (高知県)	439
8	京都市 (京都府)	1,420,719	8	珠洲市 (石川県)	16,283	8	志免町 (福岡県)	45,700	8	北山村 (和歌山県)	471
9	さいたま市 (埼玉県)	1,253,582	9	西之表市 (鹿児島県)	16,647	9	菅更町 (北海道)	45,485	9	野迫川村 (奈良県)	479
10	広島市 (広島県)	1,186,928	10	垂水市 (鹿児島県)	16,702	10	粕屋町 (福岡県)	44,636	10	平谷村 (長野県)	487
11	仙台市 (宮城県)	1,049,578	11	尾花沢市 (山形県)	18,240	11	熊取町 (大阪府)	44,450	11	北大東村 (沖縄県)	558
12	北九州市 (福岡県)	981,891	12	砂川市 (北海道)	18,444	12	伊奈町 (埼玉県)	43,892	12	知夫村 (島根県)	597
13	千葉市 (千葉県)	960,051	13	熊野市 (三重県)	18,628	13	武豊町 (愛知県)	42,808	13	檜枝岐村 (福島県)	600
14	世田谷区 (東京都)	867,552	14	安芸市 (高知県)	19,028	14	長与町 (長崎県)	42,508	14	上北山村 (奈良県)	616
15	堺市 (大阪府)	849,107	15	津久見市 (大分県)	19,700	15	長泉町 (静岡県)	42,323	15	壳木村 (長野県)	620
16	浜松市 (静岡県)	812,286	16	宮津市 (京都府)	19,808	16	東郷町 (愛知県)	42,289	16	丹波山村 (山梨県)	625
17	新潟市 (新潟県)	806,525	17	勝浦市 (千葉県)	19,954	17	愛川町 (神奈川県)	41,933	17	十島村 (鹿児島県)	636
18	熊本市 (熊本県)	734,287	18	尾鷲市 (三重県)	19,978	18	菟野町 (三重県)	41,484	18	渡嘉敷村 (沖縄県)	705
19	静岡市 (静岡県)	718,774	19	串間市 (宮崎県)	20,398	19	誂谷村 (沖縄県)	41,051	19	小菅村 (山梨県)	739
20	相模原市 (神奈川県)	713,351	20	陸前高田市 (岩手県)	20,565	20	大泉町 (群馬県)	40,759	20	栗国村 (沖縄県)	743

第15-2表 市区町村の人口【日本人住民】(平成26年人口)

人口の多い市区【日本人住民】			人口の少ない市区【日本人住民】			人口の多い町村【日本人住民】			人口の少ない町村【日本人住民】		
順位	市区名	人口(人)	順位	市区名	人口(人)	順位	町村名	人口(人)	順位	町村名	人口(人)
1	横浜市 (神奈川県)	3,638,917	1	歌志内市 (北海道)	4,020	1	富谷町 (宮城県)	51,006	1	青ヶ島村 (東京都)	168
2	大阪市 (大阪府)	2,551,482	2	三笠市 (北海道)	9,687	2	府中町 (広島県)	50,999	2	利島村 (東京都)	306
3	名古屋市長古屋市 (愛知県)	2,190,519	3	夕張市 (北海道)	9,774	3	那珂川町 (福岡県)	49,870	3	御蔵島村 (東京都)	314
4	札幌市 (北海道)	1,921,070	4	赤平市 (北海道)	11,657	4	東浦町 (愛知県)	49,076	4	粟島浦村 (新潟県)	342
5	神戸市 (兵庫県)	1,511,329	5	室戸市 (高知県)	15,270	5	寒川町 (神奈川県)	47,376	5	三島村 (鹿児島県)	356
6	福岡市 (福岡県)	1,447,337	6	土佐清水市 (高知県)	15,471	6	阿見町 (茨城県)	46,619	6	渡名喜村 (沖縄県)	402
7	川崎市 (神奈川県)	1,404,423	7	戸別市 (北海道)	15,813	7	杉戸町 (埼玉県)	46,235	7	大川村 (高知県)	438
8	京都市 (京都府)	1,380,396	8	珠洲市 (石川県)	16,186	8	菅更町 (北海道)	45,431	8	北山村 (和歌山県)	471
9	さいたま市 (埼玉県)	1,236,079	9	垂水市 (鹿児島県)	16,582	9	志免町 (福岡県)	45,276	9	野迫川村 (奈良県)	479
10	広島市 (広島県)	1,171,324	10	西之表市 (鹿児島県)	16,600	10	熊取町 (大阪府)	44,282	10	平谷村 (長野県)	485
11	仙台市 (宮城県)	1,039,943	11	尾花沢市 (山形県)	18,137	11	粕屋町 (福岡県)	44,249	11	北大東村 (沖縄県)	553
12	北九州市 (福岡県)	970,587	12	砂川市 (北海道)	18,416	12	伊奈町 (埼玉県)	43,608	12	知夫村 (島根県)	596
13	千葉市 (千葉県)	939,695	13	熊野市 (三重県)	18,544	13	長与町 (長崎県)	42,383	13	檜枝岐村 (福島県)	598
14	世田谷区 (東京都)	852,707	14	安芸市 (高知県)	18,994	14	武豊町 (愛知県)	42,093	14	上北山村 (奈良県)	614
15	堺市 (大阪府)	837,383	15	津久見市 (大分県)	19,667	15	長泉町 (静岡県)	41,964	15	壳木村 (長野県)	617
16	新潟市 (新潟県)	801,974	16	宮津市 (京都府)	19,676	16	東郷町 (愛知県)	41,466	16	丹波山村 (山梨県)	622
17	浜松市 (静岡県)	790,959	17	勝浦市 (千葉県)	19,785	17	菟野町 (三重県)	40,705	17	十島村 (鹿児島県)	636
18	熊本市 (熊本県)	729,935	18	尾鷲市 (三重県)	19,827	18	誂谷村 (沖縄県)	40,682	18	渡嘉敷村 (沖縄県)	700
19	静岡市 (静岡県)	710,730	19	串間市 (宮崎県)	20,295	19	愛川町 (神奈川県)	39,834	19	小菅村 (山梨県)	738
20	相模原市 (神奈川県)	703,180	20	陸前高田市 (岩手県)	20,478	20	壬生町 (栃木県)	39,570	20	栗国村 (沖縄県)	739

第15-3表 市区町村の人口【外国人住民】(平成26年人口)

人口の多い市区【外国人住民】			人口の多い町村【外国人住民】		
順位	市区名	人口(人)	順位	町村名	人口(人)
1	大阪市 (大阪府)	116,348	1	大泉町 (群馬県)	6,050
2	横浜市 (神奈川県)	75,283	2	愛川町 (神奈川県)	2,099
3	名古屋市長古屋市 (愛知県)	64,372	3	東浦町 (愛知県)	1,197
4	神戸市 (兵庫県)	42,460	4	上里町 (埼玉県)	983
5	京都市 (京都府)	40,323	5	蟹江町 (愛知県)	977
6	新宿区 (東京都)	34,121	6	清水町 (静岡県)	947
7	川崎市 (神奈川県)	29,342	7	吉田町 (静岡県)	942
8	福岡市 (福岡県)	26,989	8	八千代町 (茨城県)	920
9	江戸川区 (東京都)	23,496	9	垂井町 (岐阜県)	856
10	川口市 (埼玉県)	22,958	10	東郷町 (愛知県)	823
11	足立区 (東京都)	22,516	11	菟野町 (三重県)	779
12	浜松市 (静岡県)	21,327	12	海田町 (広島県)	733
13	江東区 (東京都)	21,234	13	愛荘町 (滋賀県)	722
14	千葉市 (千葉県)	20,356	14	武豊町 (愛知県)	715
15	豊島区 (東京都)	19,533	15	昭和町 (山梨県)	703
16	大田区 (東京都)	18,545	16	幸田町 (愛知県)	690
17	港区 (東京都)	18,104	17	倶知安町 (北海道)	676
18	さいたま市 (埼玉県)	17,503	18	大洗町 (茨城県)	670
19	板橋区 (東京都)	16,714	19	苅田町 (福岡県)	669
20	東大和市 (大阪府)	16,699	20	境町 (茨城県)	651

○総計において、最も人口増加数の多い市区は福岡市、町村は福岡県新宮町  
○最も人口増加率の大きい市区は千代田区、町村は福岡県新宮町

総計において、最も人口増加数の多い市区は福岡市（1万4,456人）で、次いで川崎市（1万0,434人）となっている（第16-1表参照）。

最も人口増加数の多い町村は福岡県新宮町（1,103人）で、次いで宮城県富谷町（1,100人）などとなっている（第16-2表参照）。

また、最も人口増加率の大きい市区は千代田区（3.59%）で、次いで中央区（3.10%）などとなっている（第16-1表参照）。

最も人口増加率の大きい町村は福岡県新宮町（4.05%）で、次いで大阪府田尻町（3.10%）、鹿児島県十島村（3.08%）の順で続いている（第16-2表参照）。

○総計において、最も自然増加数が大きい市区は川崎市、町村は福岡県粕屋町  
○最も自然増加率の大きい市区は豊見城市、町村は東京都御蔵島村

総計において、最も自然増加数の多い市区は川崎市（4,491人）で、次いで福岡市（4,009人）などとなっている（第16-3表参照）。

最も自然増加数の多い町村は福岡県粕屋町（454人）で、次いで沖縄県南風原町（345人）などとなっている（第16-4表参照）。

また、最も自然増加率の大きい市区は沖縄県豊見城市（1.00%）で、次いで滋賀県栗東市（0.79%）、愛知県長久手市（0.79%）の順で続いている（第16-3表参照）。

最も自然増加率の大きい町村は東京都御蔵島村（1.26%）で、次いで福岡県粕屋町（1.04%）などとなっている（第16-4表参照）。

○総計において、最も社会増加数の多い市区は福岡市、町村は福岡県新宮町  
○最も社会増加率の大きい市区は千代田区、町村は鹿児島県十島村

総計において、最も社会増加数の多い市区は福岡市（1万0,447人）で、次いで札幌市（9,898人）、大阪市（8,440人）、さいたま市（7,293人）の順で続いている（第16-5表参照）。

最も社会増加数の多い町村は福岡県新宮町（922人）で、次いで宮城県富谷町（891人）などとなっている（第16-6表参照）。

また、最も社会増加率の大きい市区は千代田区（3.47%）で、次いで中央区（2.41%）、宮城県名取市（2.10%）の順で続いている（第16-5表参照）。

最も社会増加率の大きい町村は鹿児島県十島村（4.38%）となっている（第16-6表参照）。

第16-1表 人口増加の多い市区【総計】(平成25年中)

順位	人口増加数		人口増加率	
	市区名	人	市区名	%
1	福岡市 (福岡県)	14,456	千代田区 (東京都)	3.59
2	川崎市 (神奈川県)	10,434	中央区 (東京都)	3.10
3	さいたま市 (埼玉県)	8,698	長久手市 (愛知県)	2.51
4	札幌市 (北海道)	7,762	名取市 (宮城県)	2.39
5	仙台市 (宮城県)	6,892	野々市市 (石川県)	1.84
6	江東区 (東京都)	6,871	つくばみらい市 (茨城県)	1.78
7	世田谷区 (東京都)	6,803	戸田市 (埼玉県)	1.69
8	横浜市 (神奈川県)	5,562	福津市 (福岡県)	1.64
9	大田区 (東京都)	4,682	港区 (東京都)	1.64
10	名古屋市 (愛知県)	4,063	文京区 (東京都)	1.49

注) 福津市は1.641  
港区は1.640

第16-2表 人口増加の多い町村【総計】(平成25年中)

順位	人口増加数		人口増加率	
	町村名	人	町村名	%
1	新宮町 (福岡県)	1,103	新宮町 (福岡県)	4.05
2	富谷町 (宮城県)	1,100	田尻町 (大阪府)	3.10
3	粕屋町 (福岡県)	845	十島村 (鹿児島県)	3.08
4	菊陽町 (熊本県)	672	中城村 (沖縄県)	2.49
5	大和町 (宮城県)	604	北大東村 (沖縄県)	2.39
6	八重瀬町 (沖縄県)	581	粟島浦村 (新潟県)	2.37
7	南風原町 (沖縄県)	540	大和町 (宮城県)	2.27
8	幸田町 (愛知県)	500	朝日町 (三重県)	2.27
9	阿久比町 (愛知県)	494	与那原町 (沖縄県)	2.20
10	中城村 (沖縄県)	459	富谷町 (宮城県)	2.20

注) 大和町は2.270  
朝日町は2.269  
与那原町は2.1987  
富谷町は2.1983

第16-3表 自然増加の多い市区【総計】(平成25年中)

順位	自然増加数		自然増加率	
	市区名	人	市区名	%
1	川崎市 (神奈川県)	4,491	豊見城市 (沖縄県)	1.00
2	福岡市 (福岡県)	4,009	栗東市 (滋賀県)	0.79
3	仙台市 (宮城県)	1,627	長久手市 (愛知県)	0.79
4	横浜市 (神奈川県)	1,562	宜野湾市 (沖縄県)	0.77
5	広島市 (広島県)	1,448	浦添市 (沖縄県)	0.71
6	さいたま市 (埼玉県)	1,405	中央区 (東京都)	0.68
7	世田谷区 (東京都)	1,266	野々市市 (石川県)	0.65
8	豊田市 (愛知県)	1,255	和光市 (埼玉県)	0.64
9	港区 (東京都)	1,141	糸満市 (沖縄県)	0.60
10	市川市 (千葉県)	1,088	沖縄市 (沖縄県)	0.58

注) 栗東市は0.7941  
長久手市は0.7940

第16-4表 自然増加の多い町村【総計】(平成25年中)

順位	自然増加数		自然増加率	
	町村名	人	町村名	%
1	粕屋町 (福岡県)	454	御蔵島村 (東京都)	1.26
2	南風原町 (沖縄県)	345	粕屋町 (福岡県)	1.04
3	志免町 (福岡県)	224	南風原町 (沖縄県)	0.96
4	菊陽町 (熊本県)	222	忍野村 (山梨県)	0.72
5	富谷町 (宮城県)	209	与那原町 (沖縄県)	0.68
6	幸田町 (愛知県)	201	朝日町 (三重県)	0.67
7	西原町 (沖縄県)	191	新宮町 (福岡県)	0.66
8	読谷村 (沖縄県)	190	北谷町 (沖縄県)	0.59
9	那珂川町 (福岡県)	185	菊陽町 (熊本県)	0.58
10	新宮町 (福岡県)	181	西原町 (沖縄県)	0.54

第16-5表 社会増加の多い市区【総計】(平成25年中)

順位	社会増加数		社会増加率	
	市区名	人	市区名	%
1	福岡市 (福岡県)	10,447	千代田区 (東京都)	3.47
2	札幌市 (北海道)	9,898	中央区 (東京都)	2.41
3	大阪市 (大阪府)	8,440	名取市 (宮城県)	2.10
4	さいたま市 (埼玉県)	7,293	福津市 (福岡県)	1.76
5	川崎市 (神奈川県)	5,943	長久手市 (愛知県)	1.71
6	江東区 (東京都)	5,929	つくばみらい市 (茨城県)	1.60
7	世田谷区 (東京都)	5,537	台東区 (東京都)	1.60
8	仙台市 (宮城県)	5,265	豊島区 (東京都)	1.44
9	大田区 (東京都)	5,005	多摩市 (東京都)	1.41
10	名古屋市 (愛知県)	4,596	文京区 (東京都)	1.37

注) つくばみらい市は1.603  
台東区は1.601

第16-6表 社会増加の多い町村【総計】(平成25年中)

順位	社会増加数		社会増加率	
	町村名	人	町村名	%
1	新宮町 (福岡県)	922	十島村 (鹿児島県)	4.38
2	富谷町 (宮城県)	891	粟島浦村 (新潟県)	3.86
3	大和町 (宮城県)	583	新宮町 (福岡県)	3.38
4	八重瀬町 (沖縄県)	459	田尻町 (大阪府)	3.33
5	菊陽町 (熊本県)	450	喜茂別町 (北海道)	3.13
6	阿久比町 (愛知県)	396	西興部村 (北海道)	3.01
7	粕屋町 (福岡県)	391	海士町 (島根県)	2.76
8	中城村 (沖縄県)	371	北大東村 (沖縄県)	2.57
9	大治町 (愛知県)	307	大衡村 (宮城県)	2.44
10	幸田町 (愛知県)	299	大和町 (宮城県)	2.19

(5) 三大都市圏並びに地方圏の人口及び人口動態

○日本人住民の三大都市圏の人口が、8年連続で全国人口の半数を上回る。  
○日本人住民では、東京圏は引き続き増加、名古屋圏、関西圏は引き続き減少。

三大都市圏（東京圏、名古屋圏及び関西圏）の人口は、総計では、6,580万7,986人で、全国人口の51.24%となっている。内訳は、東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）が27.90%、名古屋圏（岐阜県、愛知県及び三重県）が8.91%及び関西圏（京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県）が14.42%となっている。

日本人住民では、6,439万4,619人で、全国人口の50.93%（前年50.80%）となり、8年連続して50%を超えた。内訳は、東京圏が27.73%（前年27.61%）、名古屋圏が8.84%（前年8.82%）及び関西圏が14.37%（前年14.37%）となっている。

外国人住民では、141万3,367人で、全国人口の70.55%（前年70.41%）となっている。内訳は、東京圏が39.01%（前年38.53%）、名古屋圏が13.70%（前年13.91%）及び関西圏が17.84%（前年17.97%）となっている。

一方、地方圏の人口は、総計では6,263万0,302人で、全国人口の48.76%、日本人住民では6,204万0,345人で、全国人口の49.07%（前年49.20%）で、外国人住民では59万0,017人で、全国人口の29.45%（前年29.59%）となっている。

三大都市圏の人口動態をみると、日本人住民では、東京圏の人口は引き続き増加しており、名古屋圏、関西圏の人口は引き続き減少している（第17-1～3表参照）。

第17-1表 三大都市圏及び地方圏の人口の推移【総計】

圏域	区分	平成25年	(平成25年)	平成26年
東京圏	総人口 人	35,739,042	(35,745,690)	35,839,351
	増加人口 人	—	(—)	93,661
	増加率 %	—	(—)	0.26
	全国人口に占める割合%	27.84	(27.78)	27.90
名古屋圏	総人口 人	11,437,298	(11,456,737)	11,445,642
	増加人口 人	—	(—)	△ 11,095
	増加率 %	—	(—)	△ 0.10
	全国人口に占める割合%	8.91	(8.90)	8.91
関西圏	総人口 人	18,526,582	(18,560,203)	18,522,993
	増加人口 人	—	(—)	△ 37,210
	増加率 %	—	(—)	△ 0.20
	全国人口に占める割合%	14.43	(14.42)	14.42
三大都市圏計	総人口 人	65,702,922	(65,762,630)	65,807,986
	増加人口 人	—	(—)	45,356
	増加率 %	—	(—)	0.07
	全国人口に占める割合%	51.18	(51.10)	51.24
地方圏	総人口 人	62,670,957	(62,921,749)	62,630,362
	増加人口 人	—	(—)	△ 291,387
	増加率 %	—	(—)	△ 0.46
	全国人口に占める割合%	48.82	(48.90)	48.76
全国計	総人口 人	128,373,879	(128,684,379)	128,438,348
	増加人口 人	—	(—)	△ 246,031
	増加率 %	—	(—)	△ 0.19
	全国人口に占める割合%	100.00	(100.00)	100.00

注1) 地域区分は次のとおりである。

三大都市圏 { 東京圏・・・埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県  
 名古屋圏・・・岐阜県、愛知県、三重県  
 関西圏・・・京都府、大阪府、兵庫県、奈良県  
 地方圏・・・三大都市圏を除く地域

注2) 平成25年は3月31日現在、

平成26年は1月1日現在の数値である。  
 平成25年の( )書きは1月1日現在の数値である。  
 ※第17-3表、参考表においても同様である。

第17-2表 三大都市圏及び地方圏の人口の推移【日本人住民】

圏域	区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	(平成25年)	平成26年
東京圏	総人口 人	34,418,620	34,617,309	34,768,253	34,871,901	34,913,761	34,974,050	(34,972,892)	35,057,747
	増加人口 人	215,567	198,689	150,944	103,648	41,860	60,289	(—)	84,855
	増加率 %	0.63	0.58	0.44	0.30	0.12	0.17	(—)	0.24
	全国人口に占める割合%	27.09	27.24	27.36	27.47	27.57	27.67	(27.61)	27.73
名古屋圏	総人口 人	11,137,510	11,161,813	11,170,433	11,170,594	11,170,728	11,162,249	(11,177,721)	11,171,220
	増加人口 人	34,393	24,303	8,620	161	134	8,479	(—)	△ 6,501
	増加率 %	0.31	0.22	0.08	0.00	0.00	0.08	(—)	△ 0.06
	全国人口に占める割合%	8.77	8.78	8.79	8.80	8.82	8.83	(8.82)	8.84
関西圏	総人口 人	18,230,700	18,233,496	18,232,638	18,215,688	18,196,321	18,169,689	(18,199,730)	18,165,652
	増加人口 人	△ 2,492	2,796	△ 858	△ 16,950	△ 19,367	△ 26,632	(—)	△ 34,078
	増加率 %	△ 0.01	0.02	△ 0.00	△ 0.09	△ 0.11	△ 0.15	(—)	△ 0.19
	全国人口に占める割合%	14.35	14.35	14.35	14.35	14.37	14.38	(14.37)	14.37
三大都市圏計	総人口 人	63,786,830	64,012,618	64,171,324	64,258,183	64,280,810	64,305,988	(64,350,343)	64,394,619
	増加人口 人	247,468	225,788	158,706	86,859	22,627	25,178	(—)	44,276
	増加率 %	0.39	0.35	0.25	0.14	0.04	0.04	(—)	0.07
	全国人口に占める割合%	50.20	50.37	50.51	50.63	50.75	50.88	(50.80)	50.93
地方圏	総人口 人	63,279,348	63,063,565	62,886,536	62,665,227	62,378,873	62,087,691	(62,328,305)	62,040,345
	増加人口 人	△ 234,761	△ 215,783	△ 177,029	△ 221,309	△ 286,354	△ 291,182	(—)	△ 287,960
	増加率 %	△ 0.37	△ 0.34	△ 0.28	△ 0.35	△ 0.46	△ 0.47	(—)	△ 0.46
	全国人口に占める割合%	49.80	49.63	49.49	49.37	49.25	49.12	(49.20)	49.07
全国計	総人口 人	127,066,178	127,076,183	127,057,860	126,923,410	126,659,683	126,393,679	(126,678,648)	126,434,964
	増加人口 人	12,707	10,005	18,323	134,450	△ 263,727	△ 266,004	(—)	△ 243,684
	増加率 %	0.01	0.01	△ 0.01	△ 0.11	△ 0.21	△ 0.21	(—)	△ 0.19
	全国人口に占める割合%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	(100.00)	100.00

注) 平成25年までは各年3月31日現在、平成26年は1月1日現在の数値である。  
 平成25年の( )書きは1月1日現在の数値である。  
 ※参考表においても同様である。

第17-3表 三大都市圏及び地方圏の人口の推移【外国人住民】

圏域	区分	平成25年	(平成25年)	平成26年
東京圏	総人口 人	764,992	(772,798)	781,604
	増加人口 人	—	(—)	8,806
	増加率 %	—	(—)	1.14
	全国人口に占める割合%	38.63	(38.53)	39.01
名古屋圏	総人口 人	275,049	(279,016)	274,422
	増加人口 人	—	(—)	△ 4,594
	増加率 %	—	(—)	△ 1.65
	全国人口に占める割合%	13.89	(13.91)	13.70
関西圏	総人口 人	356,893	(360,473)	357,341
	増加人口 人	—	(—)	△ 3,132
	増加率 %	—	(—)	△ 0.87
	全国人口に占める割合%	18.02	(17.97)	17.84
三大都市圏計	総人口 人	1,396,934	(1,412,287)	1,413,367
	増加人口 人	—	(—)	1,080
	増加率 %	—	(—)	0.08
	全国人口に占める割合%	70.55	(70.41)	70.55
地方圏	総人口 人	583,266	(593,444)	590,017
	増加人口 人	—	(—)	△ 3,427
	増加率 %	—	(—)	△ 0.58
	全国人口に占める割合%	29.45	(29.59)	29.45
全国計	総人口 人	1,980,200	(2,005,731)	2,003,384
	増加人口 人	—	(—)	△ 2,347
	増加率 %	—	(—)	△ 0.12
	全国人口に占める割合%	100.00	(100.00)	100.00

参考表) 関西圏に滋賀県を加えた場合の人口の推移【総計】

区分	平成25年	(平成25年)	平成26年
総人口 人	19,946,008	(19,981,915)	19,944,772
増加人口 人	—	(—)	△ 37,143
増加率 %	—	(—)	△ 0.19
全国人口に占める割合%	15.54	(15.53)	15.53

参考表) 関西圏に滋賀県を加えた場合の人口の推移【日本人住民】

区分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	(平成25年)	平成26年
総人口 人	19,608,586	19,615,817	19,619,208	19,606,615	19,590,793	19,565,052	(19,597,224)	19,563,607
増加人口 人	3,817	7,231	3,391	△ 12,593	△ 15,822	△ 25,741	(—)	△ 33,617
増加率 %	0.02	0.04	0.02	△ 0.06	△ 0.08	△ 0.13	(—)	△ 0.17
全国人口に占める割合%	15.43	15.44	15.44	15.45	15.47	15.48	(15.47)	15.47

参考表) 関西圏に滋賀県を加えた場合の人口の推移【外国人住民】

区分	平成25年	(平成25年)	平成26年
総人口 人	380,956	(384,691)	381,165
増加人口 人	—	(—)	△ 3,526
増加率 %	—	(—)	△ 0.92
全国人口に占める割合%	19.24	(19.18)	19.03

## 2 年齢階級別人口

### (1) 全国の年齢階級別人口

- 日本人住民の年少人口は調査開始以降毎年減少、生産年齢人口は平成7年を除き毎年減少、老年人口は毎年増加
- 日本人住民の全国人口に占める年少人口及び生産年齢人口の割合は、調査開始以降毎年減少、老年人口の割合は毎年増加

全国人口を年少人口（15歳未満）、生産年齢人口（15歳以上65歳未満）及び老年人口（65歳以上）の3区分に分けてみると、第18-1～3表のとおりである。

日本人住民において、年少人口は調査開始以降（平成6年）毎年減少し、生産年齢人口は平成7年を除き毎年減少し、老年人口は毎年増加している（第18-2表参照）。

また、外国人住民において、年少人口は減少したものの、生産年齢人口は増加し、老年人口も増加した（第18-3表参照）。

年少人口及び生産年齢人口の割合は、日本人住民では、調査開始（平成6年）以降毎年減少し、老年人口の割合は毎年増加している（第18-2表参照）。

また、外国人住民においては、年少人口の割合は減少し、生産年齢人口の割合は横ばい、老年人口の割合は増加した（第18-3表参照）。

第18-1表 年齢3区分別人口の推移【総計】

区分	年少人口 (0歳～14歳)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
平成25年	16,778,976	13.07	80,626,569	62.81	30,968,259	24.12
26	16,666,491	12.98	80,051,166	62.33	31,720,621	24.70

注)数値は、茨城県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、愛知県、大阪府、和歌山県における年齢不詳者70名を含んでいない。



第18-2表 年齢3区分別人口の推移【日本人住民】

区分	年少人口 (0歳～14歳)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
平成6年	20,485,442	16.48	86,598,018	69.65	17,239,327	13.87
7	20,093,036	16.12	86,649,448	69.51	17,913,004	14.37
8	19,714,150	15.78	86,582,907	69.31	18,617,298	14.90
9	19,425,387	15.51	86,498,427	69.06	19,333,231	15.43
10	19,119,187	15.23	86,324,563	68.75	20,124,226	16.03
11	18,834,705	14.96	86,218,016	68.50	20,807,262	16.53
12	18,553,275	14.72	85,995,230	68.21	21,522,783	17.07
13	18,315,957	14.50	85,625,823	67.80	22,343,007	17.69
14	18,119,254	14.33	85,276,195	67.42	23,083,204	18.25
15	17,956,209	14.17	84,883,351	67.00	23,848,786	18.82
16	17,789,885	14.03	84,631,007	66.73	24,403,257	19.24
17	17,651,202	13.91	84,197,124	66.37	25,021,054	19.72
18	17,533,066	13.80	83,729,754	65.90	25,792,190	20.30
19	17,402,456	13.70	82,975,838	65.31	26,675,163	21.00
20	17,302,784	13.62	82,351,921	64.81	27,411,466	21.57
21	17,205,567	13.54	81,650,386	64.25	28,220,227	22.21
22	17,054,019	13.42	81,187,923	63.90	28,815,916	22.68
23	16,943,391	13.35	80,970,301	63.79	29,009,716	22.86
24	16,778,104	13.25	80,206,724	63.32	29,674,852	23.43
25	16,601,643	13.13	78,957,764	62.47	30,834,268	24.40
26	16,489,385	13.04	78,362,818	61.98	31,582,754	24.98

注)数値は、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県における年齢不詳者7名を含んでいない。

第18-3表 年齢3区分別人口の推移【外国人住民】

区分	年少人口 (0歳～14歳)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
平成25年	177,333	8.96	1,668,805	84.28	133,991	6.77
26	177,106	8.84	1,688,348	84.28	137,867	6.88

注)数値は、茨城県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、愛知県、大阪府、和歌山県における年齢不詳者63名を含んでいない。

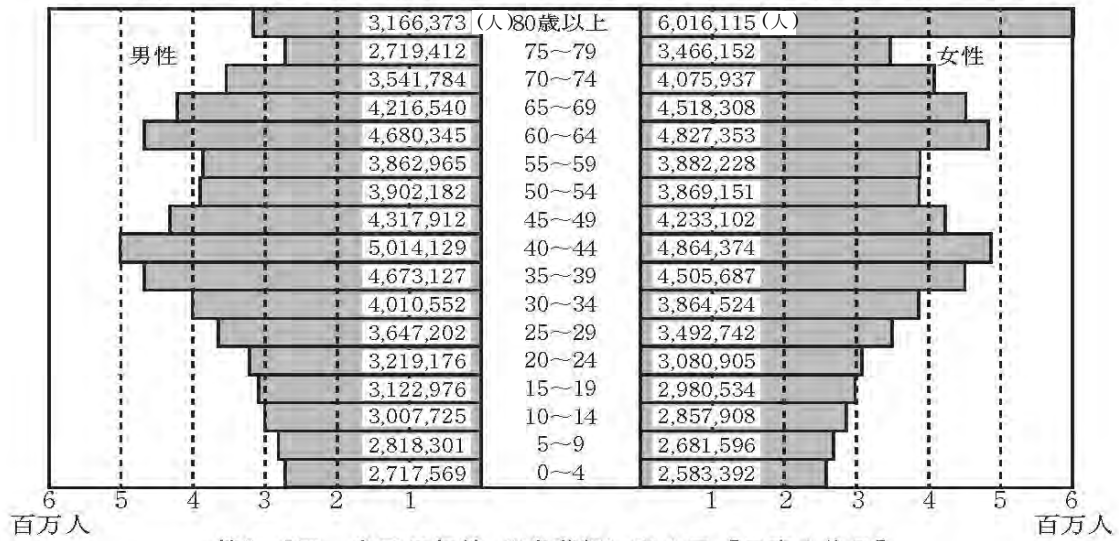
人口を年齢階級別（5歳階級）にみると、総計では、人口の最も多い年齢階級は40～44歳（987万8,503人、全国人口の7.69%）で、次いで60～64歳（950万7,698人、全国人口の7.40%）、80歳以上（918万2,488人、全国人口の7.15%）の順となっており、45歳以上の人口で全国人口の過半数（6,529万5,859人、50.84%）を占めている。

日本人住民では、人口の最も多い年齢階級は40～44歳（968万5,169人、全国人口の7.66%）、次いで60～64歳（944万0,514人、全国人口の7.47%）、80歳以上（915万4,656人、全国人口の7.24%）の順となっており、前年に引き続き、45歳以上の人口で全国人口の過半数（6,471万4,523人、51.18%）を占めた。

外国人住民では、人口の最も多い年齢階級は25～29歳（27万4,462人、全国人口の13.70%）で、次いで30～34歳（25万5,364人、全国人口の12.75%）、20～24歳（24万0,399人、全国人口の12.00%）の順となっており、30歳以上の人口で全国人口の過半数（123万2,136人、61.50%）を占めている（第6-1～3図参照）。

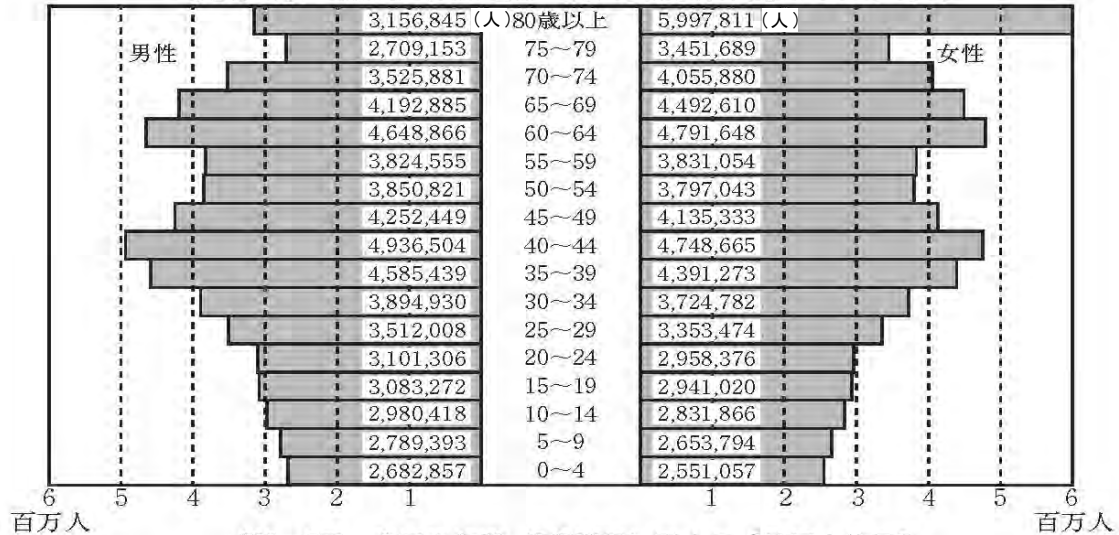
第6-1図 全国の年齢（5歳階級）別人口【総計】

※数値は、茨城県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、大阪府、和歌山県における年齢不詳者70名を含んでいない。



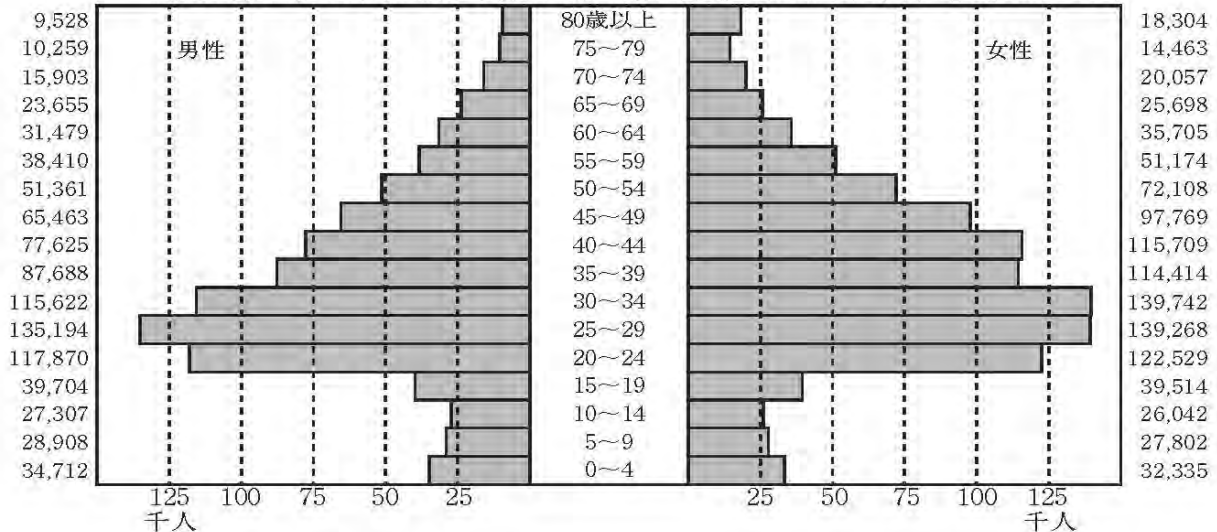
第6-2図 全国の年齢（5歳階級）別人口【日本人住民】

※数値は、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県における年齢不詳者7名を含んでいない。



第6-3図 全国の年齢（5歳階級）別人口【外国人住民】

※数値は、茨城県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、愛知県、大阪府、和歌山県における年齢不詳者63名を含んでいない。



年齢階級別に男女の人口の構成比をみると、総計及び日本人住民については、50～54歳の階級までは、男性の構成比の方が女性の構成比より大きいですが、55～59歳から上の階級では、逆転して女性の構成比の方が男性の構成比を上回っている。外国人住民については、15～19歳の階級までは、男性の構成比の方が女性の構成比より大きいですが、20～24歳から上の階級では、逆転して女性の構成比の方が男性の構成比を上回っている（第19表参照）。

第19表 年齢階級別男女構成比(平成26年人口)

【総計】			【日本人住民】			【外国人住民】		
年齢	男性(%)	女性(%)	年齢	男性(%)	女性(%)	年齢	男性(%)	女性(%)
0～4	51.27	48.73	0～4	51.26	48.74	0～4	51.77	48.23
5～9	51.24	48.76	5～9	51.25	48.75	5～9	50.98	49.02
10～14	51.28	48.72	10～14	51.28	48.72	10～14	51.19	48.81
15～19	51.17	48.83	15～19	51.18	48.82	15～19	50.12	49.88
20～24	51.10	48.90	20～24	51.18	48.82	20～24	49.03	50.97
25～29	51.08	48.92	25～29	51.15	48.85	25～29	49.26	50.74
30～34	50.93	49.07	30～34	51.12	48.88	30～34	45.28	54.72
35～39	50.91	49.09	35～39	51.08	48.92	35～39	43.39	56.61
40～44	50.76	49.24	40～44	50.97	49.03	40～44	40.15	59.85
45～49	50.50	49.50	45～49	50.70	49.30	45～49	40.10	59.90
50～54	50.21	49.79	50～54	50.35	49.65	50～54	41.60	58.40
55～59	49.88	50.12	55～59	49.96	50.04	55～59	42.88	57.12
60～64	49.23	50.77	60～64	49.24	50.76	60～64	46.85	53.15
65～69	48.27	51.73	65～69	48.27	51.73	65～69	47.93	52.07
70～74	46.49	53.51	70～74	46.50	53.50	70～74	44.22	55.78
75～79	43.96	56.04	75～79	43.97	56.03	75～79	41.50	58.50
80～	34.48	65.52	80～	34.48	65.52	80～	34.23	65.77
計	48.77	51.23	計	48.82	51.18	計	45.46	54.54

## (2) 都道府県別の年齢階級別人口

都道府県別の人口を年齢3区分別にみると、総計では、人口に占める年少人口の割合が最も大きいのは、沖縄県（17.56%）で、次いで滋賀県（14.88%）、愛知県（14.20%）の順で続いており、一方、年少人口の割合が最も小さいのは、秋田県（10.79%）で、次いで北海道（11.65%）、東京都（11.74%）の順で続いている。

日本人住民では、人口に占める年少人口の割合が最も大きいのは、沖縄県（17.62%）で、次いで滋賀県（14.93%）、愛知県（14.26%）の順で続いており、一方、年少人口の割合が最も小さいのは、秋田県（10.81%）で、次いで北海道（11.67%）、高知県（11.80%）の順で続いている。

外国人住民では、人口に占める年少人口の割合が最も大きいのは、群馬県（13.02%）で、次いで静岡県（12.84%）、三重県（12.83%）の順で続いており、一方、年少人口の割合が最も小さいのは、秋田県（3.23%）で、次いで岩手県（3.53%）、山形県（3.83%）の順で続いている（第20-1・4・7表、第21-1～3参照）。

総計では、人口に占める生産年齢人口の割合が最も大きいのは、東京都（66.71%）で、次いで神奈川県（64.73%）、沖縄県（64.41%）の順で続いており、一方、生産年齢人口の割合が最も小さいのは、島根県（56.89%）で、次いで高知県（57.59%）、山口県（57.75%）の順で続いている。

日本人住民では、人口に占める生産年齢人口の割合が最も大きいのは、東京都（66.09%）で、次いで神奈川県（64.38%）、沖縄県（64.28%）の順で続いており、一方、生産年齢人口の割合が最も小さいのは、島根県（56.65%）で、次いで高知県（57.47%）、山口県（57.58%）の順で続いている。

外国人住民では、人口に占める生産年齢人口の割合が最も大きいのは、徳島県（94.10%）で、次いで山形県（92.94%）、岩手県（91.91%）の順で続いており、一方、生産年齢人口の割合が最も小さいのは、兵庫県（76.51%）で、次いで大阪府（77.19%）、山口県（77.23%）の順で続いている（第20-2・5・8表、第21-1～3参照）

総計では、人口に占める老年人口の割合が最も大きいのは、秋田県（31.15%）で、次いで高知県（30.64%）、島根県（30.43%）の順で続いており、一方、老年人口の割合が最も小さいのは、沖縄県（18.03%）で、次いで東京都（21.55%）、神奈川県（22.21%）の順で続いている。

日本人住民では、人口に占める老年人口の割合が最も大きいのは、秋田県（31.23%）で、次いで高知県（30.74%）、島根県（30.62%）の順で続いており、一方、老年人口の割合が最も小さいのは、沖縄県（18.10%）で、次いで東京都（22.07%）、神奈川県（22.51%）の順で続いている。

外国人住民では、人口に占める老年人口の割合が最も大きいのは、山口県（17.85%）で、次いで京都府（16.40%）、兵庫県（15.83%）の順で続いており、一方、老年人口の割合が最も小さいのは、徳島県（1.89%）で、次いで茨城県（2.73%）、群馬県（2.85%）の順で続いている（第20-3・6・9表参照、第21-1～3）。

※ 外国人住民の年齢階級別人口においては、市区町村ごとに、外国人住民計50人以上かつ男女別各10人以上、又は、外国人住民が0人の場合を公表の対象としている。

このため、年齢階級別人口の外国人住民の人口が非公表となっている市区町村がある都道府県については、当該非公表分の数値は含まれていない。

また、第20-1～9表、第21-1～3において、当該都道府県は「\*」で表示している。

第20-1表 年少人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【総計】(平成26年人口)

年少人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	沖縄県*	17.56
2	滋賀県*	14.88
3	愛知県*	14.20
4	佐賀県*	14.16
5	宮崎県*	13.70
6	福岡県*	13.67
7	熊本県*	13.62
8	鹿児島県*	13.60
9	福井県*	13.60
10	広島県*	13.51

注)鹿児島県は 13.600%  
福井県は 13.598%

年少人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	秋田県*	10.79
2	北海道*	11.65
3	東京都*	11.74
4	高知県*	11.77
5	青森県*	11.81
6	徳島県*	12.04
7	岩手県*	12.19
8	新潟県*	12.26
9	和歌山県*	12.28
10	山形県*	12.37

第20-2表 生産年齢人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【総計】(平成26年人口)

生産年齢人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	東京都*	66.71
2	神奈川県*	64.73
3	沖縄県*	64.41
4	埼玉県*	64.26
5	千葉県*	63.59
6	愛知県*	63.59
7	宮城県*	63.37
8	栃木県*	62.99
9	滋賀県*	62.75
10	大阪府*	62.72

注)千葉県は 63.589%  
愛知県は 63.588%

生産年齢人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	島根県*	56.89
2	高知県*	57.59
3	山口県*	57.75
4	秋田県*	58.06
5	山形県*	58.86
6	鹿児島県*	58.88
7	長野県*	58.91
8	大分県*	58.96
9	宮崎県*	59.01
10	愛媛県*	59.15

第20-3表 老年人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【総計】(平成26年人口)

老年人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	秋田県*	31.15
2	高知県*	30.64
3	島根県*	30.43
4	山口県*	29.85
5	山形県*	28.77
6	和歌山県*	28.56
7	徳島県*	28.49
8	岩手県*	28.47
9	富山県*	28.29
10	愛媛県*	28.28

老年人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	沖縄県*	18.03
2	東京都*	21.55
3	神奈川県*	22.21
4	愛知県*	22.21
5	滋賀県*	22.37
6	埼玉県*	22.69
7	千葉県*	23.51
8	宮城県*	23.67
9	福岡県*	23.78
10	栃木県*	23.88

注)神奈川県は 22.208%  
愛知県は 22.211%

第20-4表 年少人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【日本人住民】(平成26年人口)

年少人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	沖縄県	17.62
2	滋賀県	14.93
3	愛知県	14.26
4	佐賀県	14.20
5	福岡県	13.75
6	宮崎県	13.73
7	福井県	13.70
8	熊本県	13.66
9	鹿児島県	13.63
10	広島県	13.59

年少人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	秋田県	10.81
2	北海道	11.67
3	高知県	11.80
4	青森県	11.83
5	東京都	11.84
6	徳島県	12.09
7	岩手県	12.22
8	新潟県	12.30
9	和歌山県	12.32
10	山形県	12.41

第20-5表 生産年齢人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【日本人住民】(平成26年人口)

生産年齢人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	東京都	66.09
2	神奈川県	64.38
3	沖縄県	64.28
4	埼玉県	63.88
5	宮城県	63.21
6	千葉県	63.18
7	愛知県	63.10
8	栃木県	62.62
9	滋賀県	62.43
10	大阪府	62.39

生産年齢人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	島根県	56.65
2	高知県	57.47
3	山口県	57.58
4	秋田県	57.96
5	長野県	58.54
6	大分県	58.70
7	山形県	58.71
8	鹿児島県	58.77
9	富山県	58.89
10	宮崎県	58.90

第20-6表 老年人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【日本人住民】(平成26年人口)

老年人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	秋田県	31.23
2	高知県	30.74
3	島根県	30.62
4	山口県	29.96
5	山形県	28.88
6	徳島県	28.65
7	和歌山県	28.64
8	富山県	28.58
9	岩手県	28.56
10	愛媛県	28.42

老年人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	沖縄県	18.10
2	東京都	22.07
3	神奈川県	22.51
4	愛知県	22.63
5	滋賀県	22.64
6	埼玉県	23.02
7	宮城県	23.79
8	千葉県	23.86
9	福岡県	23.95
10	栃木県	24.20

第20-7表 年少人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【外国人住民】(平成26年人口)

年少人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	群馬県*	13.02
2	静岡県*	12.84
3	三重県*	12.83
4	滋賀県*	11.85
5	愛知県*	11.79
6	岐阜県*	10.75
7	神奈川県*	10.25
8	山梨県*	10.06
9	埼玉県*	9.98
10	長野県*	9.83

年少人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	秋田県*	3.23
2	岩手県*	3.53
3	山形県*	3.83
4	和歌山県*	4.01
5	徳島県*	4.01
6	宮崎県*	4.01
7	青森県*	4.07
8	大分県*	4.08
9	長崎県*	4.26
10	高知県*	4.42

注)和歌山県は 4.009%  
 徳島県は 4.012%  
 宮崎県は 4.014%

第20-8表 生産年齢人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【外国人住民】(平成26年人口)

生産年齢人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	徳島県*	94.10
2	山形県*	92.94
3	岩手県*	91.91
4	鹿児島県*	91.33
5	宮崎県*	91.26
6	秋田県*	91.06
7	熊本県*	90.78
8	愛媛県*	90.45
9	福島県*	90.06
10	大分県*	90.00

生産年齢人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	兵庫県*	76.51
2	大阪府*	77.19
3	山口県*	77.23
4	京都府*	77.82
5	滋賀県*	81.39
6	和歌山県*	81.48
7	奈良県*	81.51
8	愛知県*	82.28
9	三重県*	82.76
10	静岡県*	83.85

第20-9表 老年人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県【外国人住民】(平成26年人口)

老年人口の割合が大きい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	山口県*	17.85
2	京都府*	16.40
3	兵庫県*	15.83
4	大阪府*	15.75
5	和歌山県*	14.51
6	奈良県*	11.83
7	鳥取県*	9.07
8	岡山県*	8.48
9	青森県*	8.47
10	広島県*	8.36

老年人口の割合が小さい都道府県

順位	都道府県	割合(%)
1	徳島県*	1.89
2	茨城県	2.73
3	群馬県*	2.85
4	栃木県*	3.00
5	埼玉県*	3.09
6	山形県*	3.23
7	香川県*	3.29
8	富山県*	3.31
9	静岡県*	3.31
10	山梨県*	3.51

注)富山県は 3.3072%  
 静岡県は 3.3075%

第21-1表 都道府県別の年齢3区分別人口【総計】(平成26年人口)

都道府 県名	年少人口 人	都道府県ごとの 構成比		生産年齢人口 人	都道府県ごとの 構成比		老年人口 人	都道府県ごとの 構成比		合計 人
		%	%		%	%				
北海道 *	636,095	11.65		3,362,173	61.58		1,461,978	26.77		5,460,246
青森県 *	161,526	11.81		829,442	60.66		376,288	27.52		1,367,256
岩手県 *	159,783	12.19		777,967	59.34		373,282	28.47		1,311,032
宮城県 *	301,760	12.96		1,475,970	63.37		551,262	23.67		2,328,992
秋田県 *	115,432	10.79		621,103	58.06		333,282	31.15		1,069,817
山形県 *	142,332	12.37		677,135	58.86		330,962	28.77		1,150,429
福島県 *	249,084	12.61		1,204,182	60.97		521,778	26.42		1,975,044
茨城県	388,222	12.97		1,875,424	62.65		729,989	24.38		2,993,635
栃木県 *	263,920	13.13		1,266,183	62.99		480,099	23.88		2,010,202
群馬県 *	265,325	13.14		1,241,868	61.49		512,387	25.37		2,019,580
埼玉県 *	951,147	13.05		4,683,508	64.26		1,654,152	22.69		7,288,807
千葉県 *	805,755	12.90		3,972,874	63.59		1,469,062	23.51		6,247,691
東京都 *	1,549,702	11.74		8,807,131	66.71		2,844,939	21.55		13,201,772
神奈川県 *	1,188,340	13.06		5,891,044	64.73		2,021,125	22.21		9,100,509
新潟県 *	288,745	12.26		1,411,680	59.95		654,217	27.78		2,354,642
富山県 *	136,319	12.49		646,522	59.23		308,762	28.29		1,091,603
石川県 *	154,971	13.32		707,415	60.81		300,913	25.87		1,163,299
福井県 *	109,894	13.60		486,580	60.21		211,646	26.19		808,120
山梨県 *	109,515	12.71		526,025	61.06		225,964	26.23		861,504
長野県 *	284,771	13.18		1,272,473	58.91		602,839	27.91		2,160,083
岐阜県 *	282,610	13.47		1,271,666	60.61		543,835	25.92		2,098,111
静岡県 *	503,018	13.23		2,328,410	61.22		971,964	25.56		3,803,392
愛知県 *	1,062,002	14.20		4,755,468	63.59		1,661,080	22.21		7,478,550
三重県 *	248,210	13.28		1,137,486	60.87		482,939	25.84		1,868,635
滋賀県 *	211,548	14.88		892,141	62.75		318,069	22.37		1,421,758
京都府 *	330,055	12.76		1,588,620	61.43		667,186	25.80		2,585,861
大阪府 *	1,160,668	13.07		5,568,982	62.72		2,149,017	24.20		8,878,667
兵庫県 *	757,087	13.39		3,496,991	61.84		1,401,256	24.78		5,655,334
奈良県 *	178,621	12.73		854,795	60.93		369,444	26.34		1,402,860
和歌山県 *	124,225	12.28		598,625	59.16		289,042	28.56		1,011,892
鳥取県 *	76,610	13.06		347,915	59.30		162,133	27.64		586,658
島根県 *	90,132	12.67		404,644	56.89		216,442	30.43		711,218
岡山県 *	262,010	13.47		1,161,661	59.72		521,407	26.81		1,945,078
広島県 *	388,544	13.51		1,749,167	60.81		738,566	25.68		2,876,277
山口県 *	178,960	12.40		833,420	57.75		430,686	29.85		1,443,066
徳島県 *	94,189	12.04		465,106	59.47		222,819	28.49		782,114
香川県 *	133,263	13.19		600,393	59.45		276,338	27.36		1,009,994
愛媛県 *	180,629	12.58		849,559	59.15		406,126	28.28		1,436,314
高知県 *	88,704	11.77		434,110	57.59		231,009	30.64		753,823
福岡県 *	699,880	13.67		3,201,786	62.55		1,216,964	23.78		5,118,630
佐賀県 *	120,679	14.16		513,365	60.24		218,100	25.59		852,144
長崎県 *	187,572	13.17		846,089	59.40		390,672	27.43		1,424,333
熊本県 *	248,631	13.62		1,085,972	59.50		490,517	26.88		1,825,120
大分県 *	153,437	12.81		706,185	58.96		338,199	28.23		1,197,821
宮崎県 *	156,493	13.70		674,083	59.01		311,673	27.29		1,142,249
鹿児島県 *	231,533	13.60		1,002,334	58.88		468,465	27.52		1,702,332
沖縄県 *	254,255	17.56		932,734	64.41		261,059	18.03		1,448,048
非公表分	288			12,760			688			13,736
合計	16,666,491	12.98		80,051,166	62.33		31,720,621	24.70		128,438,278

注1) 数値は、茨城県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県、大阪府、和歌山県における年齢不詳者70名を含んでいない。

注2) 外国人住民における年齢別人口非公表分を含む都道府県は「\*」で表示し、年齢別人口非公表分はまとめて掲載している。



第21-2表 都道府県別の年齢3区分別人口【日本人住民】(平成26年人口)

都道府 県名	年少人口	都道府県ごとの 構成比	生産年齢人口	都道府県ごとの 構成比	老年人口	都道府県ごとの 構成比	合計
	人	%	人	%	人	%	人
北海道	634,977	11.67	3,345,328	61.48	1,460,774	26.85	5,441,079
青森県	161,392	11.83	826,562	60.60	376,009	27.57	1,363,963
岩手県	159,605	12.22	773,333	59.21	373,052	28.56	1,305,990
宮城県	300,884	13.00	1,463,084	63.21	550,541	23.79	2,314,509
秋田県	115,326	10.81	618,117	57.96	333,095	31.23	1,066,538
山形県	142,135	12.41	672,357	58.71	330,796	28.88	1,145,288
福島県	248,671	12.64	1,196,572	60.84	521,351	26.51	1,966,594
茨城県	383,747	13.03	1,831,682	62.22	728,635	24.75	2,944,064
栃木県	260,991	13.18	1,240,218	62.62	479,205	24.20	1,980,414
群馬県	260,055	13.14	1,207,806	61.03	511,233	25.83	1,979,094
埼玉県	939,153	13.10	4,579,026	63.88	1,650,437	23.02	7,168,616
千葉県	796,215	12.96	3,880,047	63.18	1,465,241	23.86	6,141,503
東京都	1,516,428	11.84	8,464,584	66.09	2,826,614	22.07	12,807,626
神奈川県	1,171,882	13.11	5,755,543	64.38	2,012,575	22.51	8,940,000
新潟県	287,955	12.30	1,400,236	59.79	653,715	27.91	2,341,906
富山県	135,102	12.52	635,255	58.89	308,335	28.58	1,078,692
石川県	154,275	13.38	698,341	60.57	300,333	26.05	1,152,949
福井県	109,174	13.70	477,117	59.86	210,775	26.44	797,066
山梨県	108,186	12.75	514,603	60.66	225,500	26.58	848,289
長野県	281,900	13.23	1,247,428	58.54	601,557	28.23	2,130,885
岐阜県	277,943	13.53	1,234,842	60.10	541,917	26.37	2,054,702
静岡県	493,838	13.23	2,268,482	60.79	969,600	25.98	3,731,920
愛知県	1,039,651	14.26	4,599,452	63.10	1,649,838	22.63	7,288,941
三重県	242,944	13.29	1,103,507	60.38	481,125	26.33	1,827,576
滋賀県	208,727	14.93	872,767	62.43	316,461	22.64	1,397,955
京都府	327,090	12.91	1,548,704	61.10	658,773	25.99	2,534,567
大阪府	1,146,545	13.21	5,414,477	62.39	2,117,492	24.40	8,678,514
兵庫県	749,808	13.48	3,424,341	61.58	1,386,229	24.93	5,560,378
奈良県	177,911	12.78	846,100	60.77	368,182	26.45	1,392,193
和歌山県	124,007	12.32	594,195	59.04	288,253	28.64	1,006,455
鳥取県	76,421	13.10	345,027	59.15	161,826	27.74	583,274
島根県	89,879	12.73	400,011	56.65	216,174	30.62	706,064
岡山県	260,897	13.56	1,143,980	59.44	519,665	27.00	1,924,542
広島県	385,624	13.59	1,717,490	60.51	735,409	25.91	2,838,523
山口県	178,315	12.47	823,305	57.58	428,348	29.96	1,429,968
徳島県	94,002	12.09	460,721	59.26	222,731	28.65	777,454
香川県	132,692	13.25	592,911	59.19	276,064	27.56	1,001,667
愛媛県	180,197	12.62	841,918	58.96	405,751	28.42	1,427,866
高知県	88,576	11.80	431,540	57.47	230,811	30.74	750,927
福岡県	696,241	13.75	3,154,830	62.30	1,212,470	23.95	5,063,541
佐賀県	120,456	14.20	509,720	60.11	217,864	25.69	848,040
長崎県	187,253	13.22	839,450	59.25	390,147	27.54	1,416,850
熊本県	248,151	13.66	1,077,943	59.35	490,182	26.99	1,816,276
大分県	153,043	12.88	697,486	58.70	337,626	28.42	1,188,155
宮崎県	156,335	13.73	670,491	58.90	311,487	27.36	1,138,313
鹿児島県	231,267	13.63	997,244	58.77	468,248	27.60	1,696,759
沖縄県	253,519	17.62	924,645	64.28	260,308	18.10	1,438,472
合 計	16,489,385	13.04	78,362,818	61.98	31,582,754	24.98	126,434,957

注) 数値は、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、愛知県における年齢不詳者7名を含んでいない。

第21-3表 都道府県別の年齢3区分別人口【外国人住民】(平成26年人口)

都道府 県名	年少人口 人	都道府県ごとの 構成比		生産年齢人口 人	都道府県ごとの 構成比		老年人口 人	都道府県ごとの 構成比		合計 人
		%	%		%	%				
北海道 *	1,118	5.83		16,845	87.89		1,204	6.28		19,167
青森県 *	134	4.07		2,880	87.46		279	8.47		3,293
岩手県 *	178	3.53		4,634	91.91		230	4.56		5,042
宮城県 *	876	6.05		12,886	88.97		721	4.98		14,483
秋田県 *	106	3.23		2,986	91.06		187	5.70		3,279
山形県 *	197	3.83		4,778	92.94		166	3.23		5,141
福島県 *	413	4.89		7,610	90.06		427	5.05		8,450
茨城県 *	4,475	9.03		43,742	88.24		1,354	2.73		49,571
栃木県 *	2,929	9.83		25,965	87.17		894	3.00		29,788
群馬県 *	5,270	13.02		34,062	84.13		1,154	2.85		40,486
埼玉県 *	11,994	9.98		104,482	86.93		3,715	3.09		120,191
千葉県 *	9,540	8.98		92,827	87.42		3,821	3.60		106,188
東京都 *	33,274	8.44		342,547	86.91		18,325	4.65		394,146
神奈川県 *	16,458	10.25		135,501	84.42		8,550	5.33		160,509
新潟県 *	790	6.20		11,444	89.86		502	3.94		12,736
富山県 *	1,217	9.43		11,267	87.27		427	3.31		12,911
石川県 *	696	6.72		9,074	87.67		580	5.60		10,350
福井県 *	720	6.51		9,463	85.61		871	7.88		11,054
山梨県 *	1,329	10.06		11,422	86.43		464	3.51		13,215
長野県 *	2,871	9.83		25,045	85.78		1,282	4.39		29,198
岐阜県 *	4,667	10.75		36,824	84.83		1,918	4.42		43,409
静岡県 *	9,180	12.84		59,928	83.85		2,364	3.31		71,472
愛知県 *	22,351	11.79		156,016	82.28		11,242	5.93		189,609
三重県 *	5,266	12.83		33,979	82.76		1,814	4.42		41,059
滋賀県 *	2,821	11.85		19,374	81.39		1,608	6.76		23,803
京都府 *	2,965	5.78		39,916	77.82		8,413	16.40		51,294
大阪府 *	14,123	7.06		154,505	77.19		31,525	15.75		200,153
兵庫県 *	7,279	7.67		72,650	76.51		15,027	15.83		94,956
奈良県 *	710	6.66		8,695	81.51		1,262	11.83		10,667
和歌山県 *	218	4.01		4,430	81.48		789	14.51		5,437
鳥取県 *	189	5.59		2,888	85.34		307	9.07		3,384
島根県 *	253	4.91		4,633	89.89		268	5.20		5,154
岡山県 *	1,113	5.42		17,681	86.10		1,742	8.48		20,536
広島県 *	2,920	7.73		31,677	83.90		3,157	8.36		37,754
山口県 *	645	4.92		10,115	77.23		2,338	17.85		13,098
徳島県 *	187	4.01		4,385	94.10		88	1.89		4,660
香川県 *	571	6.86		7,482	89.85		274	3.29		8,327
愛媛県 *	432	5.11		7,641	90.45		375	4.44		8,448
高知県 *	128	4.42		2,570	88.74		198	6.84		2,896
福岡県 *	3,639	6.61		46,956	85.24		4,494	8.16		55,089
佐賀県 *	223	5.43		3,645	88.82		236	5.75		4,104
長崎県 *	319	4.26		6,639	88.72		525	7.02		7,483
熊本県 *	480	5.43		8,029	90.78		335	3.79		8,844
大分県 *	394	4.08		8,699	90.00		573	5.93		9,666
宮崎県 *	158	4.01		3,592	91.26		186	4.73		3,936
鹿児島県 *	266	4.77		5,090	91.33		217	3.89		5,573
沖縄県 *	736	7.69		8,089	84.47		751	7.84		9,576
非公表分	288			12,760			688			13,736
合計	177,106	8.84		1,688,348	84.28		137,867	6.88		2,003,321

注1) 数値は、茨城県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、愛知県、大阪府、和歌山県における年齢不詳者63名を含んでいない。

注2) 外国人住民における年齢別人口非公表分を含む都道府県は「\*」で表示し、年齢別人口非公表分はまとめて掲載している。

### 3 世帯数

- 全国の世帯数は5,595万2,365世帯で、  
このうち日本人住民及び複数国籍の世帯数は5,495万2,108世帯、  
外国人住民の世帯数は100万0,257世帯
- 日本人住民及び複数国籍の世帯数は、調査開始（昭和43年～）以来毎年増加  
（40万7,792世帯増）
- 日本人住民及び複数国籍の世帯の1世帯の平均構成人員は2.30人と、調査開  
始以来毎年減少

※「複数国籍の世帯」とは、日本人住民と外国人住民の混合世帯をいう。

平成26年1月1日現在の全国の世帯数は、総計5,595万2,365世帯で、1世帯の平均構成人員は2.30人となっている。

日本人住民及び複数国籍の世帯数は、5,495万2,108世帯で、前年（5,454万4,316世帯）に比べ40万7,792世帯、0.75%の増加となっている。

1世帯の平均構成人員は、2.30人（前年2.32人）となり、住民基本台帳制度の創設（昭和43年調査時3.76人）以来毎年減少している。

外国人住民の世帯数は、100万0,257世帯で、1世帯の平均構成人員は2.00人となっている。

1世帯の平均構成人員を都道府県別にみると、総計では、最も多いのは福井県（2.84人）で、次いで山形県（2.83人）、以下、新潟県（2.69人）、富山県（2.69人）、佐賀県（2.65人）の順で続いている。

また、最も少ないのは東京都（1.97人）で、次いで北海道（2.00人）、以下、鹿児島県（2.12人）、高知県（2.14人）、大阪府（2.16人）の順で続いている。

日本人住民及び複数国籍の世帯では、最も多いのは福井県（2.86人）で、次いで山形県（2.83人）、以下、富山県（2.70人）、新潟県（2.69人）、岐阜県（2.67人）の順で続いている。

また、最も少ないのは東京都（1.97人）で、次いで北海道（2.01人）、以下、鹿児島県（2.12人）、高知県（2.14人）、大阪府（2.16人）の順で続いている。

外国人住民の世帯では、最も多いのは山形県（2.67人）で、次いで長野県（2.44人）、以下、福島県（2.44人）、神奈川県（2.32人）、埼玉県（2.28人）の順で続いている。

また、最も少ないのは大分県（1.48人）で、次いで愛媛県（1.48人）、以下、徳島県（1.53人）、長崎県（1.53人）、石川県（1.59人）の順で続いている（第4-1～3表、第22-1～3表、第23-1～3表参照）。

第22-1表 世帯数等の推移【総計】

区分	世帯数 (世帯)	対前年増加数 (世帯)	対前年増加率 (%)	1世帯の平均 構成人員(人)
平成 25年	55,577,563	—	—	2.31
(25)	(55,549,282)	(—)	(—)	(2.32)
26	55,952,365	403,083	0.73	2.30

第22-2表 世帯数等の推移【日本人・複数国籍の世帯】

区分	世帯数 (世帯)	対前年増加数 (世帯)	対前年増加率 (%)	1世帯の平均 構成人員(人)
昭和43年	27,115,293			3.76
44	28,205,976	1,090,683	4.02	3.64
45	29,146,288	940,312	3.33	3.55
46	30,027,454	881,166	3.02	3.48
47	30,853,005	825,551	2.75	3.43
48	31,907,782	1,054,777	3.42	3.39
49	32,627,792	720,010	2.26	3.36
50	33,310,006	682,214	2.09	3.33
51	33,911,052	601,046	1.80	3.31
52	34,380,314	469,262	1.38	3.29
53	34,858,696	478,382	1.39	3.28
54	35,350,173	491,477	1.41	3.26
55	35,830,857	480,684	1.36	3.24
56	36,346,662	515,805	1.44	3.22
57	36,858,900	512,238	1.41	3.20
58	37,425,866	566,966	1.54	3.17
59	37,934,575	508,709	1.36	3.15
60	38,457,479	522,904	1.38	3.12
61	38,987,773	530,294	1.38	3.10
62	39,536,307	548,534	1.41	3.07
63	40,025,087	488,780	1.24	3.04
平成 元年	40,561,404	536,317	1.34	3.02
2	41,156,485	595,081	1.47	2.98
3	41,797,445	640,960	1.56	2.95
4	42,457,975	660,530	1.58	2.91
5	43,077,126	619,151	1.46	2.88
6	43,665,843	588,717	1.37	2.85
7	44,235,735	569,892	1.31	2.82
8	44,830,961	595,226	1.35	2.79
9	45,498,173	667,212	1.49	2.75
10	46,156,796	658,623	1.45	2.72
11	46,811,712	654,916	1.42	2.69
12	47,419,905	608,193	1.30	2.66
13	48,015,251	595,346	1.26	2.63
14	48,637,789	622,538	1.30	2.60
15	49,260,791	623,002	1.28	2.57
16	49,837,731	576,940	1.17	2.54
17	50,382,081	544,350	1.09	2.52
(17)	(50,456,015)	(618,284)	(1.24)	(2.52)
18	51,102,005	645,990	1.28	2.49
19	51,713,048	611,043	1.20	2.46
20	52,324,877	611,829	1.18	2.43
21	52,877,802	552,925	1.06	2.40
22	53,362,801	484,999	0.92	2.38
23	53,783,435	420,634	0.79	2.36
24	54,171,475	388,040	0.72	2.34
25	54,594,744	423,269	0.78	2.32
(25)	(54,544,316)	(—)	(—)	(2.32)
26	54,952,108	407,792	0.75	2.30

注)平成17年世帯数の( )書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。

第22-3表 世帯数等の推移【外国人住民の世帯】

区分	世帯数 (世帯)	対前年増加数 (世帯)	対前年増加率 (%)	1世帯の平均 構成人員(人)
平成 25年 (25)	982,819 (1,004,966)	— (—)	— (—)	2.01 (2.00)
26	1,000,257	△ 4,709	△ 0.47	2.00

第23-1表 1世帯の平均構成人員の多い都道府県、少ない都道府県【総計】(平成26年人口)

1世帯の平均構成人員の多い都道府県

順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	福井県	2.84
2	山形県	2.83
3	新潟県	2.69
4	富山県	2.69
5	佐賀県	2.65
6	岐阜県	2.65
7	福島県	2.60
8	滋賀県	2.59
9	長野県	2.55
10	岩手県	2.54

注1)新潟県は 2.691人  
富山県は 2.688人  
佐賀県は 2.652人  
岐阜県は 2.647人

1世帯の平均構成人員の少ない都道府県

順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	東京都	1.97
2	北海道	2.00
3	鹿児島県	2.12
4	高知県	2.14
5	大阪府	2.16
6	山口県	2.20
7	京都府	2.20
8	神奈川県	2.21
9	宮崎県	2.21
10	愛媛県	2.23

注2)山口県は 2.197人  
京都府は 2.198人  
神奈川県は 2.212人  
宮崎県は 2.214人

第23-2表 1世帯の平均構成人員の多い都道府県少ない都道府県【日本人住民・複数国籍の世帯】(平成26年人口)

1世帯の平均構成人員の多い都道府県

順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	福井県	2.86
2	山形県	2.83
3	富山県	2.70
4	新潟県	2.69
5	岐阜県	2.67
6	佐賀県	2.66
7	滋賀県	2.61
8	福島県	2.60
9	長野県	2.55
10	岩手県	2.55

注1)長野県は 2.554人  
岩手県は 2.545人

1世帯の平均構成人員の少ない都道府県

順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	東京都	1.97
2	北海道	2.01
3	鹿児島県	2.12
4	高知県	2.14
5	大阪府	2.16
6	山口県	2.20
7	京都府	2.21
8	神奈川県	2.21
9	宮崎県	2.22
10	愛媛県	2.23

注2)京都府は 2.207人  
神奈川県は 2.210人

第23-3表 1世帯の平均構成人員の多い都道府県、少ない都道府県【外国人住民の世帯】(平成26年人口)

1世帯の平均構成人員の多い都道府県

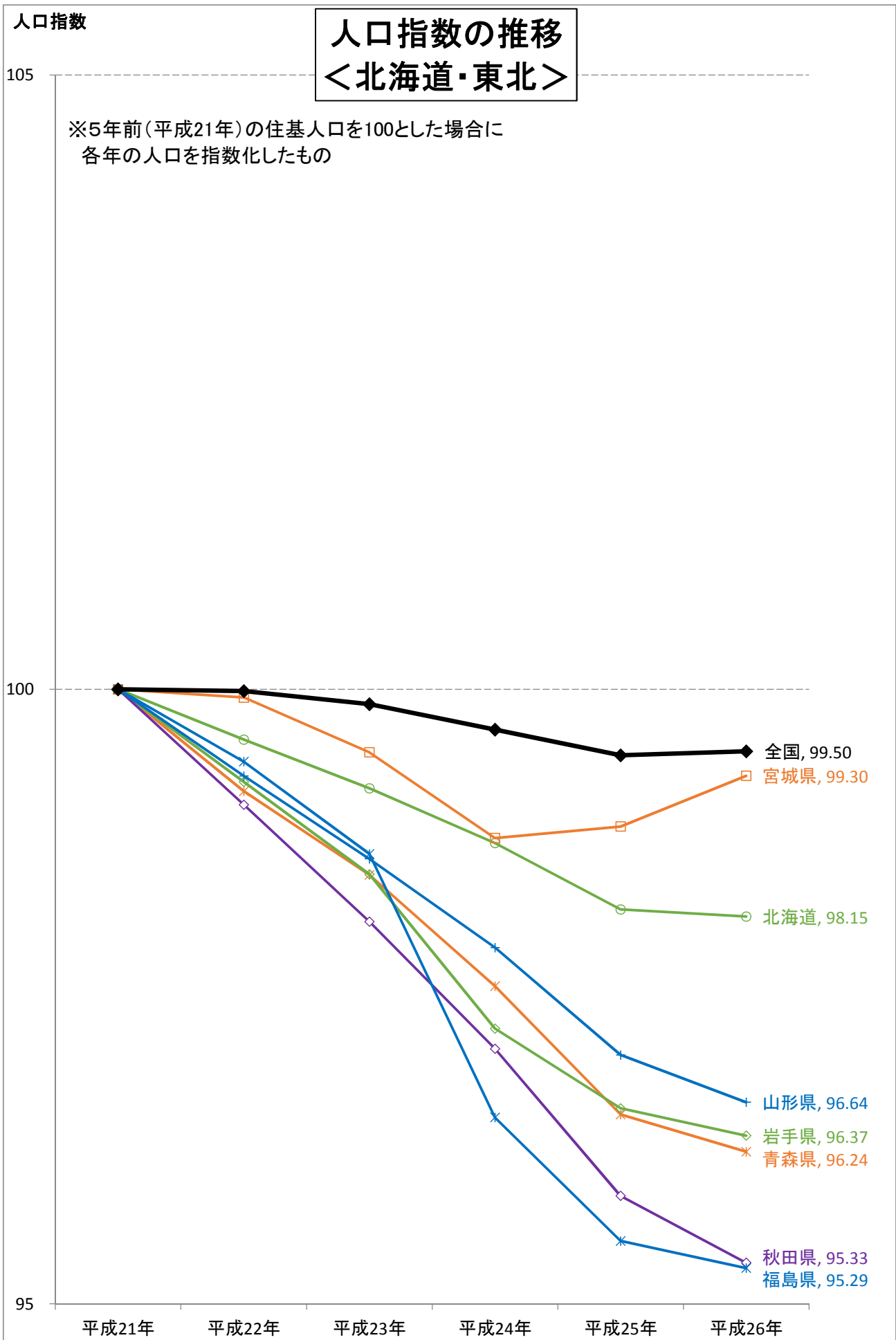
順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	山形県	2.67
2	長野県	2.44
3	福島県	2.44
4	神奈川県	2.32
5	埼玉県	2.28
6	千葉県	2.25
7	山梨県	2.24
8	沖縄県	2.24
9	新潟県	2.22
10	栃木県	2.18

注1)長野県は 2.441人  
福島県は 2.440人  
山梨県は 2.237人  
沖縄県は 2.236人

1世帯の平均構成人員の少ない都道府県

順位	都道府県名	1世帯の平均 構成人員 人
1	大分県	1.48
2	愛媛県	1.48
3	徳島県	1.53
4	長崎県	1.53
5	石川県	1.59
6	香川県	1.60
7	北海道	1.61
8	宮崎県	1.63
9	佐賀県	1.65
10	岡山県	1.66

注2)大分県は 1.476人  
愛媛県は 1.481人  
徳島県は 1.526人  
長崎県は 1.527人



人口指数

# 人口指数の推移 ＜南関東＞

※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの

105

100

95

平成21年

平成22年

平成23年

平成24年

平成25年

平成26年

東京都, 102.07

神奈川県, 101.04

埼玉県, 101.02

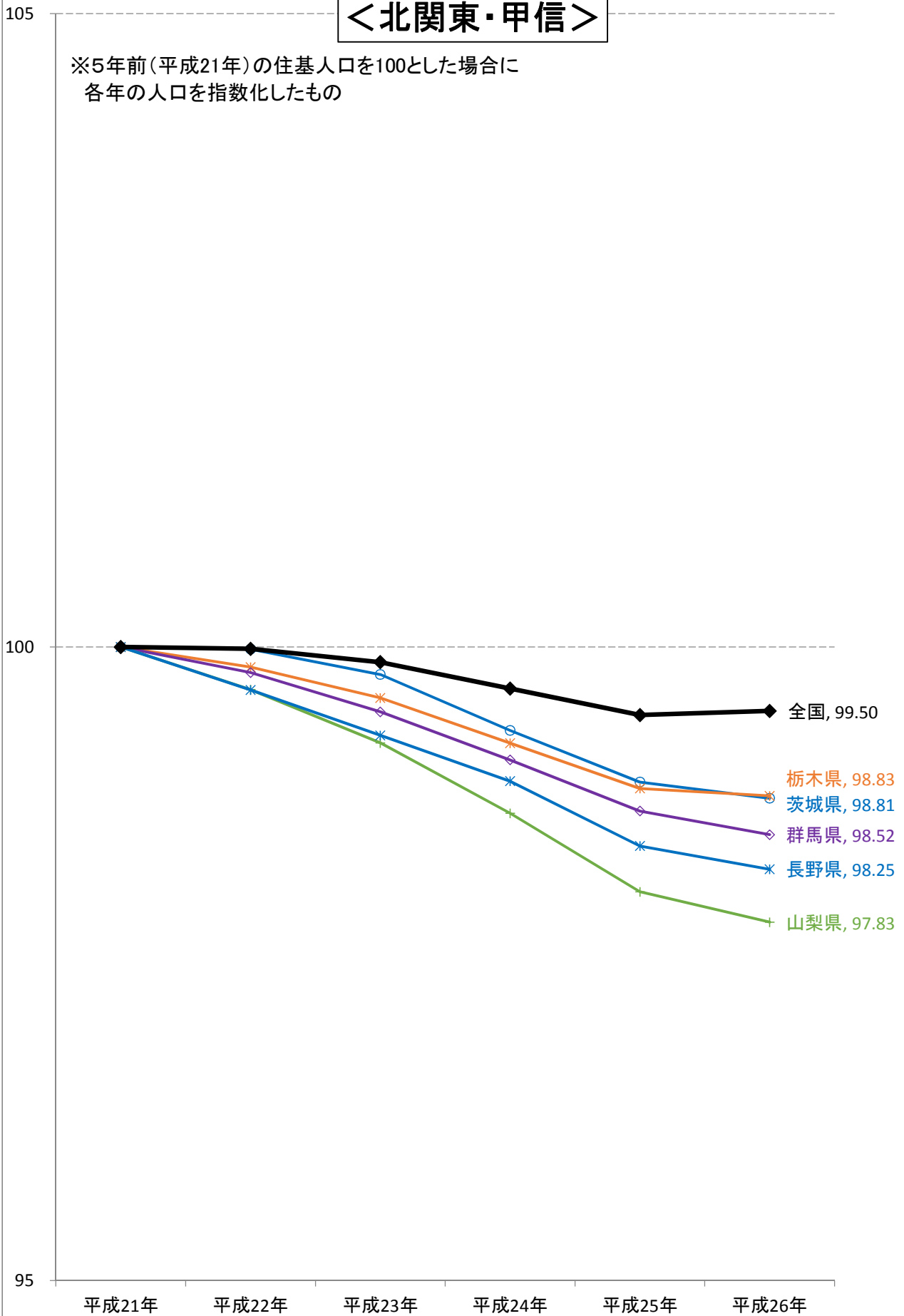
千葉県, 100.28

全国, 99.50

人口指数

# 人口指数の推移 <北関東・甲信>

※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの

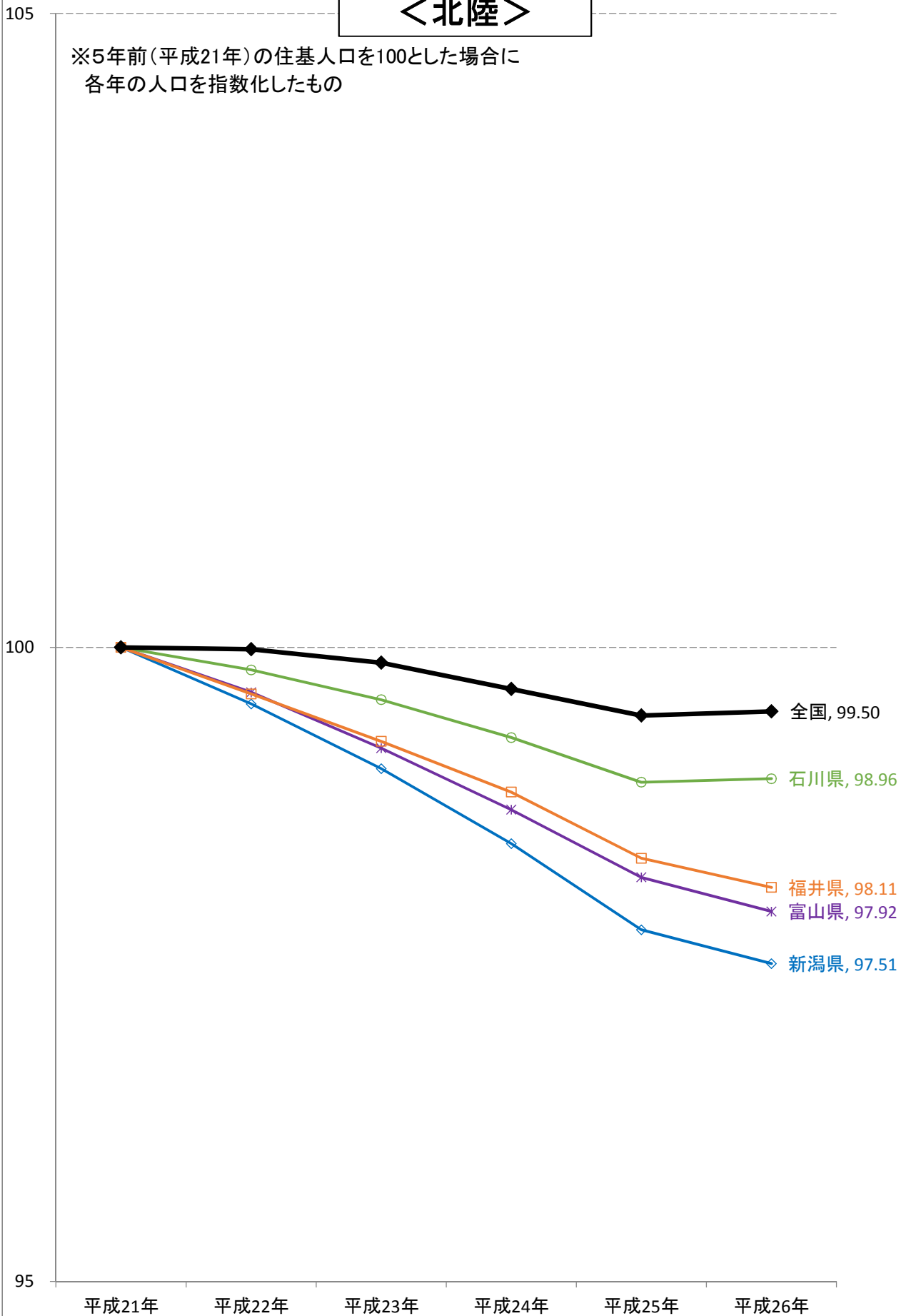




人口指数

# 人口指数の推移 ＜北陸＞

※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの



人口指数

# 人口指数の推移 ＜東海＞

※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの

105

100

95

平成21年

平成22年

平成23年

平成24年

平成25年

平成26年

愛知県, 100.98

全国, 99.50

静岡県, 98.89

三重県, 98.57

岐阜県, 98.34

人口指数

# 人口指数の推移 ＜近畿＞

※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの

105

100

95

平成21年

平成22年

平成23年

平成24年

平成25年

平成26年

滋賀県, 101.13

大阪府, 100.02

兵庫県, 99.54

全国, 99.50

京都府, 99.18

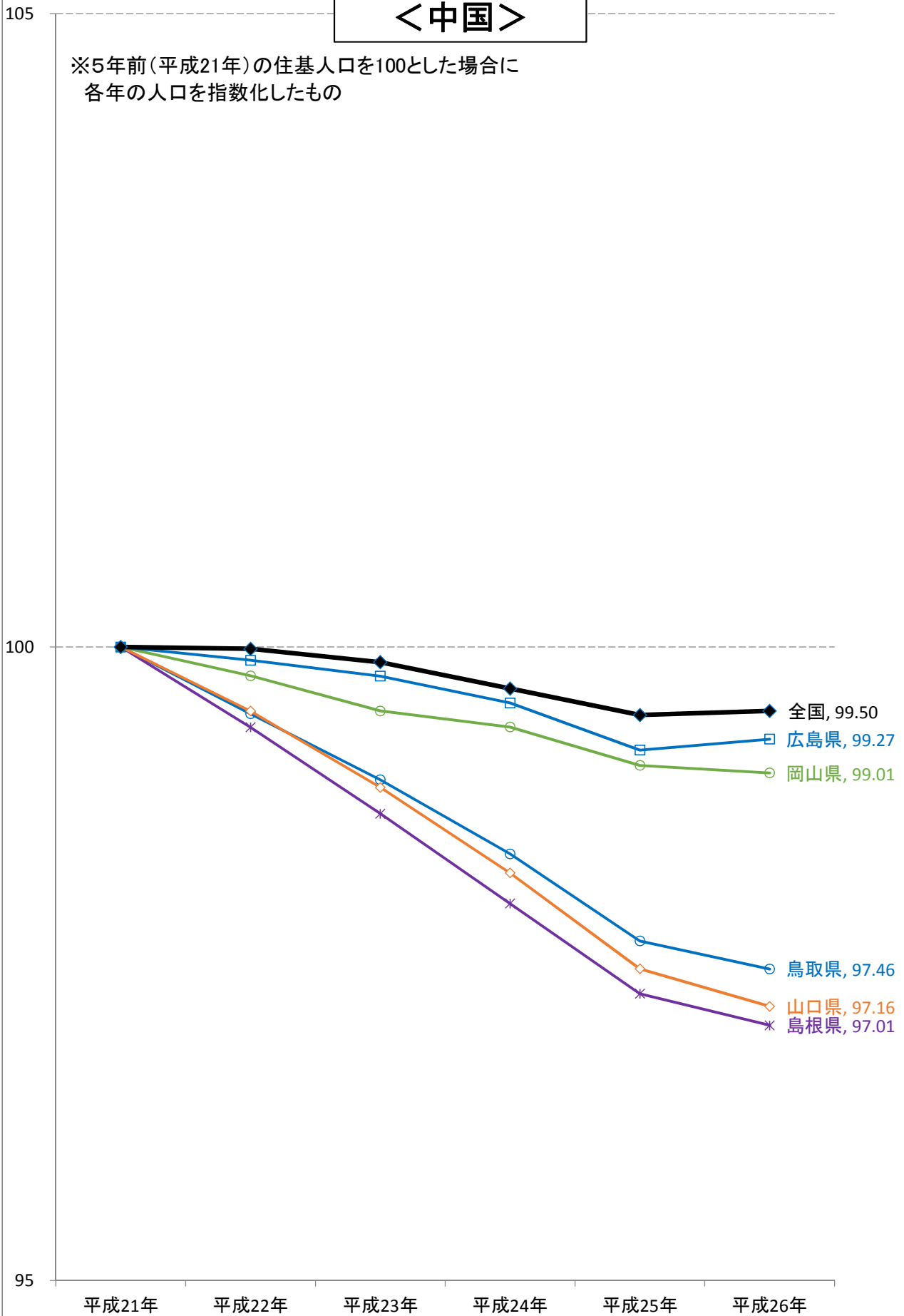
奈良県, 98.39

和歌山県, 96.89

人口指数

# 人口指数の推移 <中国>

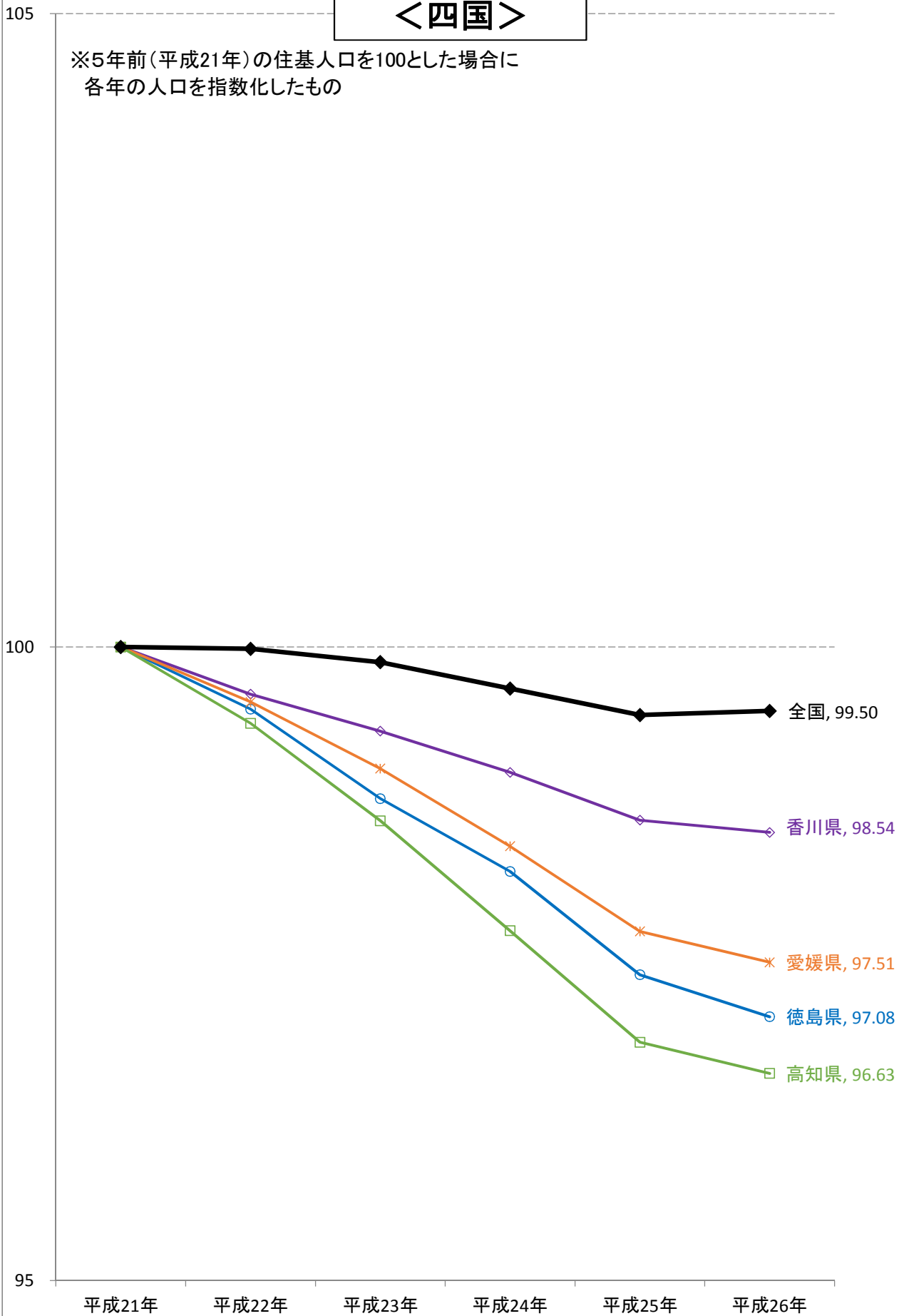
※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの



人口指数

# 人口指数の推移 ＜四国＞

※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの



人口指数

# 人口指数の推移 ＜九州・沖縄＞

※5年前(平成21年)の住基人口を100とした場合に  
各年の人口を指数化したもの

105

100

95

平成21年

平成22年

平成23年

平成24年

平成25年

平成26年

沖縄県, 102.91

福岡県, 100.63

全国, 99.50

熊本県, 98.75

宮崎県, 98.48

佐賀県, 98.36

鹿児島県, 98.16

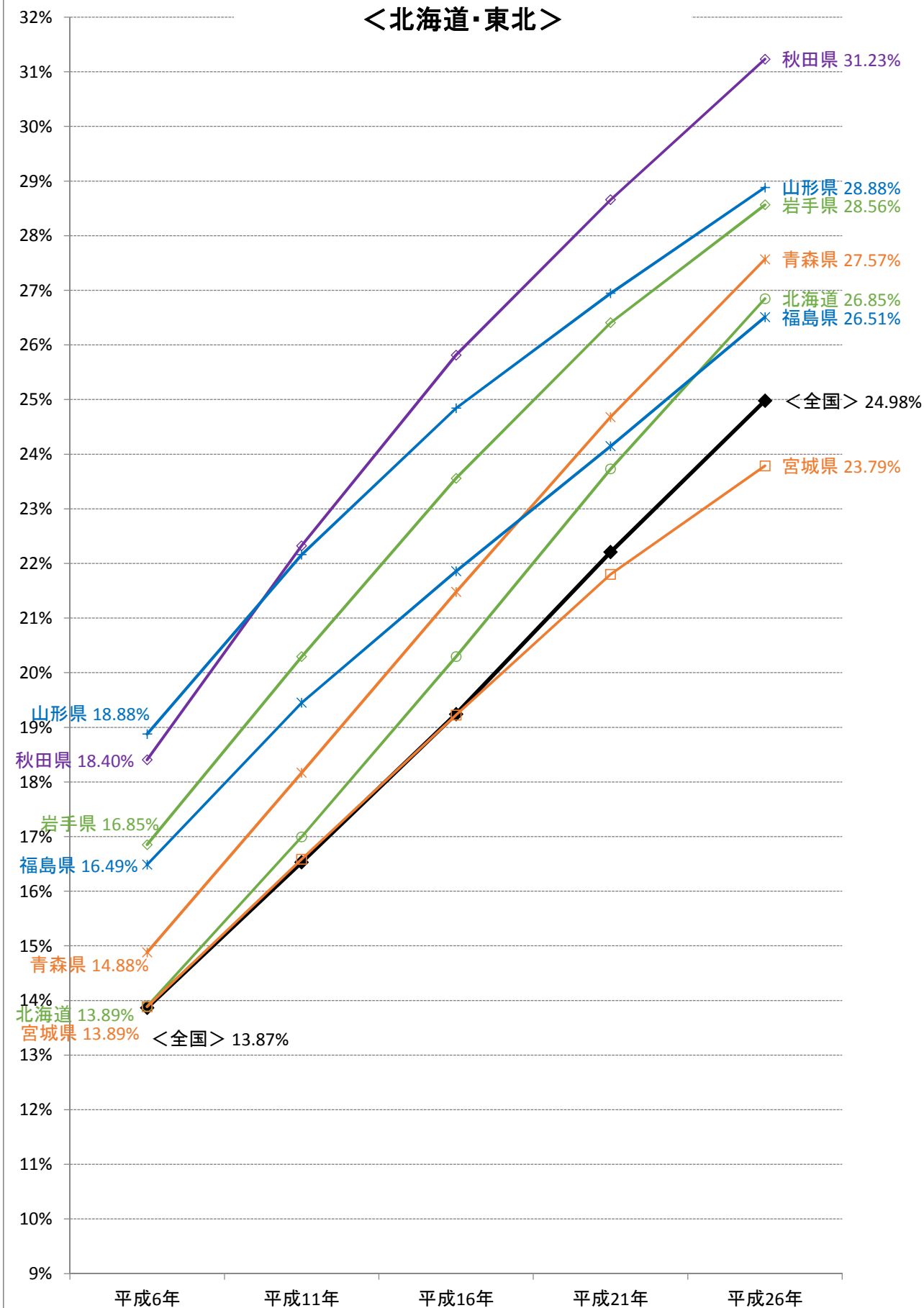
大分県, 98.11

長崎県, 97.15

人口指数の推移(平成21年の人口を100とした場合の各年の人口を指数化したもの)【日本人住民】

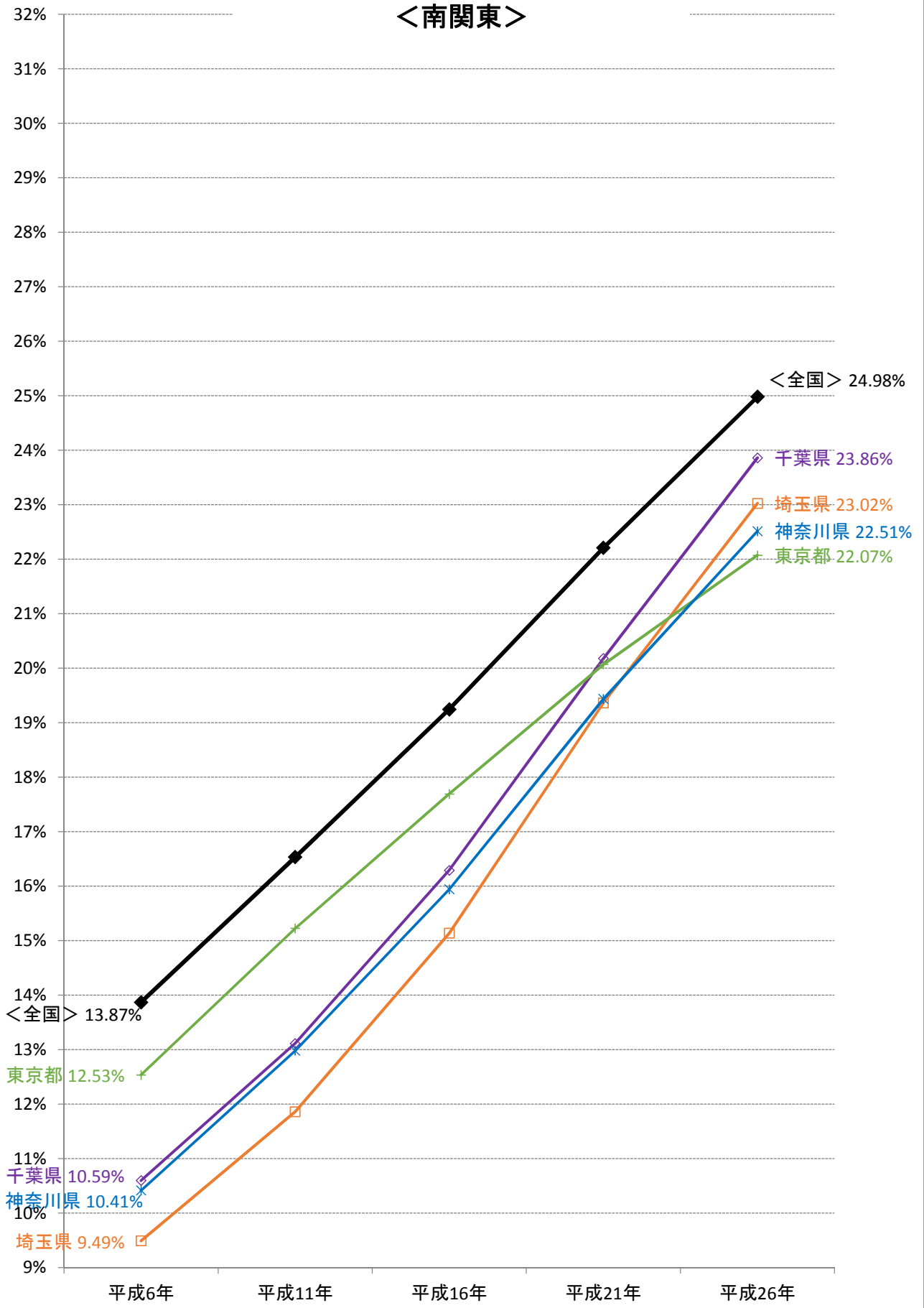
都道府県名	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
北海道	100	99.59	99.19	98.75	98.21	98.15
青森県	100	99.17	98.49	97.58	96.54	96.24
岩手県	100	99.25	98.50	97.24	96.59	96.37
宮城県	100	99.93	99.49	98.79	98.88	99.30
秋田県	100	99.06	98.11	97.08	95.88	95.33
山形県	100	99.30	98.62	97.90	97.03	96.64
福島県	100	99.41	98.66	96.52	95.51	95.29
茨城県	100	99.98	99.78	99.34	98.93	98.81
栃木県	100	99.84	99.60	99.24	98.88	98.83
群馬県	100	99.80	99.49	99.11	98.71	98.52
埼玉県	100	100.38	100.63	100.75	100.84	101.02
千葉県	100	100.41	100.61	100.38	100.19	100.28
東京都	100	100.49	100.91	101.20	101.67	102.07
神奈川県	100	100.42	100.66	100.78	100.86	101.04
新潟県	100	99.55	99.04	98.45	97.77	97.51
富山県	100	99.65	99.21	98.72	98.19	97.92
石川県	100	99.82	99.59	99.29	98.94	98.96
福井県	100	99.63	99.26	98.86	98.34	98.11
山梨県	100	99.66	99.24	98.69	98.07	97.83
長野県	100	99.66	99.30	98.94	98.43	98.25
岐阜県	100	99.70	99.39	99.02	98.53	98.34
静岡県	100	99.89	99.66	99.39	98.99	98.89
愛知県	100	100.27	100.43	100.62	100.76	100.98
三重県	100	99.77	99.47	99.17	98.73	98.57
滋賀県	100	100.31	100.62	100.88	100.94	101.13
京都府	100	99.85	99.67	99.49	99.24	99.18
大阪府	100	100.07	100.06	100.04	99.97	100.02
兵庫県	100	100.00	99.89	99.75	99.62	99.54
奈良県	100	99.77	99.42	99.03	98.57	98.39
和歌山県	100	99.43	98.74	98.07	97.33	96.89
鳥取県	100	99.47	98.95	98.37	97.68	97.46
島根県	100	99.37	98.68	97.98	97.26	97.01
岡山県	100	99.77	99.50	99.37	99.07	99.01
広島県	100	99.90	99.77	99.56	99.19	99.27
山口県	100	99.49	98.89	98.22	97.46	97.16
徳島県	100	99.51	98.80	98.23	97.41	97.08
香川県	100	99.63	99.34	99.01	98.63	98.54
愛媛県	100	99.57	99.04	98.43	97.76	97.51
高知県	100	99.40	98.63	97.76	96.88	96.63
福岡県	100	100.13	100.23	100.35	100.43	100.63
佐賀県	100	99.68	99.28	98.98	98.50	98.36
長崎県	100	99.43	98.80	98.15	97.38	97.15
熊本県	100	99.70	99.41	99.08	98.76	98.75
大分県	100	99.66	99.25	98.82	98.26	98.11
宮崎県	100	99.71	99.31	98.95	98.42	98.48
鹿児島県	100	99.64	99.16	98.70	98.07	98.16
沖縄県	100	100.60	101.13	101.80	102.22	102.91
全国	100	99.99	99.88	99.67	99.46	99.50

高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <北海道・東北>

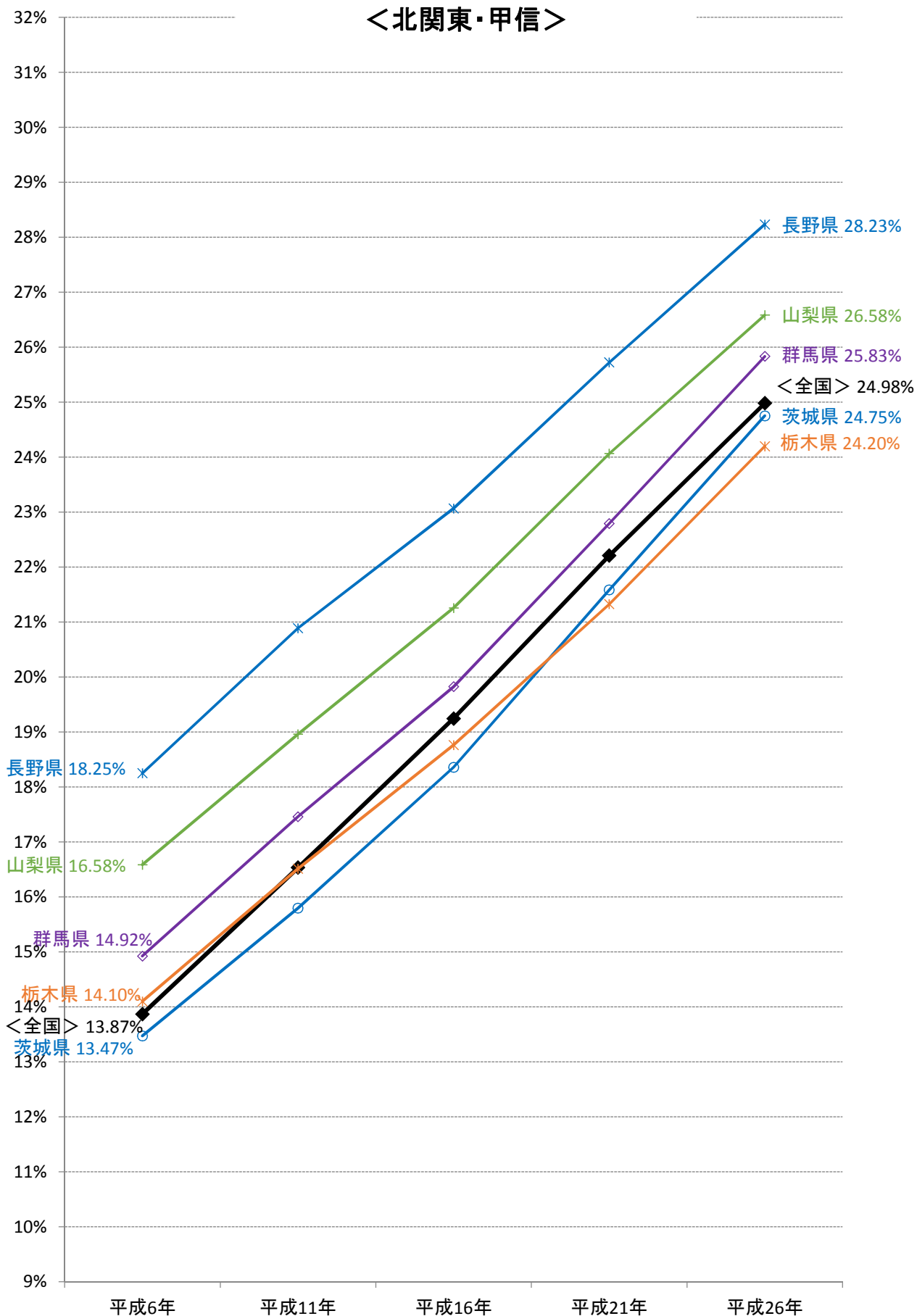




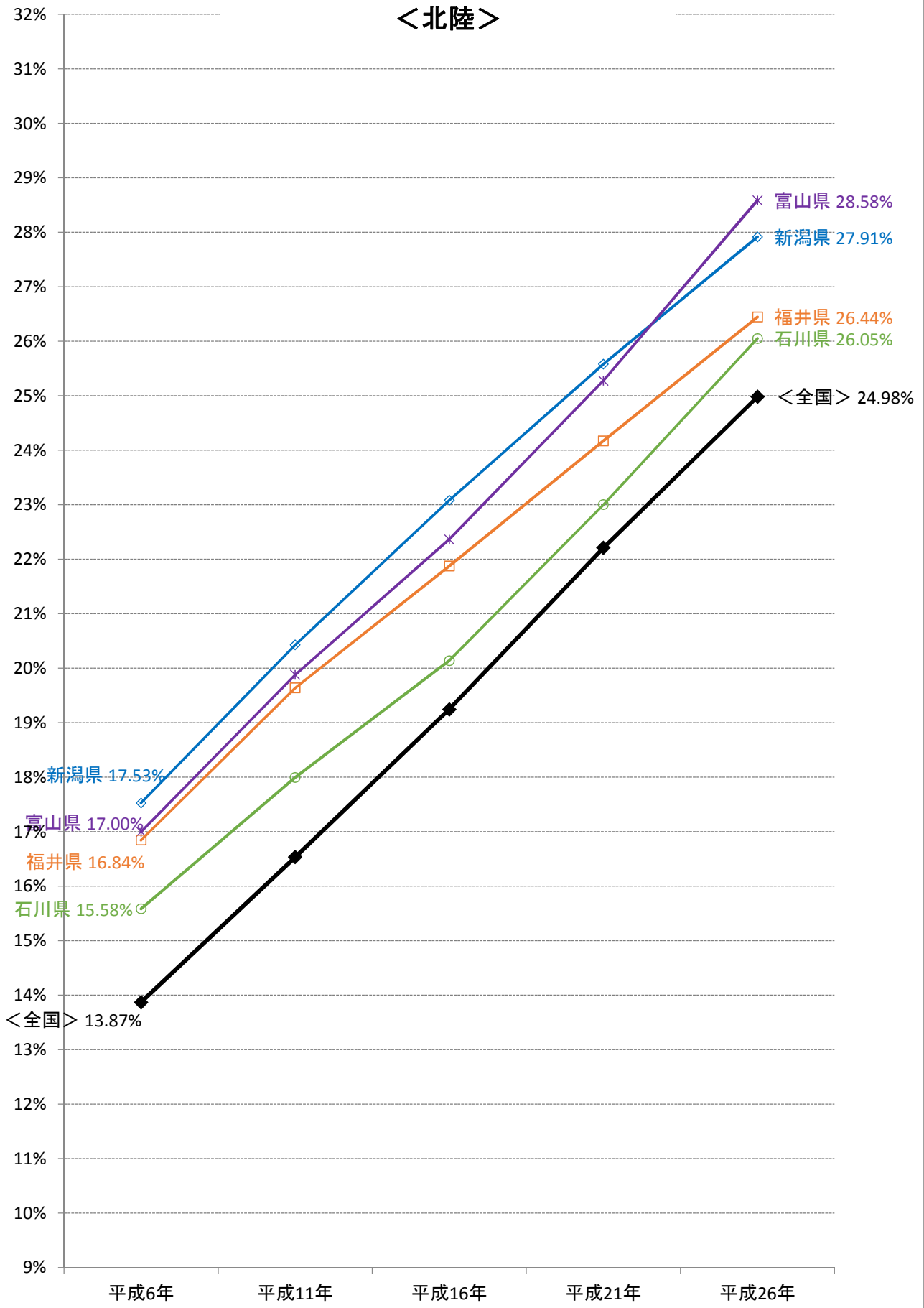
高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <南関東>



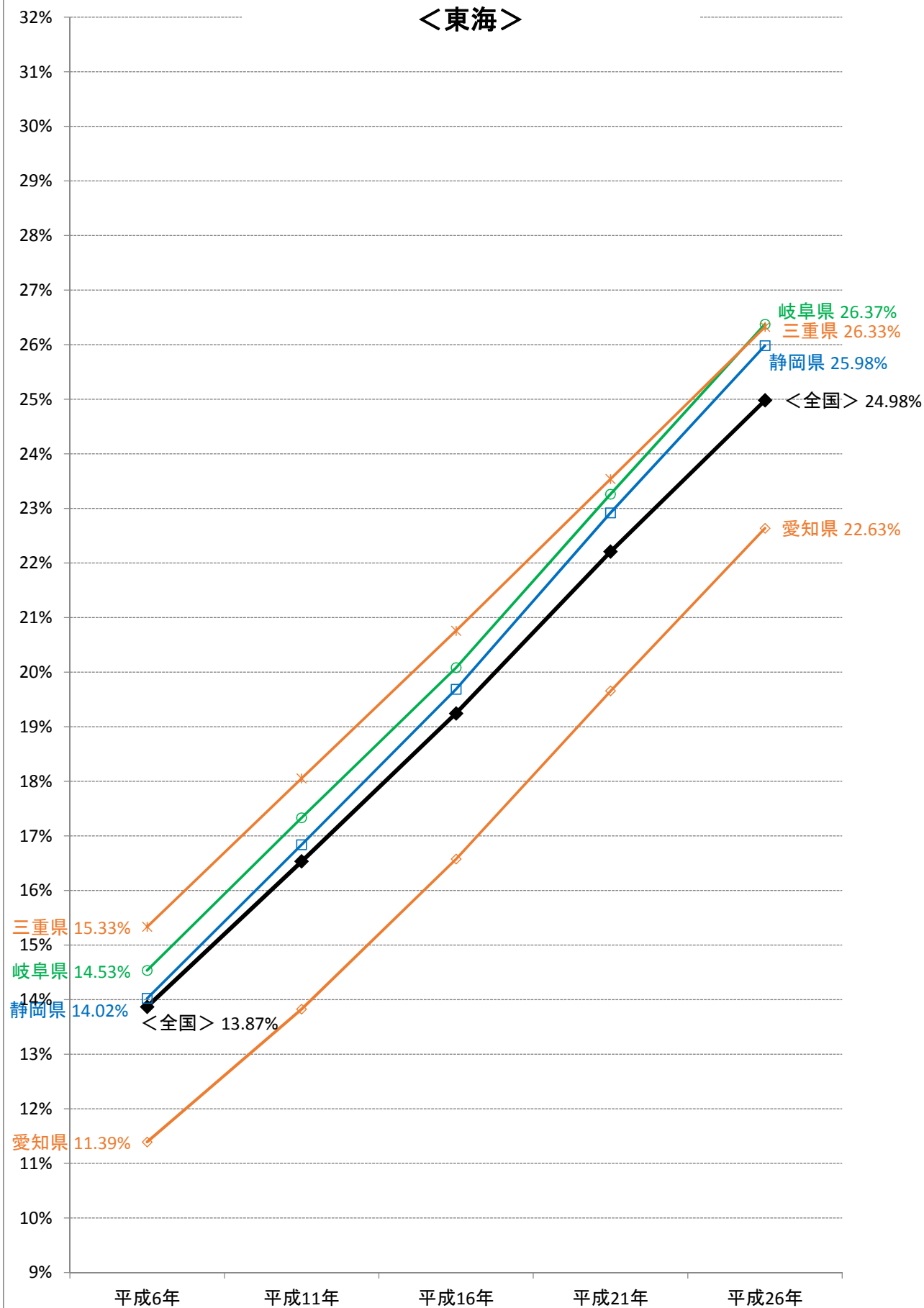
高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <北関東・甲信>



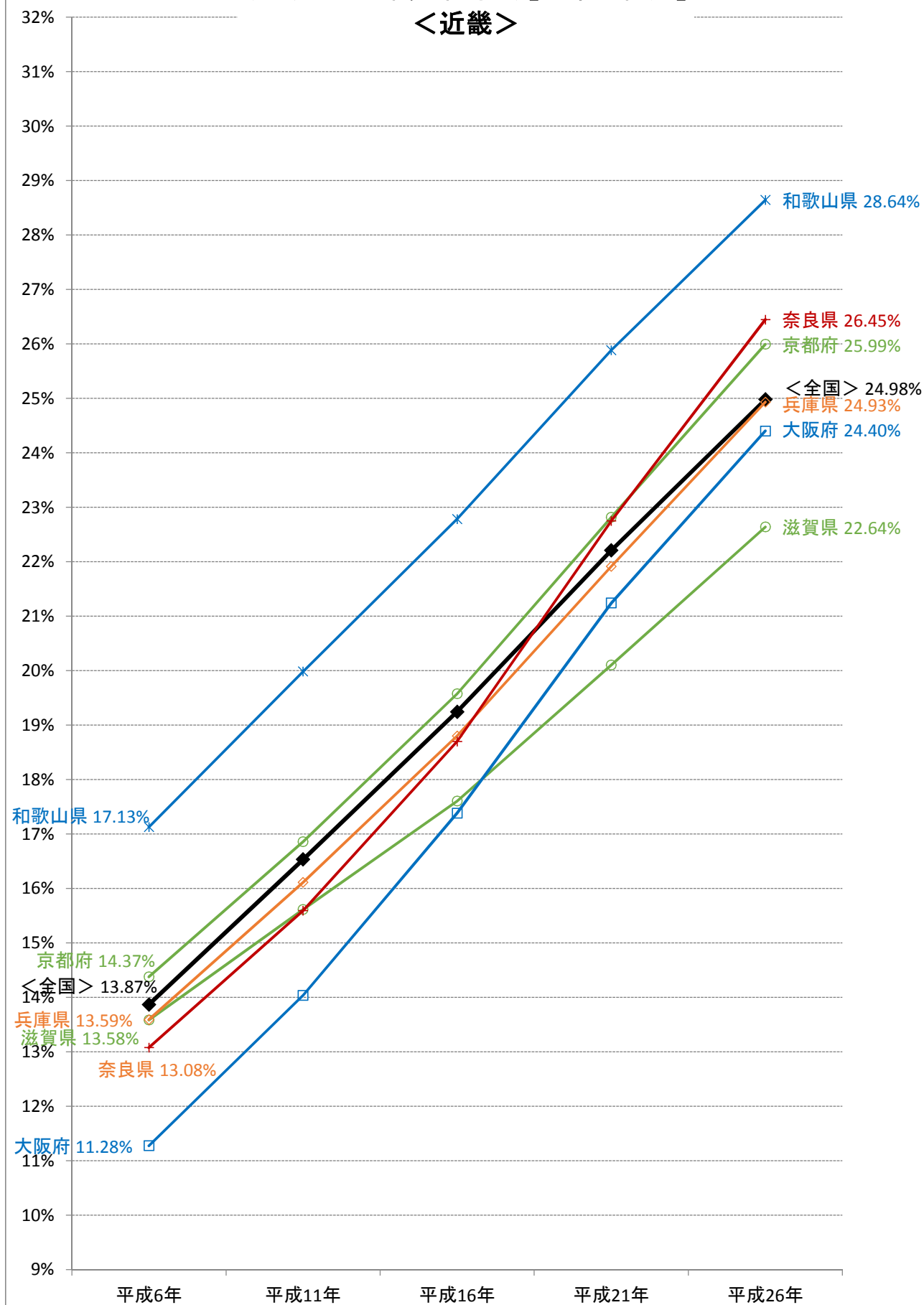
高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <北陸>



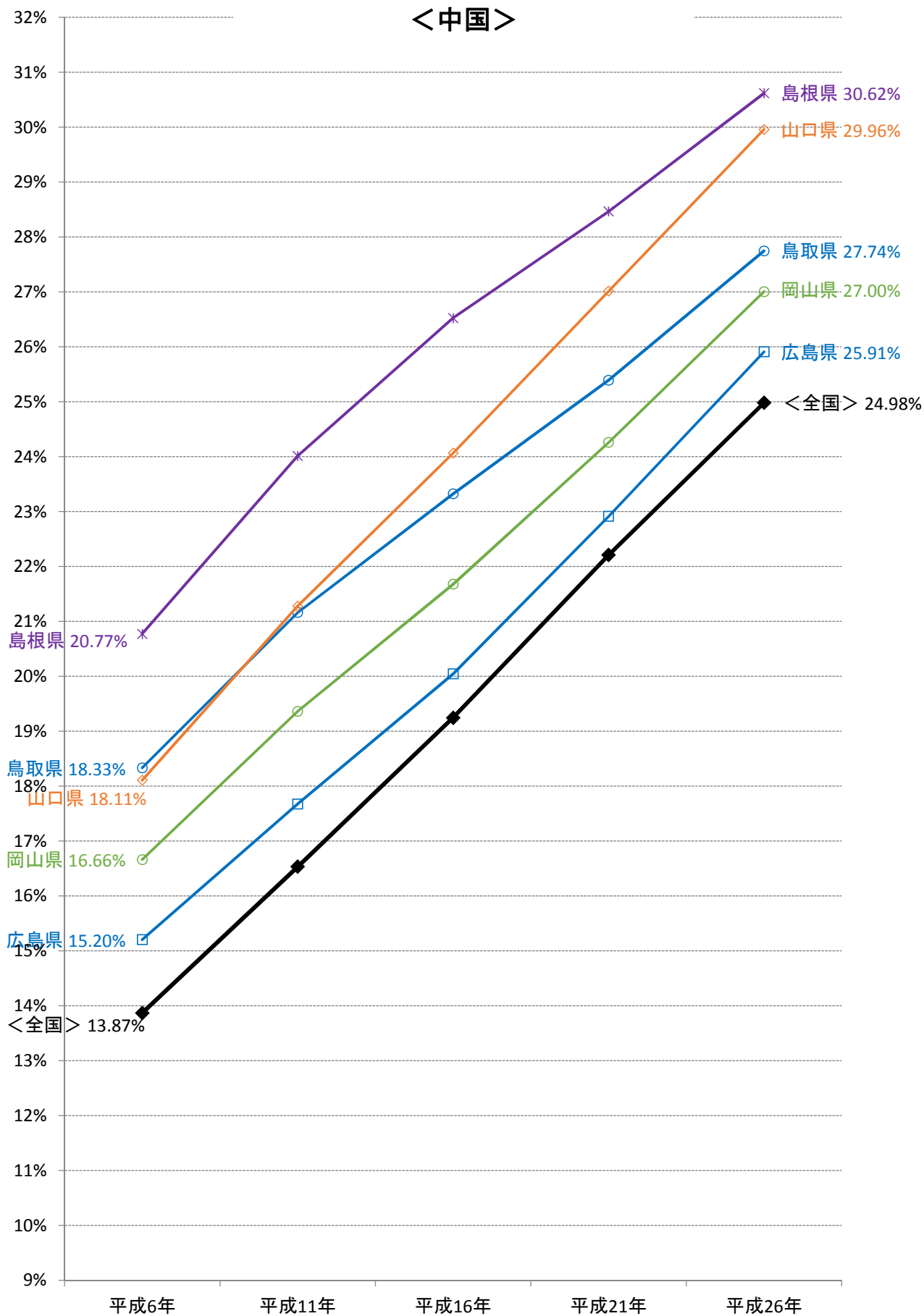
高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <東海>



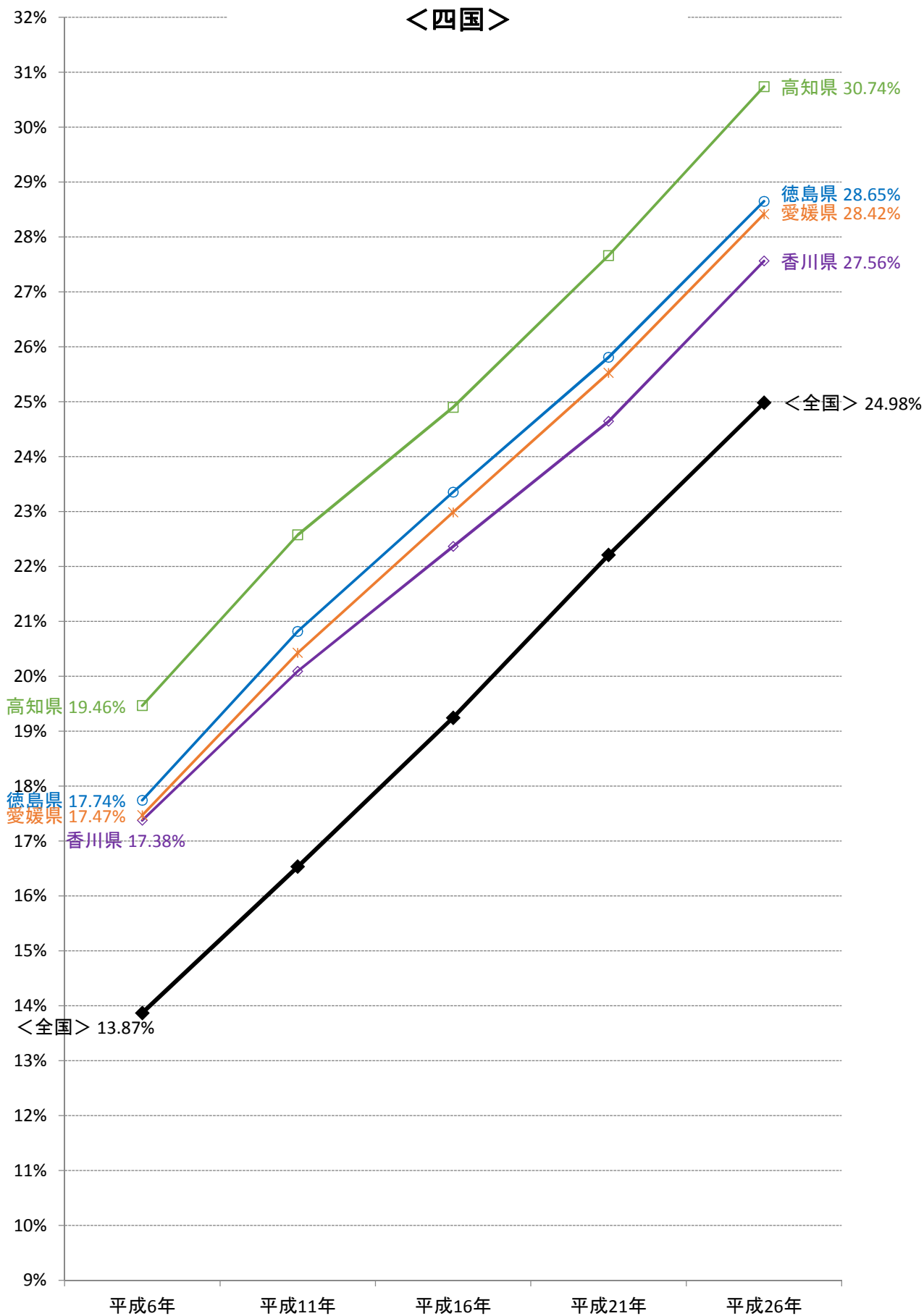
高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <近畿>



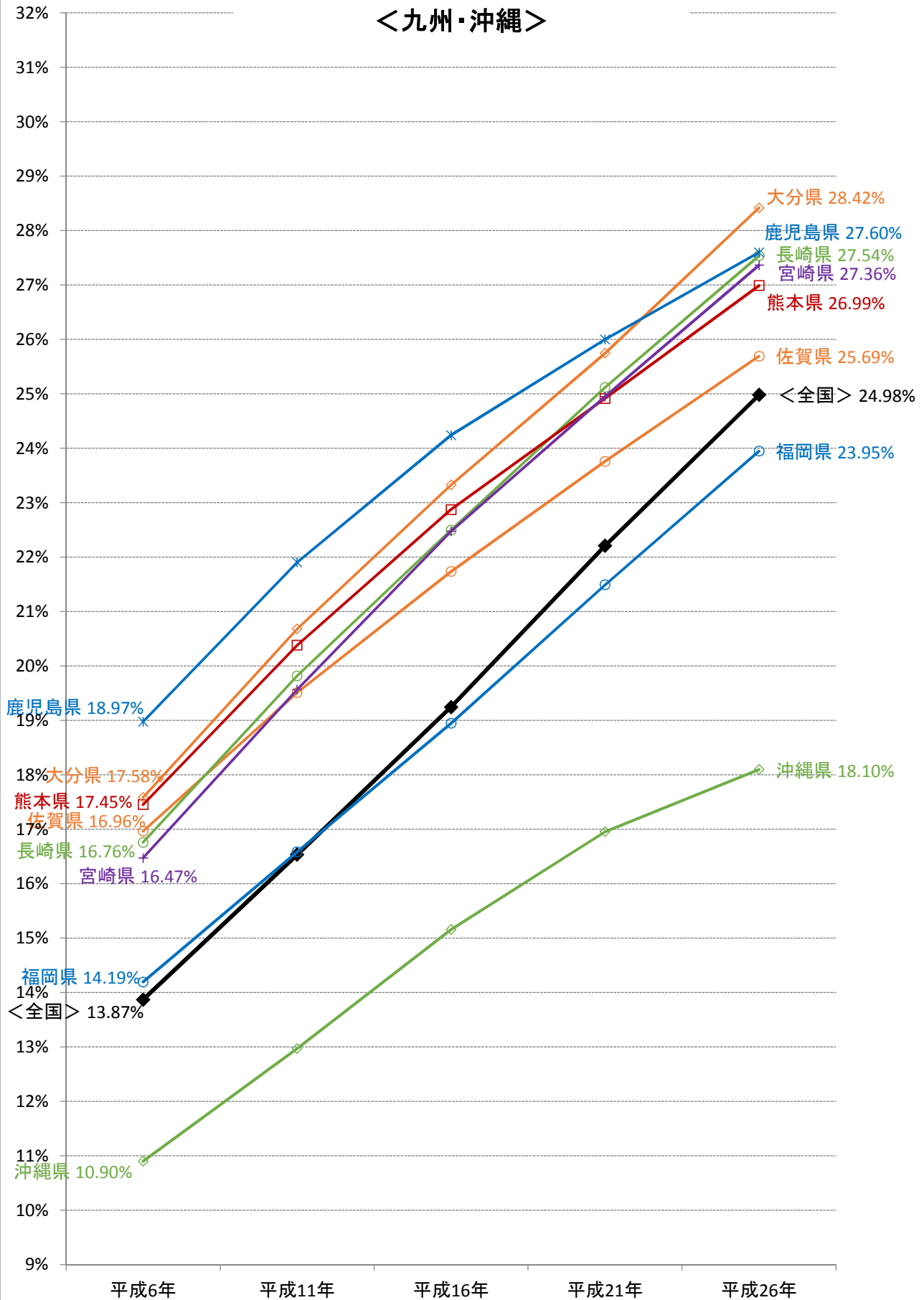
高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <中国>



高齢者人口(65歳以上)比率の推移  
 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】  
 <四国>



## 高齢者人口(65歳以上)比率の推移 (平成6~26年;5年刻み)【日本人住民】 ＜九州・沖縄＞





高齢者人口(65歳以上)比率の推移(平成6～26年;5年刻み)【日本人住民】

	平成6年	平成11年	平成16年	平成21年	平成26年
<全国>	13.87%	16.53%	19.24%	22.21%	24.98%
1 北海道	13.89%	16.99%	20.29%	23.73%	26.85%
2 青森県	14.88%	18.17%	21.48%	24.68%	27.57%
3 岩手県	16.85%	20.29%	23.56%	26.41%	28.56%
4 宮城県	13.89%	16.59%	19.23%	21.80%	23.79%
5 秋田県	18.40%	22.32%	25.81%	28.66%	31.23%
6 山形県	18.88%	22.16%	24.84%	26.95%	28.88%
7 福島県	16.49%	19.45%	21.86%	24.15%	26.51%
8 茨城県	13.47%	15.80%	18.36%	21.58%	24.75%
9 栃木県	14.10%	16.51%	18.76%	21.33%	24.20%
10 群馬県	14.92%	17.46%	19.82%	22.79%	25.83%
11 埼玉県	9.49%	11.86%	15.14%	19.36%	23.02%
12 千葉県	10.59%	13.11%	16.29%	20.18%	23.86%
13 東京都	12.53%	15.22%	17.69%	20.07%	22.07%
14 神奈川県	10.41%	12.98%	15.94%	19.44%	22.51%
15 新潟県	17.53%	20.43%	23.08%	25.58%	27.91%
16 富山県	17.00%	19.88%	22.36%	25.28%	28.58%
17 石川県	15.58%	17.99%	20.14%	23.00%	26.05%
18 福井県	16.84%	19.64%	21.87%	24.17%	26.44%
19 山梨県	16.58%	18.96%	21.26%	24.06%	26.58%
20 長野県	18.25%	20.89%	23.07%	25.72%	28.23%
21 岐阜県	14.53%	17.33%	20.08%	23.26%	26.37%
22 静岡県	14.02%	16.84%	19.69%	22.92%	25.98%
23 愛知県	11.39%	13.83%	16.57%	19.65%	22.63%
24 三重県	15.33%	18.05%	20.76%	23.54%	26.33%
25 滋賀県	13.58%	15.61%	17.60%	20.10%	22.64%
26 京都府	14.37%	16.86%	19.57%	22.82%	25.99%
27 大阪府	11.28%	14.04%	17.38%	21.24%	24.40%
28 兵庫県	13.59%	16.11%	18.80%	21.91%	24.93%
29 奈良県	13.08%	15.59%	18.70%	22.75%	26.45%
30 和歌山県	17.13%	19.98%	22.78%	25.88%	28.64%
31 鳥取県	18.33%	21.16%	23.32%	25.39%	27.74%
32 島根県	20.77%	24.01%	26.52%	28.46%	30.62%
33 岡山県	16.66%	19.36%	21.68%	24.26%	27.00%
34 広島県	15.20%	17.67%	20.04%	22.91%	25.91%
35 山口県	18.11%	21.28%	24.06%	27.01%	29.96%
36 徳島県	17.74%	20.82%	23.35%	25.81%	28.65%
37 香川県	17.38%	20.09%	22.36%	24.64%	27.56%
38 愛媛県	17.47%	20.43%	22.99%	25.52%	28.42%
39 高知県	19.46%	22.57%	24.90%	27.66%	30.74%
40 福岡県	14.19%	16.58%	18.95%	21.49%	23.95%
41 佐賀県	16.96%	19.51%	21.73%	23.76%	25.69%
42 長崎県	16.76%	19.82%	22.50%	25.12%	27.54%
43 熊本県	17.45%	20.38%	22.87%	24.91%	26.99%
44 大分県	17.58%	20.68%	23.33%	25.75%	28.42%
45 宮崎県	16.47%	19.57%	22.47%	24.95%	27.36%
46 鹿児島県	18.97%	21.90%	24.24%	26.00%	27.60%
47 沖縄県	10.90%	12.97%	15.16%	16.95%	18.10%